

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	1 項	社会福祉費		第 節			(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保
	1 目	社会福祉総務費		()			(3)	地域福祉の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P177	中 事 業		民生委員関係費			
事業コード		002-103-001-00371	事 業 名		民生委員・児童委員確保対策事業			
目的及び事業内容		民生委員法及び児童福祉法に基づき、社会の奉仕者として厚生労働大臣から委嘱を受け、配置されている「民生委員・児童委員」の活動を推進し、社会福祉の向上を図るため、石巻市民生委員児童委員協議会に交付金を交付する。また、民生委員推薦会を開催し、後任候補者を県に進達する。						
取 組 実 績		<p>1 石巻市民生委員児童委員協議会に交付金を交付した。</p> <p>(1) 活動費 @38,700円×実数342人=13,235,400円</p> <p>(2) その他の経費 離島船賃(日帰り往復) 田代島:29,520円、網地島:22,080円 計51,600円 合計13,287,000円</p> <p>2 石巻市民生委員推薦会を開催した。</p> <p>(1) 開催回数:年4回</p> <p>(2) 候 補 者:民生委員8人、主任児童委員1人</p> <p>(3) 開催結果</p> <p>第1回:平成29年4月3日から4月7日(持ち回りによる審査)、5人推薦</p> <p>第2回:平成29年7月10日から7月19日(持ち回りによる審査)、1人推薦(主任児童委員)</p> <p>第3回:平成29年7月21日から7月31日(持ち回りによる審査)、2人推薦</p> <p>第4回:平成29年12月1日から12月7日(持ち回りによる審査)、1人推薦</p>						
成 果		<p>社会福祉の向上を図るために、石巻市民生委員児童委員協議会に交付金を交付し、石巻市民生委員児童委員協議会及び地区民児協が行う研修、活動に要する経費の一部として活用された。</p> <p>民生委員・児童委員としての職務遂行に必要な知識及び技術の習得により、相談援助などの推進が図られた。</p> <p>また、民生委員推薦会を4回開催し、候補者(民生委員8人、主任児童委員1人)を宮城県へ進達した。</p> <p>※ 民生委員・児童委員の欠員数 37人(ただし、復興枠21人を含む。)</p> <p>(平成30年3月31日現在)</p>						
成果に係る評価		地域福祉の諸施策を展開していく中で、民生委員・児童委員の活動の幅は広がり、期待される役割も大きくなっていることから、地域福祉の向上を図るため、この事業は継続して活動を支援する必要がある。						
(単位:円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	14,738,000	13,292,968				13,292,968		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()													
	1 項	社会福祉費		第1節	お互いに支えあい生活で きる仕組みを構築する		()													
	1 目	社会福祉総務費		(1)	みんなで支えあう地域 づくりを推進する		()													
実施計画掲載ページ		P 57	中 事 業	社会福祉関係助成費																
事業コード		004-001-001-00089	事 業 名	社会福祉協議会運営費補助金																
目的及び事業内容		石巻市社会福祉協議会が行う事務事業等の運営費の一部を補助することにより、地域福祉の増進を図る。																		
取組実績		<p>石巻市社会福祉協議会の本所・支所職員にかかる人件費相当分の一部を補助金として交付した。</p> <p>補助金交付額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>111,089,082円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>113,604,051円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>115,248,836円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>115,221,288円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>148,510,320円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	補助額	H25	111,089,082円	H26	113,604,051円	H27	115,248,836円	H28	115,221,288円	H29	148,510,320円
年度	補助額																			
H25	111,089,082円																			
H26	113,604,051円																			
H27	115,248,836円																			
H28	115,221,288円																			
H29	148,510,320円																			
成 果		<p>地域福祉の中核を担う石巻市社会福祉協議会に運営費の一部を補助することで、社会福祉協議会が掲げる「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を実現するための各種活動を推進することができ、地域福祉の増進を図ることができた。</p> <p>また、石巻市社会福祉協議会は、地域住民、社会福祉の関係機関、団体と連携協働しながら、地域課題を共有し、解決方針とそれぞれの役割を理解して地域福祉活動を展開しており、国が目指す地域共生社会の実現に向けて、みんなで支えあう地域づくりを推進することができた。</p>																		
成果に係る評価		地域福祉の増進のため、さらには地域共生社会の実現に向けて、みんなで支えあう地域づくりを増進するため、事業を継続する必要がある。																		
(単位：円)																				
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳															
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源												
	148,510,320		148,510,320					148,510,320												

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	社会福祉費		第1節	お互いに支えあい生活で きる仕組みを構築する		()	
	1 目	社会福祉総務費		(1)	みんなで支えあう地域 づくりを推進する		()	
実施計画掲載ページ		P 58	中 事 業	地域福祉推進関係費				
事業コード		004-001-001-00563	事 業 名	地域福祉計画策定事業				
目的及び事業内容		石巻市地域福祉委員会を開催し、本市地域福祉計画の進行管理等を行い、基本理念の実現を図る。また、みんなで支えあう地域づくりを推進するため、出前講座を開催する。						
取組実績		<p>1 地域福祉委員会の開催</p> <p>第1回地域福祉委員会 平成29年11月10日(金) 内容：①地域福祉委員会の進め方について ②地域福祉計画(第3期)について</p> <p>第2回地域福祉委員会 平成30年2月7日(水) 内容：①地域福祉計画に係る取組事業の状況報告について ②地域福祉計画の評価体制について他</p> <p>2 出前講座(自主防災及び地域福祉のはなし)の開催：2回</p>						
成 果		<p>石巻市地域福祉委員会が出された評価体制に対する意見を基に関連する個別計画の担当課との連携会議を開催することができた。さらに連携会議では、次期計画(第4期 平成34年～38年予定)は地域福祉計画が健康福祉分野の個別計画の上位計画と位置づけられたことから、地域福祉計画と分野別計画の整合性を図り、策定することについて、共有が図られた。</p>						
成果に係る評価		<p>今後は引き続き、地域福祉計画(第3期)の進捗管理について、各事業の取組みの評価や啓発内容を審議し、本年、地域福祉の基本理念の実現を図るため事業を継続する必要がある。さらに連携会議の開催を重ね、分野別計画との整合性を図りながら、次期計画の策定につなげていく必要がある。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	304,000		215,083					215,083

予算科目	3 款	民生費	総合計画	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																																						
	1 項	社会福祉費			(1)	新たな防災体制の構築																																																						
	1 目	社会福祉総務費			(1)	防災施設の整備																																																						
実施計画掲載ページ	P139		中 事 業	避難行動要支援者支援事業費																																																								
事業コード	001-101-002-00285		事 業 名	災害時要援護者避難支援事業																																																								
目的及び事業内容	避難行動要支援者の安否確認や避難支援を円滑に行うため、要支援者の登録や避難支援関係機関との情報共有、地域における支援体制づくりを推進する。																																																											
取組実績	<p>年度別登録者数 単位：人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>全体</th> <th>本庁</th> <th>河北</th> <th>雄勝</th> <th>河南</th> <th>桃生</th> <th>北上</th> <th>牡鹿</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>5,453</td> <td>3,928</td> <td>186</td> <td>99</td> <td>862</td> <td>238</td> <td>80</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>5,330</td> <td>3,857</td> <td>165</td> <td>97</td> <td>862</td> <td>220</td> <td>71</td> <td>58</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>4,905</td> <td>3,540</td> <td>174</td> <td>90</td> <td>781</td> <td>202</td> <td>66</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>4,638</td> <td>3,363</td> <td>162</td> <td>80</td> <td>748</td> <td>179</td> <td>63</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>4,481</td> <td>3,228</td> <td>181</td> <td>86</td> <td>702</td> <td>173</td> <td>62</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table>						年度	全体	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	H25	5,453	3,928	186	99	862	238	80	60	H26	5,330	3,857	165	97	862	220	71	58	H27	4,905	3,540	174	90	781	202	66	52	H28	4,638	3,363	162	80	748	179	63	43	H29	4,481	3,228	181	86	702	173	62	49
	年度	全体	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿																																																			
H25	5,453	3,928	186	99	862	238	80	60																																																				
H26	5,330	3,857	165	97	862	220	71	58																																																				
H27	4,905	3,540	174	90	781	202	66	52																																																				
H28	4,638	3,363	162	80	748	179	63	43																																																				
H29	4,481	3,228	181	86	702	173	62	49																																																				
避難行動要支援者情報のシステム管理を導入し、避難支援関係者との情報共有を図った。																																																												
成 果	<p>避難行動要支援者の情報システム管理をしたことで、情報共有や地図データの可視化が容易になり、災害に対する備えの充実が図られた。 避難支援関係者との情報共有のため、説明会を実施したことで、安全かつ円滑な避難支援の啓発が図られた。 平成29年度末時点の避難行動要支援者名簿への登録者は4,481人であった。</p>																																																											
成果に係る評価	<p>避難行動要支援者管理システムを導入し、避難支援関係者との情報共有等避難支援体制づくりに向けた連携が図られた。 今後も避難支援関係者の協力を得て、より安全かつ、円滑な避難支援体制の構築を推進していく必要がある</p>																																																											
(単位：円)																																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																						
	531,420	531,220				531,220																																																						

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	()																																										
	1 項	社会福祉費				()																																										
	2 目	総合福祉会館費				()																																										
実施計画掲載ページ			中 事 業	うしお荘・みなと荘管理費																																												
事業コード			事 業 名	総合福祉会館うしお荘・みなと荘運営事業																																												
目的及び事業内容	総合福祉会館について、地域活動に精通している地元の福祉団体協議会に管理運営を委託することにより、地域住民相互の融和を促し、もって地域福祉の一層の推進を図る。																																															
取組実績	<p>1 指定管理者導入の指定期間 平成28年4月1日から平成33年3月31日まで（5年間） 2 年間の利用状況 (1) うしお荘 開館日数 295日 施設利用者数 17,803人 (2) みなと荘 開館日数 296日 施設利用者数 24,436人 3 施設の概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設の名称</th> <th>総合福祉会館 うしお荘</th> <th>総合福祉会館 みなと荘</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所在地</td> <td>石巻市流留字七勺21番地</td> <td>石巻市八幡町一丁目6番22号</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>年額 5,815,020円</td> <td>年額 8,493,140円</td> </tr> <tr> <td>施設内容</td> <td>大広間、談話室、和室(2)、会議室</td> <td>1階：湊こども園 2階：子育て支援室、放課後児童クラブ、事務室、図書室、集会室 3階：講座室、会議室、焼成室、災害用備蓄庫</td> </tr> <tr> <td>利用料</td> <td>無料</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>指定管理者</td> <td>石巻市渡波地区福祉団体協議会</td> <td>石巻市湊地区福祉団体協議会</td> </tr> </tbody> </table>						施設の名称	総合福祉会館 うしお荘	総合福祉会館 みなと荘	所在地	石巻市流留字七勺21番地	石巻市八幡町一丁目6番22号	指定管理料	年額 5,815,020円	年額 8,493,140円	施設内容	大広間、談話室、和室(2)、会議室	1階：湊こども園 2階：子育て支援室、放課後児童クラブ、事務室、図書室、集会室 3階：講座室、会議室、焼成室、災害用備蓄庫	利用料	無料	無料	指定管理者	石巻市渡波地区福祉団体協議会	石巻市湊地区福祉団体協議会																								
	施設の名称	総合福祉会館 うしお荘	総合福祉会館 みなと荘																																													
所在地	石巻市流留字七勺21番地	石巻市八幡町一丁目6番22号																																														
指定管理料	年額 5,815,020円	年額 8,493,140円																																														
施設内容	大広間、談話室、和室(2)、会議室	1階：湊こども園 2階：子育て支援室、放課後児童クラブ、事務室、図書室、集会室 3階：講座室、会議室、焼成室、災害用備蓄庫																																														
利用料	無料	無料																																														
指定管理者	石巻市渡波地区福祉団体協議会	石巻市湊地区福祉団体協議会																																														
成 果	<p>地域住民の健康増進、教養の向上及びレクリエーションなど、地域に密着した施設運営により、広く地域住民の利用に供することができ、福祉の増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">うしお荘</th> <th colspan="3">みなと荘</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>指定管理料</th> <th>施設利用者数</th> <th>年度</th> <th>指定管理料</th> <th>施設利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>5,656,844円</td> <td>18,994人</td> <td>H25</td> <td>5,607,295円</td> <td>29,833人</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>5,696,234円</td> <td>19,776人</td> <td>H26</td> <td>5,463,664円</td> <td>31,510人</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>5,721,695円</td> <td>21,521人</td> <td>H27</td> <td>9,605,205円</td> <td>26,568人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>5,798,862円</td> <td>20,541人</td> <td>H28</td> <td>8,470,372円</td> <td>29,666人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>5,815,020円</td> <td>17,803人</td> <td>H29</td> <td>8,493,140円</td> <td>24,436人</td> </tr> </tbody> </table>						うしお荘			みなと荘			年度	指定管理料	施設利用者数	年度	指定管理料	施設利用者数	H25	5,656,844円	18,994人	H25	5,607,295円	29,833人	H26	5,696,234円	19,776人	H26	5,463,664円	31,510人	H27	5,721,695円	21,521人	H27	9,605,205円	26,568人	H28	5,798,862円	20,541人	H28	8,470,372円	29,666人	H29	5,815,020円	17,803人	H29	8,493,140円	24,436人
うしお荘			みなと荘																																													
年度	指定管理料	施設利用者数	年度	指定管理料	施設利用者数																																											
H25	5,656,844円	18,994人	H25	5,607,295円	29,833人																																											
H26	5,696,234円	19,776人	H26	5,463,664円	31,510人																																											
H27	5,721,695円	21,521人	H27	9,605,205円	26,568人																																											
H28	5,798,862円	20,541人	H28	8,470,372円	29,666人																																											
H29	5,815,020円	17,803人	H29	8,493,140円	24,436人																																											
成果に係る評価	<p>指定管理者制度による地域に密着した施設運営により、コミュニティづくりに寄与し、地域福祉の増進が図られているので、事業を継続する必要がある。</p>																																															
(単位：円)																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
	14,887,200	14,685,160				14,685,160																																										

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																	
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																	
	3 目	障害者福祉費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()																	
実施計画掲載ページ		P 89	中 事 業	障害者福祉費																				
事業コード		004-005-002-00107	事 業 名	障害者援護事業																				
目的及び事業内容		在宅障害者の自立更生と社会参加の促進を図る。 1 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳交付事務 2 身体障害者・知的障害者相談員設置 3 在宅障害者等社会参加促進助成券の交付 4 知的障害者グループホーム体験ステイ事業の実施 5 在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成 6 難聴児補聴器購入助成 7 重症心身障害児者短期入所利用支援助成事業																						
取 組 実 績		1 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳交付事務 各種手帳の交付状況（所持者数） ※各年度3月31日現在 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>身体障害者手帳</th> <th>療育手帳</th> <th>精神障害者手帳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>5,928人</td> <td>1,222人</td> <td>952人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>5,931人</td> <td>1,199人</td> <td>990人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>5,886人</td> <td>1,264人</td> <td>1,036人</td> </tr> </tbody> </table> 2 身体障害者・知的障害者相談員設置 身体障害者相談員11名、知的障害者相談員2名を設置し、相談支援を行った。 3 在宅障害者等社会参加促進助成券（タクシー券・自動車燃料券） 在宅障害者等の移動を支援し、社会参加を促進した。 平成29年度実績：交付者 2,895人、助成総額 43,601,500円 4 知的障害者グループホーム体験ステイの推進 実施する事業者がなかったため、実績なし 5 在宅酸素療法者酸素濃縮器利用助成 居宅において酸素濃縮器等の使用に要する電気料について、助成金を交付した。 平成29年度実績：助成人数 128人、助成総額 2,148,000円 6 難聴児補聴器購入助成 身体障害者手帳の交付対象外の軽・中等度難聴児に対し、補聴器の購入費用の一部を助成した。 平成29年度実績：計7件 助成総額 577,000円 7 重症心身障害児者短期入所利用支援助成事業 重症心身障害児者に対し、圏域外の短期入所施設を利用した際の燃料費相当額等を助成した。 平成29年度実績：計5件（利用者1人）、助成総額 47,656円							年度	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者手帳	H27	5,928人	1,222人	952人	H28	5,931人	1,199人	990人	H29	5,886人	1,264人	1,036人
年度	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者手帳																					
H27	5,928人	1,222人	952人																					
H28	5,931人	1,199人	990人																					
H29	5,886人	1,264人	1,036人																					
成 果		身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を通じ、各種福祉サービス利用についての情報提供を行うとともに、障害者のニーズに応じた支援の実施により、地域における自立と社会参加の促進が図られた。																						
成果に係る評価		各種手帳の交付状況に大きな変化はみられないことから、今後も着実な支援の実施により、障害福祉の向上に取り組んでいく必要がある。																						
(単位：円)																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	67,550,000		59,021,770		801,000			58,220,770																

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																														
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																																														
	4 目	障害者自立支援費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()																																														
実施計画掲載ページ		P 89	中 事 業	自立支援給付費																																																	
事業コード		004-005-002-00108	事 業 名	障害者自立支援給付事業																																																	
目的及び事業内容		障害者等の福祉の増進を図るため、下記の障害福祉サービス等を実施する。 1 介護給付（ホームヘルプ、行動援護、療養介護、生活介護、短期入所、施設入所支援等） 2 訓練等給付（自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、グループホーム） 3 補装具給付（身体障害者、障害児に対する補装具給付） 4 自立支援医療給付（更生医療給付、療養介護医療給付、育成医療給付） 5 医療型短期入所事業（サービス登録事業所である市立病院に対し、空床確保に要する経費を負担する。）																																																			
取 組 実 績		1 障害福祉サービス給付費（介護給付・訓練等給付） 障害者等がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付を行った。 障害福祉サービス給付実績（介護給付・訓練等給付） <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>分 類</th> <th>事業所数</th> <th>実利用者</th> <th>利用量</th> <th>給付費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>居宅介護サービス等</td> <td>34所</td> <td>236 人</td> <td>4,138 h</td> <td>190,211,785 円</td> </tr> <tr> <td>日中活動系サービス等・居住系</td> <td>204所</td> <td>1,201 人</td> <td>24,565 日</td> <td>1,976,543,585 円</td> </tr> <tr> <td>サービス計画作成費</td> <td>38所</td> <td>165 人</td> <td>1,988 件</td> <td>30,098,705 円</td> </tr> <tr> <td>特定障害者・高額等給付費</td> <td>70所</td> <td>304 人</td> <td>3,882 件</td> <td>35,750,295 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>2,232,604,370 円</td> </tr> </tbody> </table> 2 補装具給付 身体障害者及び身体障害児の機能障害を補い、日常生活を容易にするため、補聴器、義肢、装具、車イス等の厚生労働大臣が定めた補装具の交付及び修理 ・給付実績額：41,937,672円 ・給付件数：311件（交付：207件 修理：104件） 3 自立支援医療給付（更生医療・育成医療・療養介護医療） 身体障害者手帳所持者（18歳以上）で、更生医療の給付が必要と判定された方及び児童福祉法第4条第2項に規定する障害児（18歳未満）で、指定医療機関における障害程度の軽減、除去又は障害の進行を防ぐための治療に要する医療費の一部を支給 療養介護入所施設において医療が提供された障害者に療養介護医療費として支給 ・給付実績 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>更生医療</td> <td>公費負担額</td> <td>249,720,351円</td> <td>対象者計</td> <td>389人</td> </tr> <tr> <td>育成医療</td> <td>公費負担額</td> <td>591,548円</td> <td>対象者計</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>療養介護医療</td> <td>公費負担額</td> <td>24,433,495円</td> <td>実利用人数</td> <td>28人</td> </tr> </tbody> </table> 4 高額障害福祉サービス給付実績 290件 2,559,939円 5 医療型短期入所事業（H30年1月事業開始） 空床確保負担金 2,221,430円							分 類	事業所数	実利用者	利用量	給付費	居宅介護サービス等	34所	236 人	4,138 h	190,211,785 円	日中活動系サービス等・居住系	204所	1,201 人	24,565 日	1,976,543,585 円	サービス計画作成費	38所	165 人	1,988 件	30,098,705 円	特定障害者・高額等給付費	70所	304 人	3,882 件	35,750,295 円	計	-	-	-	2,232,604,370 円	更生医療	公費負担額	249,720,351円	対象者計	389人	育成医療	公費負担額	591,548円	対象者計	18人	療養介護医療	公費負担額	24,433,495円	実利用人数	28人
分 類	事業所数	実利用者	利用量	給付費																																																	
居宅介護サービス等	34所	236 人	4,138 h	190,211,785 円																																																	
日中活動系サービス等・居住系	204所	1,201 人	24,565 日	1,976,543,585 円																																																	
サービス計画作成費	38所	165 人	1,988 件	30,098,705 円																																																	
特定障害者・高額等給付費	70所	304 人	3,882 件	35,750,295 円																																																	
計	-	-	-	2,232,604,370 円																																																	
更生医療	公費負担額	249,720,351円	対象者計	389人																																																	
育成医療	公費負担額	591,548円	対象者計	18人																																																	
療養介護医療	公費負担額	24,433,495円	実利用人数	28人																																																	
成 果		障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障害者及び障害児に対し各種障害福祉サービス利用のための援護を行ったことにより、自立生活と社会参加を促進し、障害者等の生活の安定と福祉の向上が図られた。																																																			
成果に係る評価		今後も障害児者がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるように必要なサービスの給付を行うとともに、適正なサービス提供が行われるよう事業所への指導も継続していく必要がある。 また、医療型短期入所事業については、これまで石巻地域に重症心身障害者が利用できる施設がなかったことから、市立病院が県の事業者登録を受け、H30年1月から開始された事業であり、重症心身障害者の介護者支援を図るため、今後とも継続していく必要がある。																																																			
(単位：円)																																																					
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																													
	2,601,538,000		2,554,068,805		1,920,925,867		396,000	632,746,938																																													

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()	
	5 目	地域生活支援事業費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()	
実施計画掲載ページ		P 89	中 事 業		相談支援事業費			
事業コード		004-005-002-00110	事 業 名		相談支援事業			
目的及び事業内容		障害者支援専門の相談窓口を設置し、障害者及び障害者の介護を行う者並びに障害児の保護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行う。 1 障害者相談支援事業 2 精神障害者コミュニティサロン運営事業 3 基幹相談支援センター運営事業						
取組実績		1 障害者相談支援事業 障害者等の相談に応じ、情報提供や福祉サービスの利用援助等必要な相談援助を行った。 委託先：3か所（指定相談支援事業所） ・相談方法 訪問、来所、同行、電話等 ・相談内容 福祉サービス利用、健康、医療、家計、家族関係、就労 等 ・相談件数 17,635件（H28 18,163件） 2 精神障害者コミュニティサロン運営事業 創作活動、レクリエーション等の各種活動及び専任指導員による生活相談、生活指導を行い、精神障害者の社会復帰や自立に向けての支援を行った。 ・利用決定者数 65人（H28 75人） ・1日平均利用者数 11.0人（H28 12.3人） 3 基幹相談支援センター運営事業 地域の相談支援事業所（3か所）を包括する「基幹相談支援センター」を平成26年4月1日から設置（委託）し、福祉サービス利用援助、権利擁護、社会参加の促進、地域生活における自立支援等、障害者等の生活の安定と福祉の向上のため相談業務を行っている。 ・自立支援協議会、研修会等の開催 176回（H28 266回） ・相談件数 11,079件（H28 6,908件）						
成 果		障害者やその家族等に対する各種相談や事業の実施により、障害者の自立促進や社会参加等が図られた。						
成果に係る評価		障害者を取り巻く状況は複雑化しており、障害者の権利擁護、障害福祉サービスの利用支援、引きこもりがちな精神障害者の社会参加促進のため、今後も相談支援体制の充実、強化を図っていく必要がある。						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源
	87,919,000		70,785,645		18,084,321			52,701,324

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																												
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																												
	5 目	地域生活支援事業費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()																												
実施計画掲載ページ		P 90	中 事 業		日常生活用具給付等事業費 小児慢性特定疾患児日常生活給付事業費																														
事業コード		004-005-002-00112	事 業 名		日常生活用具給付等事業																														
目的及び事業内容		日常生活用具給付等事業として、日常生活上の便宜を図るため、重度障害者等（身体、知的、精神障害児者又は難病患者）に対し日常生活用具（介護・訓練支援用具、自立生活支援用具、在宅療養等支援用具、情報・意思疎通支援用具、排泄管理支援用具、住宅改修費）を給付又は貸与する。 小児慢性特定疾患児日常生活給付事業として、日常生活を営むのに著しく支障のある在宅の小児慢性特定疾患児に対し、特殊寝台等の日常生活用具を給付する。																																	
取組実績		日常生活用具の給付件数 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>うち児童件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 介護・訓練支援用具 （特殊寝台、特殊ベッド、特殊マット等）</td> <td>10件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>2 自立生活支援用具 （入浴補助用具、移動移乗支援用具、頭部保護帽等）</td> <td>15件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>3 在宅療養等支援用具 （透析加温器、ネプライザー、パルオキシメーター等）</td> <td>38件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>4 情報・意思疎通支援用具 （情報・通信支援用具、点字器、人工喉頭等）</td> <td>72件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>5 排泄管理支援用具 （ストーマ（蓄便・蓄尿）、紙オムツ等）</td> <td>3,765件</td> <td>218件</td> </tr> <tr> <td>6 住宅改修</td> <td>3件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>7 小児慢性</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,903件</td> <td>224件</td> </tr> </tbody> </table>							区分	件数	うち児童件数	1 介護・訓練支援用具 （特殊寝台、特殊ベッド、特殊マット等）	10件	0件	2 自立生活支援用具 （入浴補助用具、移動移乗支援用具、頭部保護帽等）	15件	0件	3 在宅療養等支援用具 （透析加温器、ネプライザー、パルオキシメーター等）	38件	5件	4 情報・意思疎通支援用具 （情報・通信支援用具、点字器、人工喉頭等）	72件	1件	5 排泄管理支援用具 （ストーマ（蓄便・蓄尿）、紙オムツ等）	3,765件	218件	6 住宅改修	3件	0件	7 小児慢性	0件	0件	計	3,903件	224件
区分	件数	うち児童件数																																	
1 介護・訓練支援用具 （特殊寝台、特殊ベッド、特殊マット等）	10件	0件																																	
2 自立生活支援用具 （入浴補助用具、移動移乗支援用具、頭部保護帽等）	15件	0件																																	
3 在宅療養等支援用具 （透析加温器、ネプライザー、パルオキシメーター等）	38件	5件																																	
4 情報・意思疎通支援用具 （情報・通信支援用具、点字器、人工喉頭等）	72件	1件																																	
5 排泄管理支援用具 （ストーマ（蓄便・蓄尿）、紙オムツ等）	3,765件	218件																																	
6 住宅改修	3件	0件																																	
7 小児慢性	0件	0件																																	
計	3,903件	224件																																	
成 果		重度障害者等が日常生活を送るために不可欠な生活用具（介護・訓練支援用具、自立生活支援用具、在宅療養等支援用具、情報・意思疎通支援用具、排泄管理支援用具、住宅改修等）の給付を行い、自立の支援が図られた。																																	
成果に係る評価		重度障害者等の日常生活不可欠なものであり、自立支援を図るため、今後とも必要な事業である。																																	
（単位：円）																																			
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																														
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																											
	42,920,054		39,231,708		17,948,505			21,283,203																											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																	
	1 項	社会福祉費		第 5 節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																	
	5 目	地域生活支援事業費		(4)	「だれもが暮らしやすい」まちづくりを推進する		()																	
実施計画掲載ページ		P 92	中 事 業		移動支援事業費																			
事業コード		004-005-004-00113	事 業 名		障害者移動支援事業																			
目的及び事業内容		屋外での移動が困難な障害者及び障害児について、外出のための支援を行うことにより、障害者等の地域での自立生活及び社会参加を促進する。移動支援事業の内容は、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のための外出（原則として1日の範囲内で用務を終えるものに限る。）に対し行う個別移動支援及びグループ移動支援としている。																						
取組実績		<p>個別に支援が必要な障害者等の外出に対しヘルパーを派遣し、移動の支援を行う個別移動支援と、複数の障害者等のグループの外出に対しヘルパーを派遣し移動の支援を行うグループ移動支援を行った。</p> <p><移動支援の実績件数></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>サービス提供事業所数</th> <th>サービス実利用人数</th> <th>サービス利用実績（時間数）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>14</td> <td>126人（うち児童 6人）</td> <td>3,686 時間（うち児童 162時間）</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>15</td> <td>139人（うち児童 3人）</td> <td>4,884 時間（うち児童 53時間）</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>16</td> <td>143人（うち児童 2人）</td> <td>4,668 時間（うち児童 6時間）</td> </tr> </tbody> </table>							年度	サービス提供事業所数	サービス実利用人数	サービス利用実績（時間数）	H27	14	126人（うち児童 6人）	3,686 時間（うち児童 162時間）	H28	15	139人（うち児童 3人）	4,884 時間（うち児童 53時間）	H29	16	143人（うち児童 2人）	4,668 時間（うち児童 6時間）
年度	サービス提供事業所数	サービス実利用人数	サービス利用実績（時間数）																					
H27	14	126人（うち児童 6人）	3,686 時間（うち児童 162時間）																					
H28	15	139人（うち児童 3人）	4,884 時間（うち児童 53時間）																					
H29	16	143人（うち児童 2人）	4,668 時間（うち児童 6時間）																					
成 果		屋外での移動が困難な障害者及び障害児に対し、移動支援サービスを提供することにより、障害者等の社会参加の機会を確保し、地域での自立生活促進が図られた。																						
成果に係る評価		サービス利用人数の増加も見られることから、今後も障害者及び障害児の地域における自立生活及び社会参加を促進するためサービス提供事業所を確保し、その機会の充実に取り組む必要がある。																						
（単位：円）																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																			
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																
	14,010,000		12,623,185		5,775,106			6,848,079																

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	社会福祉費		第 5 節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()	
	5 目	地域生活支援事業費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()	
実施計画掲載ページ		P 90	中 事 業		地域活動支援センター費			
事業コード		004-005-002-00114	事 業 名		地域活動支援センター事業			
目的及び事業内容		地域活動支援センターの利用給付を行い、地域の実情に応じ、障害者等の通所による創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流を促進することにより障害者等の自立の促進と社会促進を図る。						
取組実績		<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的事業 通所による創作的活動、生産活動及び社会との交流機会を提供 2 機能強化事業 基礎的事業に加えて、通所による援護事業への支援を強化するほか、地域において雇用・就労が困難な在宅障害者に対し、機能訓練、社会適応訓練等の事業を実施 3 送迎支援 自宅から事業所までの送迎に係る支援 4 利用実績 ・事業所数 7か所（H28 8か所） ・定員（合計） 94人（H28 98人） ・利用実人数 53人（H28 59人） 						
成 果		障害者の日中活動の場として、創作活動や生産活動等を通じ、地域社会との交流が図られ、障害者の自立と社会参加を促進した。						
成果に係る評価		障害者等の地域生活支援の促進のため、需要に応じた事業所（支援センター）の環境整備に努める必要があり、今後も事業を継続する必要がある。						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源
	40,310,000		37,011,850		5,877,793			31,134,057

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()	
	5 目	地域生活支援事業費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()	
実施計画掲載ページ		P91	中 事 業		生活支援事業費			
事業コード		004-005-002-00116	事 業 名		生活支援事業			
目的及び事業内容		障害者が地域社会で自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な事業を推進する。 1 声の市報製作 2 社会参加促進事業補助 3 障害者自動車改造・運転免許取得費助成金 4 訪問入浴サービス事業 5 日中一時支援事業						
取組実績		1 声の市報製作(業務委託)…情報入手困難な視覚障害者に声の市報を配付した。 利用者数：23人 委託額等：801,640円 2 社会参加促進事業補助…事業費補助金の交付により社会参加促進事業を奨励した。 補助件数：10件 補助団体数：7団体 補助額：522,264円 3 障害者自動車改造・運転免許取得費助成金…自動車改造や運転免許取得にかかる費用の一部を助成し、身体障害者の自立を支援した。 助成件数：(改造)3件 (免許)4件 助成費：681,333円 4 訪問入浴サービス事業…訪問入浴により重度障害者等の心身の衛生向上を図った。 利用実人数：23人 延利用回数：1,328回 給付額：16,251,914円 5 日中一時支援事業扶助費…日中の一時預かりにより、家族の介護負担を軽減した。 利用実人数：204人 延利用日数：9,871日 給付額：33,684,699円						
成 果		地域生活支援事業の各種事業の実施により、心身機能の維持が図られるとともに、社会参加の促進、地域生活における自立支援等、障害者の生活の安定と福祉の増進が図られた。						
成果に係る評価		今後も、地域の実情に沿った事業を推進することにより、障害者が自立した日常生活又は社会生活を営む事が必要であるため、事業を継続する必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	51,970,210		51,941,850		23,451,683			28,490,167

予算科目	3 款	民生費	総合計画	()		復興計画	()																													
	1 項	社会福祉費		()			()																													
	5 目	地域生活支援事業費		()			()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業		理解促進研修啓発・自発的活動推進事業費																															
事業コード			事 業 名		理解促進研修啓発・自発的活動推進事業																															
目的及び事業内容		障害者等が日常生活及び社会生活を営む上で生じる「社会的障壁」を除去し、共生社会の実現を図るため、地域住民に対して、障害者等の理解を深めるための研修・啓発事業を行う。また、障害者等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害者や地域住民等による地域における自発的な取組みを支援する。																																		
取組実績		1 理解促進啓発研修事業 (1) 教室等開催 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>開催回数</th> <th>対象者</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者理解促進講演会</td> <td>1回</td> <td>市民、事業所等</td> <td>183人</td> </tr> <tr> <td>手話教室</td> <td>6回</td> <td>親子、学生</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>出前講座「ワンポイント手話講座」</td> <td>4回</td> <td>小学生、保護者、銀行職員</td> <td>263人</td> </tr> <tr> <td>障害者差別解消推進に関する市職員研修会</td> <td>2回</td> <td>職員、所属長</td> <td>96人</td> </tr> <tr> <td>障害者差別解消法研修会</td> <td>3回</td> <td>市立病院職員</td> <td>150人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>16回</td> <td></td> <td>705人</td> </tr> </tbody> </table> (2) 広報活動 ・市報掲載 「障害のある人もない人も共に安心して暮らせる福祉のまちづくり条例」の内容について 2 自発的活動支援事業 ・障害者等の自発的活動を行う団体等に対し、補助金を交付した。 H29年度補助金交付件数：3件 交付金額：87,352円							内 容	開催回数	対象者	参加者数	障害者理解促進講演会	1回	市民、事業所等	183人	手話教室	6回	親子、学生	13人	出前講座「ワンポイント手話講座」	4回	小学生、保護者、銀行職員	263人	障害者差別解消推進に関する市職員研修会	2回	職員、所属長	96人	障害者差別解消法研修会	3回	市立病院職員	150人	計	16回		705人
内 容	開催回数	対象者	参加者数																																	
障害者理解促進講演会	1回	市民、事業所等	183人																																	
手話教室	6回	親子、学生	13人																																	
出前講座「ワンポイント手話講座」	4回	小学生、保護者、銀行職員	263人																																	
障害者差別解消推進に関する市職員研修会	2回	職員、所属長	96人																																	
障害者差別解消法研修会	3回	市立病院職員	150人																																	
計	16回		705人																																	
成 果		障害者等の理解を深めるための教室等を開催したことにより、参加者への障害に対する理解啓発が図られた。また、障害者等の自発的活動を支援することにより、障害者等が自立した日常生活及び社会生活を営むための支援が図られた。																																		
成果に係る評価		地域社会において障害のある人もない人も共に生きる意識の醸成のためには、長期的に啓発活動や市民等の自発的活動を支援する必要がある、事業を継続する必要がある。																																		
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																															
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																												
	501,000		247,787		75,333			172,454																												

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()																																																																								
	1 項	社会福祉費		第2節	いきいきと働ける就業環境を創出する		()																																																																								
	5 目	地域生活支援事業費		(1)	多様なニーズに対応した就業支援を推進する		()																																																																								
実施計画掲載ページ		P 39	中 事 業		地域包括ケア推進人材確保事業費																																																																										
事業コード		003-002-001-01128	事 業 名		奨学金返還支援事業																																																																										
目的及び事業内容		<p>地域包括ケアを推進していく上で必要となる医療・福祉・介護職の人材確保と定住促進を図るため、市が認める資格を有し、市内居住及び市内事業所で就労する者に対し、その者が自ら貸与された奨学金を返還した場合に、年額20万円を上限に最長3年間、助成金を交付する。</p> <p>※市が認める資格 看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、保育士（平成29年度から助産師と保育士を追加。）</p>																																																																													
取組実績		<p>1 奨学金返還支援事業助成金の交付</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受付期間 前期 平成29年4月2日～27日、後期 10月2日～31日 ・交付実績 <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>交付者数</th> <th>交付額</th> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>19人</td> <td>2,143,594円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>55人</td> <td>6,712,155円</td> </tr> </table> <p>・助成金交付者の保有資格内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">資格</th> <th rowspan="2">H28</th> <th rowspan="2">H29</th> <th colspan="2">(内訳)</th> </tr> <tr> <th>2年目</th> <th>新規</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>看護師</td> <td>12人</td> <td>26人</td> <td>11人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>保健師</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>助産師</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>理学療法士</td> <td>1人</td> <td>7人</td> <td>1人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>作業療法士</td> <td>2人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>言語聴覚士</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>社会福祉士</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>介護福祉士</td> <td>2人</td> <td>3人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>精神保健福祉士</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>保育士</td> <td>0人</td> <td>10人</td> <td>0人</td> <td>10人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19人</td> <td>55人</td> <td>19人</td> <td>36人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 事業の周知活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市報、市ホームページに掲載。 ・日本学生支援機構ホームページに掲載。 ・関係団体へのパンフレットの設置。 (石巻市医師会及び桃生郡医師会、石巻市社会福祉協議会、ハローワーク石巻等35団体) 							区分	交付者数	交付額	H28	19人	2,143,594円	H29	55人	6,712,155円	資格	H28	H29	(内訳)		2年目	新規	看護師	12人	26人	11人	15人	保健師	0人	1人	1人	0人	助産師	0人	0人	0人	0人	理学療法士	1人	7人	1人	6人	作業療法士	2人	5人	2人	3人	言語聴覚士	0人	1人	0人	1人	社会福祉士	1人	1人	1人	0人	介護福祉士	2人	3人	2人	1人	精神保健福祉士	1人	1人	1人	0人	保育士	0人	10人	0人	10人	合計	19人	55人	19人	36人
区分	交付者数	交付額																																																																													
H28	19人	2,143,594円																																																																													
H29	55人	6,712,155円																																																																													
資格	H28	H29	(内訳)																																																																												
			2年目	新規																																																																											
看護師	12人	26人	11人	15人																																																																											
保健師	0人	1人	1人	0人																																																																											
助産師	0人	0人	0人	0人																																																																											
理学療法士	1人	7人	1人	6人																																																																											
作業療法士	2人	5人	2人	3人																																																																											
言語聴覚士	0人	1人	0人	1人																																																																											
社会福祉士	1人	1人	1人	0人																																																																											
介護福祉士	2人	3人	2人	1人																																																																											
精神保健福祉士	1人	1人	1人	0人																																																																											
保育士	0人	10人	0人	10人																																																																											
合計	19人	55人	19人	36人																																																																											
成 果		<p>新規交付者は36人で、平成28年度の19人からおおよそ倍増となった。看護師が最も多いが、新たに対象資格に加えた保育士について10人に交付しており、周知活動による効果が得られた。</p>																																																																													
成果に係る評価		<p>看護師をはじめとした医療・福祉・介護職の人材確保、また保育士等を新たに加えたことにより、子育てしやすい環境づくりとしても効果があり、昨年度からの継続申請者については市内への定着につながっている。</p> <p>今後も事業の積極的な周知を継続し、地域包括ケアの推進に必要な医療・福祉・介護職等の人材確保を図っていきたい。</p>																																																																													
(単位：円)																																																																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																									
	7,300,000	6,712,155			1,100,000	5,612,155																																																																									

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																							
	1 項	社会福祉費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																							
	5 目	地域生活支援事業費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																							
実施計画掲載ページ		P 66	中 事 業		地域包括ケアサービス事業費																									
事業コード		004-002-001-01063	事 業 名		共生型地域包括ケアサービス事業																									
目的及び事業内容		<p>少子高齢化が深刻な離半島部において、高齢者のみならず、障がい者や子ども等も対象とした「共生型」の通所サービスを提供し、保健・福祉を必要とする人たちの居場所の確保と見守り等を行いながら、利用者の生活の質の向上、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図る。</p>																												
取組実績		<p>牡鹿地区において、高齢者、障がい者、子ども等を対象とした「共生型」の通所サービスを実施した。</p> <p>1 実施場所 牡鹿保健福祉センター「清優館」</p> <p>2 実施回数 年間60回</p> <p>3 利用登録者数 49人（男 10人・女 39人）※うち障がい者は、男 3人・女 3人</p> <p>4 利用延人数 552人（男 55人・女 497人）</p> <p>5 サービス実施内容</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 生活や健康に関する相談・指導等 (2) 健康状態の確認（血圧測定、脈拍測定等） (3) 日常動作訓練（健康体操、転倒防止体操等） (4) 教養講座・制作活動・その他レクリエーション等 (5) 利用者の送迎 (6) 昼食サービスほか 																												
成 果		<p>地域の高齢者等と一緒に制作活動やレクリエーションを行うなど、利用者相互の交流が見られ、心身機能の維持向上等が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">実施回数</th> <th colspan="2">利用延人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>62回</td> <td>600人</td> <td>455人</td> <td>75.8%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>60回</td> <td>600人</td> <td>598人</td> <td>99.7%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>60回</td> <td>600人</td> <td>552人</td> <td>92.0%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	実施回数	利用延人数		達成率	目標	実績	H27	62回	600人	455人	75.8%	H28	60回	600人	598人	99.7%	H29	60回	600人	552人	92.0%
区分	実施回数	利用延人数		達成率																										
		目標	実績																											
H27	62回	600人	455人	75.8%																										
H28	60回	600人	598人	99.7%																										
H29	60回	600人	552人	92.0%																										
成果に係る評価		<p>利用者の生きがいがつくりや介護予防の点から有用な事業と思われるが、地域における住民主体の支え合い体制づくりが求められていることから、将来的には、地域住民が主体的に事業を実施し、継続していけるよう支援していく。</p>																												
(単位：円)																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	3,888,000	3,888,000				3,888,000																								

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																	
	1 項	社会福祉費		第1節	お互いに支えあい生活できる仕組みを構築する		()																	
	5 目	地域生活支援事業費		(1)	みんなで支えあう地域づくりを推進する		()																	
実施計画掲載ページ		P57	中 事 業		地域包括ケアサービス事業																			
事業コード		004-001-001-01064	事 業 名		買物支援対策事業																			
目的及び事業内容		高齢化や身近な店舗の閉鎖等により買物弱者が多数存在する離半島部等において、買物支援事業を実施する住民団体等に対し、事業に要する経費の一部を助成することにより、買物困難地域における買物の利便性の向上を図る。																						
取組実績		<p>離島部（網地島）において、日常生活に必要な物資の注文の集約、一括購入、無料配達等を実施する団体に対し、物資輸送費（船賃）の実費相当額を助成金として交付した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>申請件数</th> <th>交付件数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>309,040円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>265,530円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>274,600円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成27年度はモデル事業として実施。</p>							区分	申請件数	交付件数	交付額	H27	1件	1件	309,040円	H28	1件	1件	265,530円	H29	1件	1件	274,600円
区分	申請件数	交付件数	交付額																					
H27	1件	1件	309,040円																					
H28	1件	1件	265,530円																					
H29	1件	1件	274,600円																					
成 果		助成金を交付することで、地域包括ケアの重要な役割である「支えあい（互助）」による買物支援事業が安定的に行われ、買物困難地域における買物の利便性の向上に寄与することができた。																						
成果に係る評価		助成金交付団体である婦人会においては高齢化が進んでいるが、買物支援の取組の継続に意欲的であり、高齢者を中心とした島民の買物の利便性向上に寄与している。 しかし、買物困難地域の支援のあり方等については、地域の実情を踏まえた検討が必要である。																						
（単位：円）																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																		
	600,000	274,600				274,600																		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																									
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																																									
	6 目	特別障害者手当等措置費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()																																									
実施計画掲載ページ		P91	中 事 業		特別障害者手当等措置費																																											
事業コード		004-005-002-00117	事 業 名		特別障害者手当等措置事業																																											
目的及び事業内容		特別児童扶養手当等の支給に関する法律等に基づき、精神又は身体に著しく障害があるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に、特別障害者手当等を支給することにより、福祉の増進を図る。																																														
取組実績		<p>1 各種手当制度に基づき、適切な手当支給に努めた。 （支給対象者） （1）特別障害者手当 20歳以上で著しく重度の障害を有するため、日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の者 （2）障害児福祉手当 20歳未満で重度の障害を有するため、日常生活において常時の介護を必要とする在宅の者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">特別障害者手当</td> <td>総 額</td> <td>47,299,740円</td> <td>45,794,930円</td> <td>42,955,260円</td> </tr> <tr> <td>支給者数</td> <td>141人</td> <td>142人</td> <td>128人</td> </tr> <tr> <td>手当月額</td> <td>26,620円</td> <td>26,830円</td> <td>26,810円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">障害児福祉手当</td> <td>総 額</td> <td>11,036,400円</td> <td>11,373,120円</td> <td>12,074,920円</td> </tr> <tr> <td>支給者数</td> <td>63人</td> <td>68人</td> <td>67人</td> </tr> <tr> <td>手当月額</td> <td>14,480円</td> <td>14,600円</td> <td>14,580円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>総 額</td> <td>58,336,140円</td> <td>57,168,050円</td> <td>55,030,180円</td> </tr> <tr> <td>支給者数</td> <td>204人</td> <td>210人</td> <td>195人</td> </tr> </tbody> </table>							区 分		H27	H28	H29	特別障害者手当	総 額	47,299,740円	45,794,930円	42,955,260円	支給者数	141人	142人	128人	手当月額	26,620円	26,830円	26,810円	障害児福祉手当	総 額	11,036,400円	11,373,120円	12,074,920円	支給者数	63人	68人	67人	手当月額	14,480円	14,600円	14,580円	計	総 額	58,336,140円	57,168,050円	55,030,180円	支給者数	204人	210人	195人
区 分		H27	H28	H29																																												
特別障害者手当	総 額	47,299,740円	45,794,930円	42,955,260円																																												
	支給者数	141人	142人	128人																																												
	手当月額	26,620円	26,830円	26,810円																																												
障害児福祉手当	総 額	11,036,400円	11,373,120円	12,074,920円																																												
	支給者数	63人	68人	67人																																												
	手当月額	14,480円	14,600円	14,580円																																												
計	総 額	58,336,140円	57,168,050円	55,030,180円																																												
	支給者数	204人	210人	195人																																												
成 果		精神又は身体に著しく重度の障害があるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする者に、特別障害者手当等を支給することにより経済的な面から生活を支援し、福祉の増進が図られた。																																														
成果に係る評価		重度の障害児者が在宅生活を維持するためには障害福祉サービスの提供とともに経済的支援を必要としており、今後も継続する必要がある。																																														
（単位：円）																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																										
	55,832,000	55,030,180	41,873,737			13,156,443																																										

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																									
	1 項	社会福祉費		第5節	自立し、いきいき暮らせる障がい者福祉の充実を図る		()																									
	7 目	心身障害者医療対策費		(2)	暮らしやすい生活環境を構築する		()																									
実施計画掲載ページ	P91		中 事 業	心身障害者医療対策費																												
事業コード	004-005-002-00119		事 業 名	心身障害者医療対策事業																												
目的及び事業内容	<p>重度心身障害者等の医療費を助成することにより、重度心身障害者等の生活の安定を図る。重度心身障害者については、助成対象者に係る医療費（入院時食事療養費を除く。）のうち社会保険各法に定める一部負担金（各法による公費負担額、高額療養費、附加給付額を控除した額）を対象者又はその保護者に助成する。</p> <p>中度心身障害者（特別児童扶養手当2級該当者）については、一部負担金の95%の額を助成する。</p>																															
取組実績	<p>重・中度心身障害者医療費助成の実施 重度心身障害者及び中度心身障害者の医療費の一部を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者数</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>重度心身障害者</td> <td>3,594人 (内停止中 607人)</td> <td>3,426人 (内停止中344人)</td> <td>3,390人 (内停止中228人)</td> </tr> <tr> <td>中度心身障害者</td> <td>125人 (内停止中 3人)</td> <td>120人 (内停止中 5人)</td> <td>124人 (内停止中 74人)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,719人 (内停止中610人)</td> <td>3,546人 (内停止中349人)</td> <td>3,514人 (内停止中302人)</td> </tr> <tr> <td>助成額</td> <td>268,501,457円</td> <td>277,047,670円</td> <td>280,386,061円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※()内は震災による医療費減免により助成停止中の人数</p>								年度	H27	H28	H29	対象者数				重度心身障害者	3,594人 (内停止中 607人)	3,426人 (内停止中344人)	3,390人 (内停止中228人)	中度心身障害者	125人 (内停止中 3人)	120人 (内停止中 5人)	124人 (内停止中 74人)	計	3,719人 (内停止中610人)	3,546人 (内停止中349人)	3,514人 (内停止中302人)	助成額	268,501,457円	277,047,670円	280,386,061円
	年度	H27	H28	H29																												
対象者数																																
重度心身障害者	3,594人 (内停止中 607人)	3,426人 (内停止中344人)	3,390人 (内停止中228人)																													
中度心身障害者	125人 (内停止中 3人)	120人 (内停止中 5人)	124人 (内停止中 74人)																													
計	3,719人 (内停止中610人)	3,546人 (内停止中349人)	3,514人 (内停止中302人)																													
助成額	268,501,457円	277,047,670円	280,386,061円																													
成果	<p>本事業の実施により、重・中度心身障害者に対し、適正な医療の機会を確保するとともに経済的負担の軽減が図られ、対象者に必要な医療が確保された。</p>																															
成果に係る評価	<p>平成29年度は、被災者に対する国保の医療費免除が継続（後期高齢は、H28.3末免除終了）されたが、医療費免除の終了により、今後、障害者の適正な医療の確保のためにも、事業を継続する必要がある。</p>																															
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	291,787,163	280,386,061	138,595,000			141,791,061																										

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																										
	1 項	社会福祉費		第2節	生涯を通じて元気で健康な暮らしが実現できるようにする		()																																																																																										
	8 目	子ども医療対策費		(1)	一人ひとりの健康づくりを推進する		()																																																																																										
実施計画掲載ページ	P65		中 事 業	子ども医療対策費																																																																																													
事業コード	004-002-001-00074		事 業 名	子ども医療費助成事業																																																																																													
目的及び事業内容	<p>子どもに対する適正な医療の機会を確保し、子育てに伴う家庭の経済的負担の軽減を図ることを目的として、出生から中学3年生（15歳に達する年度の末日にある者）までの入院・通院に係る医療費の一部負担金を助成する。</p>																																																																																																
取組実績	<p>・出生から中学3年生までの入院及び通院に係る医療費の一部負担金を助成した。 ・市報、ホームページ及び各種子育て情報誌により制度周知を図った。また、申請が必要な方へは申請案内書を送付して周知に努めた。</p>																																																																																																
	<p>受給対象者内訳 (平成30年3月末現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>人数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受給対象者数</td> <td>17,268人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>受給者数</td> <td>17,069人</td> <td>98.8%</td> </tr> <tr> <td>(うち所得超過者数)</td> <td>2,945人</td> <td>17.0%</td> </tr> <tr> <td>未申請者数</td> <td>199人</td> <td>1.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※入院については対象</p>								項目	人数	割合	受給対象者数	17,268人	—	受給者数	17,069人	98.8%	(うち所得超過者数)	2,945人	17.0%	未申請者数	199人	1.2%																																																																										
項目	人数	割合																																																																																															
受給対象者数	17,268人	—																																																																																															
受給者数	17,069人	98.8%																																																																																															
(うち所得超過者数)	2,945人	17.0%																																																																																															
未申請者数	199人	1.2%																																																																																															
成果	<p>子育て世代の経済的負担の軽減が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">受給者数(人)</th> <th colspan="2">県補助対象</th> <th colspan="2">独自拡大</th> <th colspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>助成額(円)</th> <th>件数</th> <th>助成額(円)</th> <th>件数</th> <th>助成額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">H27</td> <td>国保</td> <td>3,230</td> <td>8,664</td> <td>16,168,680</td> <td>23,732</td> <td>43,025,286</td> <td>32,396</td> <td>59,193,966</td> </tr> <tr> <td>社保</td> <td>11,987</td> <td>45,025</td> <td>80,818,922</td> <td>120,649</td> <td>212,007,026</td> <td>165,674</td> <td>292,825,948</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,217</td> <td>53,689</td> <td>96,987,602</td> <td>144,381</td> <td>255,032,312</td> <td>198,070</td> <td>352,019,914</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H28</td> <td>国保</td> <td>3,110</td> <td>8,005</td> <td>15,210,454</td> <td>22,628</td> <td>40,053,497</td> <td>30,633</td> <td>55,263,951</td> </tr> <tr> <td>社保</td> <td>14,155</td> <td>44,031</td> <td>74,920,075</td> <td>128,241</td> <td>224,093,194</td> <td>172,272</td> <td>299,013,269</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>17,265</td> <td>52,036</td> <td>90,130,529</td> <td>150,869</td> <td>264,146,691</td> <td>202,905</td> <td>354,277,220</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">H29</td> <td>国保</td> <td>2,814</td> <td>14,829</td> <td>21,902,301</td> <td>14,375</td> <td>29,992,723</td> <td>29,204</td> <td>51,895,024</td> </tr> <tr> <td>社保</td> <td>14,255</td> <td>103,476</td> <td>168,343,502</td> <td>87,757</td> <td>183,457,311</td> <td>191,233</td> <td>351,800,813</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>17,069</td> <td>118,305</td> <td>190,245,803</td> <td>102,132</td> <td>213,450,034</td> <td>220,437</td> <td>403,695,837</td> </tr> </tbody> </table> <p>※助成対象年齢 ・平成27年度 入院は中学3年生まで、通院は小学6年生まで（所得制限あり） ・平成28年10月～ 入院、通院とも中学3年生まで（入院は所得制限なし）</p>								区 分	受給者数(人)	県補助対象		独自拡大		計		件数	助成額(円)	件数	助成額(円)	件数	助成額(円)	H27	国保	3,230	8,664	16,168,680	23,732	43,025,286	32,396	59,193,966	社保	11,987	45,025	80,818,922	120,649	212,007,026	165,674	292,825,948	計	15,217	53,689	96,987,602	144,381	255,032,312	198,070	352,019,914	H28	国保	3,110	8,005	15,210,454	22,628	40,053,497	30,633	55,263,951	社保	14,155	44,031	74,920,075	128,241	224,093,194	172,272	299,013,269	計	17,265	52,036	90,130,529	150,869	264,146,691	202,905	354,277,220	H29	国保	2,814	14,829	21,902,301	14,375	29,992,723	29,204	51,895,024	社保	14,255	103,476	168,343,502	87,757	183,457,311	191,233	351,800,813	計	17,069	118,305	190,245,803	102,132	213,450,034	220,437	403,695,837
	区 分	受給者数(人)	県補助対象		独自拡大		計																																																																																										
件数			助成額(円)	件数	助成額(円)	件数	助成額(円)																																																																																										
H27	国保	3,230	8,664	16,168,680	23,732	43,025,286	32,396	59,193,966																																																																																									
	社保	11,987	45,025	80,818,922	120,649	212,007,026	165,674	292,825,948																																																																																									
	計	15,217	53,689	96,987,602	144,381	255,032,312	198,070	352,019,914																																																																																									
H28	国保	3,110	8,005	15,210,454	22,628	40,053,497	30,633	55,263,951																																																																																									
	社保	14,155	44,031	74,920,075	128,241	224,093,194	172,272	299,013,269																																																																																									
	計	17,265	52,036	90,130,529	150,869	264,146,691	202,905	354,277,220																																																																																									
H29	国保	2,814	14,829	21,902,301	14,375	29,992,723	29,204	51,895,024																																																																																									
	社保	14,255	103,476	168,343,502	87,757	183,457,311	191,233	351,800,813																																																																																									
	計	17,069	118,305	190,245,803	102,132	213,450,034	220,437	403,695,837																																																																																									
成果に係る評価	<p>子育て世代の経済的負担を軽減し、子育てしやすい環境を整備することができた。制度の周知を図ったことにより、未申請者割合が減少したが、年々対象年齢を拡大しているため、さらなる周知に努めたい。</p>																																																																																																
(単位：円)																																																																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																											
	419,175,837	418,491,194	147,911,000			270,580,194																																																																																											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第2章	個性と創造性豊かな未来の担い手はぐくむまち	復興計画	()																													
	1 項	社会福祉費		第2節	地域全体で子どもたちを育成する		()																													
	11 目	市民相談センター費		(2)	青少年を健全に育成する		()																													
実施計画掲載ページ		P31	中 事業	少年センター運営費																																
事業コード	002-002-002-00144	事業名	青少年健全育成事業																																	
目的及び事業内容	少年の非行防止及び非行対策に関し、関係機関、学校、関係団体及び民間有志者の密接な連携のもとに、広く地域社会の理解と協力を求め、総合的かつ効果的な活動を推進し、少年の健全な育成を図る。																																			
取組実績	<p>1 少年補導員による街頭補導活動の実施 各地区に配置している少年補導員による街頭補導、川開き祭り特別及び県下一斉警戒パトロール等を実施した。街頭補導活動においては、少年補導員145名により、少年非行の早期発見、未然防止及び少年の健全育成を目的に、遊技場、駅、公園などを中心に実施した。 また、平成28年度には、荻浜、牡鹿、北上地区に学校班を増員し、活動体制の強化を図った。</p> <p>2 少年相談 主に不登校や教育問題に悩む親等からの相談に対応した。</p> <p>3 地域における不審者対策ネットワークの推進 ネットワークの会員と地域の団体等が、児童の下校時に年4回ほど同行し、市内全小学校の通学路のパトロールを実施した。また、不審者情報を市ホームページに適宜掲載し注意喚起を行った。</p> <p>4 地域における青少年健全育成の推進 地域で青少年健全育成活動を実施する団体で構成する市民会議による、市民総ぐるみの積極的な地域活動の推進を実施した。</p>																																			
成果	<p>学校や地域等の関係機関の有機的な連携のもと、街頭補導やパトロール等を実施することにより、青少年の非行防止と健全育成に寄与した。</p> <p>〈街頭補導実績〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>実施回数</th> <th>出動延人数</th> <th>声かけ数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>518回</td> <td>1,639人</td> <td>496件</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>526回</td> <td>1,525人</td> <td>503件</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>574回</td> <td>1,608人</td> <td>355件</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>557回</td> <td>1,550人</td> <td>275件</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈少年相談実績〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>28件</td> <td>36件</td> <td>24件</td> <td>25件</td> </tr> </tbody> </table>								区分	実施回数	出動延人数	声かけ数	H26	518回	1,639人	496件	H27	526回	1,525人	503件	H28	574回	1,608人	355件	H29	557回	1,550人	275件	H26	H27	H28	H29	28件	36件	24件	25件
区分	実施回数	出動延人数	声かけ数																																	
H26	518回	1,639人	496件																																	
H27	526回	1,525人	503件																																	
H28	574回	1,608人	355件																																	
H29	557回	1,550人	275件																																	
H26	H27	H28	H29																																	
28件	36件	24件	25件																																	
成果に係る評価	<p>街頭補導実績中、声かけ数の減少が見られるが、冷夏・台風・長雨等の天候不順による影響でプールや部活の中止が相次ぐとともに、ゲーム等室内で過ごすことも多く見受けられ、子どもの姿を見かけることが少なかったことが要因となっている。 青少年の健全育成及び非行防止対策の推進を図るため、地域と関係機関等による自主的かつ積極的な活動がなされており、今後も継続的に推進していく必要がある。その一方で、不審者出没件数は年々増加傾向にあり、少年補導員等による街頭補導活動や各小学校による学区パトロールの実施強化がより重要となっている。 今後、地域の大人が見守っている安心感の醸成を図る「愛の一声」を積極的に行い、地域全体で子どもを守る体制づくりの強化・充実を図る必要がある。</p>																																			
(単位：円)																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																														
	7,732,000	7,013,425	300,000				6,713,425																													

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																																																																																																									
	1 項	社会福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																																																																																																																																																									
	11 目	市民相談センター費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																																																																																																																																																									
実施計画掲載ページ		P78	中 事業	市民相談センター事業費																																																																																																																																																																												
事業コード	004-003-001-00145	事業名	市民相談事業(家庭児童相談・市民相談)																																																																																																																																																																													
目的及び事業内容	子育てなどの家庭児童・母子相談をはじめ、市民生活全般にわたる相談など、複雑多様な相談を一つの窓口で受理し、適切な支援に繋げることにより市民生活の利便性と福祉の向上を図る。 また、専門的事業の支援として、仙台弁護士会への委託による定期的な無料法律相談を実施している。																																																																																																																																																																															
取組実績	<p>1 家庭児童相談 家庭児童相談員1人を配置し以下の相談等を実施した。 ・家庭児童相談 ・女性相談 ・養育訪問支援利用相談 ・障害児通所サービス利用に係る相談 ・助産施設利用相談 ・母子生活支援施設利用相談 ・里親の申請相談ほか</p> <p>2 市民相談 市民相談担当職員1人を配置し以下の相談等を実施した。 ・市民生活相談全般 3 無料法律相談 年24回実施(毎月2回、第2・第4火曜日)</p>																																																																																																																																																																															
成果	<p>相談者の福祉向上を図るため、各種相談に対して適切な助言及び援助を行った。 また、無料法律相談を実施することにより、専門的事業の早期解決の一助を担った。</p> <p>○市民相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内訳</th> <th>行政</th> <th>事故等</th> <th>相続</th> <th>不動産・賃貸借</th> <th>離婚</th> <th>家庭内不和</th> <th>法律</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td></td> <td>43</td> <td>1</td> <td>33</td> <td>0</td> <td>21</td> <td>9</td> <td>20</td> <td>243</td> <td>370</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td></td> <td>126</td> <td>4</td> <td>66</td> <td>21</td> <td>12</td> <td>3</td> <td>12</td> <td>230</td> <td>474</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td></td> <td>88</td> <td>3</td> <td>46</td> <td>35</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>15</td> <td>327</td> <td>531</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>67</td> <td>10</td> <td>57</td> <td>25</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>3</td> <td>379</td> <td>558</td> </tr> </tbody> </table> <p>○家庭児童相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">内訳</th> <th colspan="5">家庭児童相談関係</th> <th colspan="3">母子相談関係</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>虐待</th> <th>不登校</th> <th>家族関係</th> <th>児童その他</th> <th>療育申請相談</th> <th>離婚</th> <th>DV ストーカー</th> <th>婦人その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>83</td> <td>26</td> <td>1</td> <td>69</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>29</td> <td>31</td> <td>86</td> <td>24</td> <td>1</td> <td>46</td> <td>217</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> <td>74</td> <td>40</td> <td>0</td> <td>28</td> <td>1</td> <td>100</td> <td>243</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>47</td> <td>34</td> <td>0</td> <td>41</td> <td>0</td> <td>180</td> <td>305</td> </tr> </tbody> </table> <p>○無料法律相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>内訳</th> <th>回数</th> <th>金銭 賃借</th> <th>不動産</th> <th>相続</th> <th>離婚</th> <th>親族</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td></td> <td>24</td> <td>34</td> <td>40</td> <td>58</td> <td>26</td> <td>10</td> <td>23</td> <td>191</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td></td> <td>24</td> <td>23</td> <td>27</td> <td>27</td> <td>28</td> <td>11</td> <td>20</td> <td>136</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td></td> <td>24</td> <td>28</td> <td>17</td> <td>38</td> <td>28</td> <td>12</td> <td>35</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td></td> <td>24</td> <td>30</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>33</td> <td>14</td> <td>35</td> <td>158</td> </tr> </tbody> </table>								年度	内訳	行政	事故等	相続	不動産・賃貸借	離婚	家庭内不和	法律	その他	合計	H26		43	1	33	0	21	9	20	243	370	H27		126	4	66	21	12	3	12	230	474	H28		88	3	46	35	10	7	15	327	531	H29		67	10	57	25	7	10	3	379	558	年度	内訳	家庭児童相談関係					母子相談関係			合計	虐待	不登校	家族関係	児童その他	療育申請相談	離婚	DV ストーカー	婦人その他	H26		0	0	20	21	83	26	1	69	220	H27		0	0	29	31	86	24	1	46	217	H28		0	0	74	40	0	28	1	100	243	H29		1	2	47	34	0	41	0	180	305	年度	内訳	回数	金銭 賃借	不動産	相続	離婚	親族	その他	合計	H26		24	34	40	58	26	10	23	191	H27		24	23	27	27	28	11	20	136	H28		24	28	17	38	28	12	35	158	H29		24	30	23	23	33	14	35	158
年度	内訳	行政	事故等	相続	不動産・賃貸借	離婚	家庭内不和	法律	その他	合計																																																																																																																																																																						
H26		43	1	33	0	21	9	20	243	370																																																																																																																																																																						
H27		126	4	66	21	12	3	12	230	474																																																																																																																																																																						
H28		88	3	46	35	10	7	15	327	531																																																																																																																																																																						
H29		67	10	57	25	7	10	3	379	558																																																																																																																																																																						
年度	内訳	家庭児童相談関係					母子相談関係			合計																																																																																																																																																																						
		虐待	不登校	家族関係	児童その他	療育申請相談	離婚	DV ストーカー	婦人その他																																																																																																																																																																							
H26		0	0	20	21	83	26	1	69	220																																																																																																																																																																						
H27		0	0	29	31	86	24	1	46	217																																																																																																																																																																						
H28		0	0	74	40	0	28	1	100	243																																																																																																																																																																						
H29		1	2	47	34	0	41	0	180	305																																																																																																																																																																						
年度	内訳	回数	金銭 賃借	不動産	相続	離婚	親族	その他	合計																																																																																																																																																																							
H26		24	34	40	58	26	10	23	191																																																																																																																																																																							
H27		24	23	27	27	28	11	20	136																																																																																																																																																																							
H28		24	28	17	38	28	12	35	158																																																																																																																																																																							
H29		24	30	23	23	33	14	35	158																																																																																																																																																																							
成果に係る評価	<p>各種相談件数は年々増加傾向にあり、市民の日常生活における困りごとや家庭内問題など、多様化する相談に対して、迅速かつ適切な解決及び支援を行うことにより、市民の福祉向上が図られており、今後も継続的に実施していく必要がある。 また、各種相談の背景には複合的な問題を抱えている場合が多く、庁内関係各課はもとより、各種支援を行っている各関係機関・団体等との連携をより密接にしながら対応していくことが求められる。 併せて、職員のスキルアップ研修への積極的な参加を促し、より高度な相談対応能力の習得が求められる。</p>																																																																																																																																																																															
(単位：円)																																																																																																																																																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																																																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																										
	5,024,000	4,474,649					4,474,649																																																																																																																																																																									

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																				
	1 項	社会福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																				
	12 目	権利擁護推進費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																				
実施計画掲載ページ		P79	中 事 業	要保護児童対策事業費																																							
事業コード		004-003-001-00147	事 業 名	要保護児童対策事業																																							
目的及び事業内容		<p>子どもの幸せと健やかな成長を促すために、福祉、教育、保健、医療、警察、司法などの関係機関や団体等が円滑な連携・協力を図り、児童虐待等の要保護児童の早期発見や適切な支援を行うことを目的に、平成21年5月に「石巻市要保護児童対策地域協議会」を設置した。</p> <p>要保護児童に関する情報や適切な保護を図るために必要な情報交換を行いながら、支援の内容に関する協議を行い速やかに対応するとともに、児童虐待防止研修会の開催やリーフレットの配布など市民への虐待防止の啓発を行う。</p>																																									
取組実績		<p>1 石巻市要保護児童対策地域協議会 関係機関等が、要保護児童及びその家族に関する情報や考え方を共有し、適切な連携の下で対応することで要保護児童の早期発見や適切な保護が図られた。</p> <p>(1) 代表者会議の開催 年1回 関係機関の代表者19名で構成され、会議では、要保護対策のシステム全体の検討・施策の策定を行った。</p> <p>(2) 実務者会議の開催 (進行管理ケース数：190人) ・全体実務者会議 2回 協議会の年間活動方針の策定、啓発活動の企画を行った。 ・ブロック別実務者会議 4ブロック×3回 全体的なケースの支援の見直しや役割の確認を行った。</p> <p>(3) 個別ケース検討会議 (カンファレンスを含む) 30回 要保護児童の状況把握や問題点の確認を行った。</p> <p>2 児童虐待防止啓発事業 「子どもの日常生活調査」の実施(小学校8校・575名を対象) 啓発リーフレットを、市内小学校1年生(保護者向け)及び母子手帳交付者に配布</p> <p>3 専門カウンセラー相談会 子どもへの虐待や生育歴で虐待された経験やDVを受けている相談者に対して、心理カウンセラーや家族相談士によるカウンセリングを実施した。 54回開催 実利用者13人 延べ利用者53人</p> <p>4 児童虐待防止講演会 11月の児童虐待防止推進月間に合わせ、虐待防止の意識啓発を図ることを目的とした講演会を開催し、虐待問題に対する関心の高まりと、理解の促進を図った。 日時：平成29年11月10日(金) 場所：遊楽館 かなんホール 参加者：183名</p>																																									
成果		<p>関係機関との連携により、虐待事案等の重症化防止と要保護児童の安全確保が図られた。</p> <p>1 対応実績推移</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">新規(再起も含む)</th> <th colspan="2">前年度からの継続</th> <th colspan="2">合計</th> <th colspan="2">最終ケース(再掲)</th> </tr> <tr> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> <th>世帯数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>64世帯</td> <td>87人</td> <td>51世帯</td> <td>84人</td> <td>115世帯</td> <td>171人</td> <td>58世帯</td> <td>76人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>63世帯</td> <td>95人</td> <td>61世帯</td> <td>95人</td> <td>124世帯</td> <td>190人</td> <td>69世帯</td> <td>94人</td> </tr> </tbody> </table>								新規(再起も含む)		前年度からの継続		合計		最終ケース(再掲)		世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	H28	64世帯	87人	51世帯	84人	115世帯	171人	58世帯	76人	H29	63世帯	95人	61世帯	95人	124世帯	190人	69世帯	94人
	新規(再起も含む)		前年度からの継続		合計		最終ケース(再掲)																																				
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数																																			
H28	64世帯	87人	51世帯	84人	115世帯	171人	58世帯	76人																																			
H29	63世帯	95人	61世帯	95人	124世帯	190人	69世帯	94人																																			
成果に係る評価		<p>本市の要保護児童対応実績件数の増加要因としては、精神疾患や若年齢の妊婦による特定妊婦の増加や前年DV、保護者の精神疾患が多いことが影響し、十分な養育環境となっていないことが挙げられる。これらについては、今後も健康推進課と連携を図り指導していくことや警察、関係機関と情報共有しながら支援していくことが重要となる。</p> <p>対応として、支援体制を整えるためケース会議等を開催しているが、対応職員のスキルアップを図ることも重要であり、事例検討や各種研修に参加することが必要である。また、虐待防止のため関係機関に啓発活動としてポスター、リーフレットを配布したことにより、虐待防止センターのPRに繋がっているが、更に、関係機関との円滑な連携・協力体制を強化して、虐待事案等の重症化防止と要保護児童の安全確保及び虐待防止の啓発事業を継続的に推進することが重要である。</p>																																									
(単位：円)																																											
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																						
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																			
	3,611,000		3,229,868		2,500,516			729,352																																			

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																										
	1 項	社会福祉費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																										
	12 目	権利擁護推進費		(4)	認知症高齢者と家族を支援する		()																										
実施計画掲載ページ		P88	中 事 業	虐待防止センター事業費																													
事業コード		004-004-004-00611	事 業 名	虐待防止センター事業																													
目的及び事業内容		<p>高齢者虐待や障害者虐待、ドメスティックバイオレンスは尊厳を著しく侵し、その自立及び社会参加に深刻な影響を与えることから、虐待等の未然防止や重症化を防ぐための体制整備を行い、地域において尊厳ある生活を維持し、安心して暮らせることを目的とする。</p> <p>また、事案の複雑化・重症化に伴い、専門的見地からの支援が必要となるケースが増加してきたことから、虐待対応への専門的知識と技術を持つ専門職を配置し、体制を整備するとともに、虐待に対する理解促進と未然防止のための啓発事業の実施のほか、重症化防止及び権利擁護のため支援事業を行う。</p>																															
取組実績		<p>虐待を受けた高齢者・障害者及びDV被害者の保護並びに自立支援と養護者に対する支援措置等を実施して重症化の防止を図るとともに、虐待防止の啓発に向けて周知に取り組んだ。</p> <p>1 高齢者虐待防止事業 (1) 老人特別保護措置⇒平成29年度 利用人数 1人 延べ37日利用 ※自費利用 (2) 緊急一時保護事業(家庭内暴力防止支援事業)⇒利用人数2人 延べ5日利用 (3) 高齢者権利擁護委託事業⇒権利擁護支援のため弁護士相談委託</p> <p>2 障害者虐待防止事業 (1) 障害者虐待家庭訪問個別支援事業⇒平成29年度実績なし (2) 緊急一時保護事業⇒利用人数1人 延べ6日利用 ※平成28年度からの継続利用者</p> <p>3 DV被害者支援事業 (1) DV被害者支援施策 ①緊急一時保護(5件) ②母子生活支援施設入所措置(平成29年度は実績なし 平成28年度以前からの継続利用者は平成30年3月末現在1世帯2名) ③保護命令申請同行支援事務 ④住民基本台帳事務における支援措置(住民票、戸籍附票の閲覧制限)</p> <p>(2) 専門カウンセラー相談事業(要保護児童対策事業費)の利用助言 (3) 被災地におけるDV被害者等サポート事業(宮城県主催・石巻市共催) (4) DV被害防止の啓発 ①デートDV防止講演会の開催 ②DV相談窓口周知カードの配布 ③女性のための面接相談会(内閣府)の開催</p> <p>4 各種虐待防止シンポジウムの開催 日時：平成29年11月10日(金) 場所：遊楽館 かなんホール 参加者：183名</p>																															
成果		<p>高齢者・障害者等の虐待及びDVの未然防止対策や早期発見のため、研修会・シンポジウム等を開催するとともに、要援護者・被害者等に対し迅速で適切な支援を実施した。</p> <p>○平成29年度各種虐待の新規相談実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>虐待種別</th> <th>相談件数</th> <th>虐待確認件数</th> <th>一時保護</th> <th>入所措置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者</td> <td>61</td> <td>48</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>障害者</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>DV</td> <td>25</td> <td>23</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>93</td> <td>73</td> <td>7</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>							虐待種別	相談件数	虐待確認件数	一時保護	入所措置	高齢者	61	48	2	1	障害者	7	2	0	0	DV	25	23	5	0	合計	93	73	7	1
虐待種別	相談件数	虐待確認件数	一時保護	入所措置																													
高齢者	61	48	2	1																													
障害者	7	2	0	0																													
DV	25	23	5	0																													
合計	93	73	7	1																													
成果に係る評価		<p>全国的に虐待相談件数は増加傾向にあり、本市の傾向としても、虐待に対する社会的関心の高まり等により、高齢者虐待の相談件数は増加傾向にある。しかし、一時保護等を要する重篤事例は減少傾向にあり、これは、各種虐待防止啓発活動が虐待の重症化防止の一助となったものと思料され、今後も継続した啓発活動が重要となる。</p> <p>一方、DV事案については、いまだ分離等を要する重篤事案は少ない。高齢者に比べ、各種サービス等による家庭介入が少なく、早期の発見が難しいことがあげられる。相談時には、すでに重篤化していることも多く、更なる啓発活動が必要であり、同時に関係機関との円滑な連携・協力体制を強化し、早急な被害者の安全確保も重要となる。</p>																															
(単位：円)																																	
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																												
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																									
	7,497,000		4,749,459		4,019,695			729,764																									

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																	
	1 項	社会福祉費		第1節	お互いに支えあい生活で きる仕組みを構築する		()																																	
	13 目	生活困窮者自立支援費		(2)	生活保護制度等を適正 に運用する		()																																	
実施計画 掲載ページ		P 58	中 事 業	自立相談支援事業費、住居確保給付事業費																																				
事業コード		004-001-002-01106	事 業 名	生活困窮者自立相談支援事業																																				
目的及び事業内容		<p>・生活困窮者からの相談に早期かつ包括的に応ずる相談窓口となり、抱えている課題を踏まえた支援を行う。</p> <p>・離職等により経済的に困窮し、住居を失った又はそのおそれのある者に対し、住居確保給付金を支給することにより、安定した住居の確保と就労自立を図る。</p> <p>・生活困窮世帯の子どもへの貧困の連鎖を防ぐ目的で、生活保護世帯を含む生活困窮世帯の子ども及びその保護者に対し、養育相談、日常生活習慣の取得、子どもの進学、学び直しの機会提供等に関する支援を業務委託により行う。</p>																																						
取 組 実 績		<p>1 自立相談支援事業 主任相談員、相談支援員、就労支援員の3名を保護課内に配置し、生活困窮者の相談に応じ個々人の状況にあった支援計画の作成や就労支援等を実施した。</p> <p>2 住居確保給付金の支給 離職により住宅を失った又はそのおそれが高い生活困窮者であって、資産・所得が一定基準以下のものに対し、就職活動を要件に原則3か月間（9か月まで延長可）を限度として生活保護の住宅扶助の特別基準額を上限に住居確保給付金を支給する事業を実施するものであるが、本市における雇用状況等から支給実績は無かった。</p> <p>3 生活困窮世帯の子どもの学習支援事業 生活保護受給世帯及び準要保護世帯、並びに自立相談支援窓口での支援プラン対象世帯の小学校4年生から中学校3年生までの児童生徒とその保護者を対象に、市内3カ所に学習支援教室を開設、その他通所困難な者に対し訪問型での学習支援事業を実施し、6名の生徒全員の高校進学に至った。児童・生徒への居場所の提供と学習機会の提供、保護者への養育相談等を実施し、貧困の連鎖の防止に努めた。</p>																																						
成 果		<p>支援の必要な相談者に対して支援プランを策定し、ハローワーク等と連携した計画的かつ継続的な支援を包括的に実施した結果、就労等による自立助長が図られた。また、支援プラン策定に至らない相談者に対しては、相談支援員からの助言や各種関係機関へのつなぎを適切に行うことにより、生活困窮者に対して必要な支援の提供を行うことで新しいセーフティネットの構築を実現した。</p> <p>1 自立相談支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規相談件数</td> <td>273 件</td> <td>131 件</td> <td>66 件</td> </tr> <tr> <td>プラン作成数／就職者数</td> <td>11件／10人</td> <td>18件／5人</td> <td>24件／7人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 住居確保給付金の支給</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給件数</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 生活困窮世帯の子どもの学習支援事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ実施回数</td> <td>(未実施)</td> <td>167 回</td> <td>347 回</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td></td> <td>30 人</td> <td>33 人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	H27	H28	H29	新規相談件数	273 件	131 件	66 件	プラン作成数／就職者数	11件／10人	18件／5人	24件／7人	年度	H27	H28	H29	支給件数	0 件	0 件	0 件	年度	H27	H28	H29	延べ実施回数	(未実施)	167 回	347 回	利用者数		30 人	33 人
年度	H27	H28	H29																																					
新規相談件数	273 件	131 件	66 件																																					
プラン作成数／就職者数	11件／10人	18件／5人	24件／7人																																					
年度	H27	H28	H29																																					
支給件数	0 件	0 件	0 件																																					
年度	H27	H28	H29																																					
延べ実施回数	(未実施)	167 回	347 回																																					
利用者数		30 人	33 人																																					
成果に係る評価		<p>生活困窮者に対し生活保護受給に至る前の段階で、自立に向けた支援を行う本制度の運用については、一定の成果が見られた。今後、経済情勢の変化や各種震災支援策の終了等により、生活に困窮する世帯の増加が見込まれることから、生活保護制度との適切な連携により実施体制の充実を図り、事業継続していく必要がある。</p> <p>また学習支援事業については、利用する児童・生徒及びその保護者において生活状況の改善が見られることから、継続的な事業実施を行う必要がある。</p>																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
	18,351,000	17,307,678	10,513,650	0	0	6,794,028																																		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画		
	1 項	社会福祉費		第 節				
	14 目	東日本大震災関係費		()				
実施計画 掲載ページ			中 事 業	障害者福祉施設整備事業費				
事業コード			事 業 名	障害者福祉施設整備事業				
目的及び事業内容		<p>災害救助法に基づき設置されたグループホーム型福祉仮設住宅は、震災による家族の死亡等で在宅生活が困難になった障害者を救済するために宮城県が建設し、市と県が協議し、運営を社会福祉法人等へ依頼した経緯がある。</p> <p>同法の規定に基づく応急仮設住宅の供与が終了する前に、仮設グループホームの本設化整備を推進し、自立生活が困難な障害者の住まいを確保することを目的に、仮設グループホームの運営を依頼した社会福祉法人に対し、本設化に伴う土地取得費の1/2及び建設費高騰に伴い増大している建設事業費の法人負担分の一部を補助する。</p>						
取 組 実 績		<p>仮設グループホーム本設化整備事業補助金交付実績</p> <p>平成28年度 1棟 グループホーム名称 ふわり（建物分） 22,316,000円</p> <p>平成29年度 2棟 グループホーム名称 おひさま（土地・建物分） 34,613,000円 グループホーム名称 ひまわり（建物分） 17,551,000円 計 52,164,000円</p>						
成 果		<p>平成29年度2棟のグループホームが整備され、予定していた全3棟のグループホームの整備が完了した。</p>						
成果に係る評価		<p>仮設グループホームの本設化整備が完了し、自立生活が困難な障害者の住まいが確保され、被災した障害者の生活再建が図られた。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	62,584,000	52,164,000		49,500,000		2,664,000		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																				
	1 項	社会福祉費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																				
	14 目	東日本大震災関係費		()		(3)	地域福祉の復旧・復興																				
実施計画掲載ページ		P177	中 事 業		ささえあいセンター建設事業費																						
事業コード		002-103-003-01161	事 業 名		(仮称)ささえあいセンター整備事業（津波復興拠点整備分）〔復興交付金〕																						
目的及び事業内容		津波復興拠点支援施設である（仮称）ささえあいセンターは、地域活力の復興のための活動拠点、住民の交流拠点（支え合う地域づくりや市民交流の活発化）に加え、医療、保健、介護、福祉の連携強化など地域包括ケアの拠点となる施設として整備する。 災害時には、市立病院と連携し、要配慮者と介助者を対象にした福祉避難所として活用する。																									
取組実績		<p>1 業務委託の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> （仮称）ささえあいセンター地質調査業務委託料 （仮称）ささえあいセンター設計業務委託料 ほか <p>2 事業用地の取得</p> <ul style="list-style-type: none"> （仮称）ささえあいセンター用地 … 7件中 7件契約（うちH29：3件）、4件取得（うちH29：1件）（全体分） <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土地取得面積（㎡）</th> <th colspan="2">契約額（円）</th> <th rowspan="2">合計額（円）</th> </tr> <tr> <th>土地</th> <th>補償金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2950.65</td> <td>184,906,799</td> <td>304,191,878</td> <td>489,098,677</td> </tr> </tbody> </table> <p>(H29決算内訳分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">雑費（円）</th> <th colspan="2">契約額（円）</th> <th rowspan="2">合計額（円）</th> </tr> <tr> <th>土地</th> <th>補償金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>195,340</td> <td>83,695,512</td> <td>99,145,356</td> <td>183,036,208</td> </tr> </tbody> </table>						土地取得面積（㎡）	契約額（円）		合計額（円）	土地	補償金	2950.65	184,906,799	304,191,878	489,098,677	雑費（円）	契約額（円）		合計額（円）	土地	補償金	195,340	83,695,512	99,145,356	183,036,208
土地取得面積（㎡）	契約額（円）		合計額（円）																								
	土地	補償金																									
2950.65	184,906,799	304,191,878	489,098,677																								
雑費（円）	契約額（円）		合計額（円）																								
	土地	補償金																									
195,340	83,695,512	99,145,356	183,036,208																								
成 果		用地契約が終了し、事業推進が図られた。																									
成果に係る評価		石巻駅周辺地区に本市の復興を先導する医療、福祉、防災、行政の一体的な拠点を整備するため、用地取得を進め、道路、駐輪場、防災センター、（仮称）ささえあいセンターの整備に着手した。 津波復興拠点の支援施設として、事業を継続する必要がある。																									
（単位：円）																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																								
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																					
	266,986,254	183,036,208			137,130,000	45,906,208																					

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	復興計画	()	安心して健やかに暮らせるまち																																																	
	2 項	老人福祉費		第 4 節		()	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する																																																	
	1 目	老人福祉総務費		(1)		()	生きがいづくりと社会参加を支援する																																																	
実施計画掲載ページ		P79	中 事 業		敬老祝金支給事業費																																																			
事業コード		004-004-001-00086	事 業 名		敬老祝金支給事業																																																			
目的及び事業内容		88歳を迎える高齢者に敬老祝金を、100歳を迎える高齢者に特別敬老祝金を支給することにより、長寿を祝い、敬老の意を表すとともに、高齢福祉の関心を深め、福祉の向上を図る。																																																						
取組実績		<p>敬老祝金等支給実績（過去2か年）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">H28</th> <th colspan="3">H29</th> </tr> <tr> <th>金額</th> <th>人数</th> <th>支給額</th> <th>金額</th> <th>人数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>88歳</td> <td>10,000円</td> <td>909人</td> <td>9,090,000円</td> <td>10,000円</td> <td>856人</td> <td>8,560,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">100歳</td> <td>100,000円</td> <td>2人</td> <td>200,000円</td> <td>100,000円</td> <td>3人</td> <td>300,000円</td> </tr> <tr> <td>200,000円</td> <td>46人</td> <td>9,200,000円</td> <td>200,000円</td> <td>23人</td> <td>4,600,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>957人</td> <td>18,490,000円</td> <td></td> <td>882人</td> <td>13,460,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>受給資格及び支給額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>祝金</th> <th>受給資格者</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>敬老祝金 88歳</td> <td>88歳になる年の9月1日において市内に住所を有する者</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>特別敬老祝金 100歳</td> <td>100歳の誕生日において市内に引き続き3年以上住所を有する者</td> <td>・3年以上10年未満 100,000円 ・10年以上 200,000円</td> </tr> </tbody> </table>						区分	H28			H29			金額	人数	支給額	金額	人数	支給額	88歳	10,000円	909人	9,090,000円	10,000円	856人	8,560,000円	100歳	100,000円	2人	200,000円	100,000円	3人	300,000円	200,000円	46人	9,200,000円	200,000円	23人	4,600,000円	計		957人	18,490,000円		882人	13,460,000円	祝金	受給資格者	支給額	敬老祝金 88歳	88歳になる年の9月1日において市内に住所を有する者	10,000円	特別敬老祝金 100歳	100歳の誕生日において市内に引き続き3年以上住所を有する者	・3年以上10年未満 100,000円 ・10年以上 200,000円
区分	H28			H29																																																				
	金額	人数	支給額	金額	人数	支給額																																																		
88歳	10,000円	909人	9,090,000円	10,000円	856人	8,560,000円																																																		
100歳	100,000円	2人	200,000円	100,000円	3人	300,000円																																																		
	200,000円	46人	9,200,000円	200,000円	23人	4,600,000円																																																		
計		957人	18,490,000円		882人	13,460,000円																																																		
祝金	受給資格者	支給額																																																						
敬老祝金 88歳	88歳になる年の9月1日において市内に住所を有する者	10,000円																																																						
特別敬老祝金 100歳	100歳の誕生日において市内に引き続き3年以上住所を有する者	・3年以上10年未満 100,000円 ・10年以上 200,000円																																																						
成 果		高齢者に対し、敬老祝金等を支給したことで、長寿を祝い、敬老の意を表すとともに、高齢者福祉の関心を深め、福祉の向上を図ることができた。																																																						
成果に係る評価		敬老祝金支給に関する高齢者の期待が高く、事業の実施は本市の福祉政策への関心を深めることにつながった。しかし、高齢者人口の増加による事業費の増加が見込まれることから、平成30年度より特別敬老祝金の金額を100,000円に改正した。（但し、平成30年度から32年度の3年間は経過措置により、150,000円とした。なお、市内居住3年以上10年未満についても改正した。）																																																						
（単位：円）																																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																					
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
	13,567,000	13,524,505				13,524,505																																																		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																									
	2 項	老人福祉費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																																									
	1 目	老人福祉総務費		(1)	生きがいがづくりと社会参加を支援する		()																																																									
実施計画掲載ページ		P 80	中 事 業		敬老会費																																																											
事業コード		004-004-001-00087	事 業 名		敬老会開催事業																																																											
目的及び事業内容																																																																
77歳以上の高齢者を対象に敬老会を開催し、自らの生活の向上に努める意欲を促すとともに、長年の功績と長寿を祝う。																																																																
取組実績																																																																
77歳以上の高齢者を対象に、長年の功績と長寿を祝うため、市内7地区9会場（牡鹿地区3会場）で敬老会を開催。式典とアトラクションの2部構成とし、アトラクションを重視した内容とした。 また、震災以降の居住環境の変化を考慮し、市内いずれの会場でも参加可能とした。 平成24年度以降、震災の影響により仮設住宅など住所以外に居住している方を考慮し行ってきた、案内通知に同封の記念品については、復興住宅などへの移行が顕著となったことから取りやめとした。																																																																
成 果																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>開催会場</th> <th>開催日</th> <th>対象者数</th> <th>出席者数</th> <th>出席率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻地区</td> <td>石巻専修大学</td> <td>9月10日</td> <td>13,261人</td> <td>645人</td> <td>4.9%</td> </tr> <tr> <td>河北地区</td> <td>河北総合センター</td> <td>9月9日</td> <td>1,882人</td> <td>253人</td> <td>13.4%</td> </tr> <tr> <td>雄勝地区</td> <td>旧大須小学校</td> <td>9月2日</td> <td>484人</td> <td>66人</td> <td>13.6%</td> </tr> <tr> <td>河南地区</td> <td>遊楽館</td> <td>9月9日</td> <td>2,761人</td> <td>303人</td> <td>11.0%</td> </tr> <tr> <td>桃生地区</td> <td>桃生農業者トレーニングセンター</td> <td>9月16日</td> <td>1,222人</td> <td>255人</td> <td>20.9%</td> </tr> <tr> <td>北上地区</td> <td>北上保健医療センター</td> <td>9月9日</td> <td>486人</td> <td>49人</td> <td>10.1%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">牡鹿地区</td> <td>牡鹿保健福祉センター</td> <td>9月10日</td> <td rowspan="2">654人</td> <td rowspan="2">90人</td> <td rowspan="2">13.8%</td> </tr> <tr> <td>網地島開発総合センター・網地島番屋</td> <td>9月13日</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>20,750人</td> <td>1,661人</td> <td>8.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記会場及び日程で各地区ごとに敬老会を開催、全体の参加率は8%となった。</p>									地区	開催会場	開催日	対象者数	出席者数	出席率	石巻地区	石巻専修大学	9月10日	13,261人	645人	4.9%	河北地区	河北総合センター	9月9日	1,882人	253人	13.4%	雄勝地区	旧大須小学校	9月2日	484人	66人	13.6%	河南地区	遊楽館	9月9日	2,761人	303人	11.0%	桃生地区	桃生農業者トレーニングセンター	9月16日	1,222人	255人	20.9%	北上地区	北上保健医療センター	9月9日	486人	49人	10.1%	牡鹿地区	牡鹿保健福祉センター	9月10日	654人	90人	13.8%	網地島開発総合センター・網地島番屋	9月13日	合計			20,750人	1,661人	8.0%
地区	開催会場	開催日	対象者数	出席者数	出席率																																																											
石巻地区	石巻専修大学	9月10日	13,261人	645人	4.9%																																																											
河北地区	河北総合センター	9月9日	1,882人	253人	13.4%																																																											
雄勝地区	旧大須小学校	9月2日	484人	66人	13.6%																																																											
河南地区	遊楽館	9月9日	2,761人	303人	11.0%																																																											
桃生地区	桃生農業者トレーニングセンター	9月16日	1,222人	255人	20.9%																																																											
北上地区	北上保健医療センター	9月9日	486人	49人	10.1%																																																											
牡鹿地区	牡鹿保健福祉センター	9月10日	654人	90人	13.8%																																																											
	網地島開発総合センター・網地島番屋	9月13日																																																														
合計			20,750人	1,661人	8.0%																																																											
成果に係る評価																																																																
行政委員や民生委員などから見直しの要望があった河南及び桃生地区について検討した結果、河南地区においては行政区などの地区開催が4割の地区で困難であることから、引き続き開催形態について検討を重ねることとし、桃生地区については地区内一箇所開催となった。 その他の地区についても敬老者のニーズを把握して、参加記念品などに地域の独自性を取り入れたり、地域性を考慮した開催形態を検討していく必要がある。																																																																
(単位：円)																																																																
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																												
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																									
		12,599,000	11,555,215				11,555,215																																																									

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	2 項	老人福祉費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()	
	1 目	老人福祉総務費		(1)	生きがいがづくりと社会参加を支援する		()	
実施計画掲載ページ		P 80	中 事 業		高齢者保健福祉事業費			
事業コード		004-004-001-00106	事 業 名		老人クラブ活動費補助事業			
目的及び事業内容								
高齢者の孤立感の解消と社会交流を図り、高齢者の生きがいを高めるため、老人クラブ及び老人クラブ連合会に対し活動費補助金を交付することにより、老人クラブ等の自主的活動を支援する。								
取組実績								
1 単位老人クラブへの補助基準額（合併協定項目） 会員数10人以上 35人未満：34,000円 35人以上70人未満：50,000円 70人以上100人未満：60,000円 100人以上：70,000円 2 老人クラブ連合会への補助金積算：会員数割（1人当たり150円） +基本割（合併前市町における老連補助金合算額の半額相当）								
成 果								
各単位老人クラブ及び老人クラブ連合会へ活動費補助金を交付することで、老人クラブ等の自主的活動が支援でき、地域社会及び関係諸団体等との社会交流、高齢者の生きがいの向上と福祉の増進が図られた。								
1 単位クラブに対する補助金 補助金交付クラブ数：92クラブ 交付補助金額：3,934,000円 クラブ会員数：3,125人（男：1,208人 女：1,917人） 【内訳】 34,000円×46クラブ 50,000円×41クラブ 60,000円×3クラブ 70,000円×2クラブ 2 老人クラブ連合会に対する補助金 補助金交付団体：石巻市老人クラブ連合会 交付補助金額：1,609,350円 【内訳】 会員数割 3,109人×150円＝466,350円 均等割 1,143,000円 ※会員数割は年度途中に新規設立した1クラブ（16人）を含めず、4月1日現在の会員数で交付								
成果に係る評価								
前年度より交付団体数は増加したが、全体の会員数は減少となり、震災後以降は会員数の減少が続いている。 新規クラブの設立及び加入促進、活動の活性化のためにも、引き続き補助金を交付し支援を継続する必要がある。								
(単位：円)								
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳				
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
		5,624,000	5,543,350	2,295,000			3,248,350	

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																																										
	2 項	老人福祉費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																																																																																										
	2 目	在宅老人福祉費		(2)	生活支援を充実する		()																																																																																																										
実施計画掲載ページ		P 83		中 事 業	ひとりぐらし老人等緊急通報システム事業費																																																																																																												
事業コード		004-004-002-00099		事 業 名	ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業																																																																																																												
目的及び事業内容		在宅のひとり暮らし高齢者等に対し、緊急通報システム機器を貸与し、緊急事態に迅速な対応ができる体制を配備して、日常生活の安全を確保すると共に、精神的な不安を解消して福祉の増進を図る。																																																																																																															
取組実績		<p>【緊急通報システム設置状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>区 分</th> <th>全 体</th> <th>本 庁</th> <th>河 北</th> <th>雄 勝</th> <th>河 南</th> <th>桃 生</th> <th>北 上</th> <th>牡 鹿</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>年度末設置件数</td> <td>325件</td> <td>210件</td> <td>37件</td> <td>10件</td> <td>24件</td> <td>20件</td> <td>18件</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>新規設置件数</td> <td>42件</td> <td>23件</td> <td>7件</td> <td>3件</td> <td>5件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>年度末設置件数</td> <td>312件</td> <td>196件</td> <td>34件</td> <td>10件</td> <td>29件</td> <td>22件</td> <td>16件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>新規設置件数</td> <td>47件</td> <td>29件</td> <td>7件</td> <td>0件</td> <td>4件</td> <td>7件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H27</td> <td>年度末設置件数</td> <td>298件</td> <td>193件</td> <td>32件</td> <td>10件</td> <td>26件</td> <td>18件</td> <td>15件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>新規設置件数</td> <td>29件</td> <td>20件</td> <td>5件</td> <td>0件</td> <td>3件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H28</td> <td>年度末設置件数</td> <td>289件</td> <td>187件</td> <td>35件</td> <td>8件</td> <td>23件</td> <td>17件</td> <td>15件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>新規設置件数</td> <td>27件</td> <td>15件</td> <td>7件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> <td>2件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H29</td> <td>年度末設置件数</td> <td>283件</td> <td>179件</td> <td>39件</td> <td>8件</td> <td>23件</td> <td>16件</td> <td>13件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>新規設置件数</td> <td>36件</td> <td>22件</td> <td>8件</td> <td>0件</td> <td>3件</td> <td>2件</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※被災者見守りシステムとの合算設置件数は、平成25年度492件、平成26年度493件、平成27年度487件、平成28年度490件、平成29年度506件</p>							年度	区 分	全 体	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿	H25	年度末設置件数	325件	210件	37件	10件	24件	20件	18件	6件	新規設置件数	42件	23件	7件	3件	5件	2件	2件	0件	H26	年度末設置件数	312件	196件	34件	10件	29件	22件	16件	5件	新規設置件数	47件	29件	7件	0件	4件	7件	0件	0件	H27	年度末設置件数	298件	193件	32件	10件	26件	18件	15件	4件	新規設置件数	29件	20件	5件	0件	3件	1件	0件	0件	H28	年度末設置件数	289件	187件	35件	8件	23件	17件	15件	4件	新規設置件数	27件	15件	7件	0件	2件	2件	1件	0件	H29	年度末設置件数	283件	179件	39件	8件	23件	16件	13件	5件	新規設置件数	36件	22件	8件	0件	3件	2件	0件	1件
年度	区 分	全 体	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿																																																																																																								
H25	年度末設置件数	325件	210件	37件	10件	24件	20件	18件	6件																																																																																																								
	新規設置件数	42件	23件	7件	3件	5件	2件	2件	0件																																																																																																								
H26	年度末設置件数	312件	196件	34件	10件	29件	22件	16件	5件																																																																																																								
	新規設置件数	47件	29件	7件	0件	4件	7件	0件	0件																																																																																																								
H27	年度末設置件数	298件	193件	32件	10件	26件	18件	15件	4件																																																																																																								
	新規設置件数	29件	20件	5件	0件	3件	1件	0件	0件																																																																																																								
H28	年度末設置件数	289件	187件	35件	8件	23件	17件	15件	4件																																																																																																								
	新規設置件数	27件	15件	7件	0件	2件	2件	1件	0件																																																																																																								
H29	年度末設置件数	283件	179件	39件	8件	23件	16件	13件	5件																																																																																																								
	新規設置件数	36件	22件	8件	0件	3件	2件	0件	1件																																																																																																								
成 果		平成29年度の設置数は283件であり、全体では昨年度より6件減少したが、新規設置数は36件で昨年度より9件増加した。ひとり暮らし高齢者等の日常生活上の安全確保と精神的な不安の解消が図られた。																																																																																																															
成果に係る評価		本市では、ひとり暮らしの高齢者数が増えており、家庭や地域の関係性の希薄化が進む中、緊急時の連絡や安否確認の上で非常に有効なシステムであると考えられることから、今後も高齢者が安心して暮らしていくために、高齢者および地域の支援者等への周知を行い、新規設置者の増加を図っていく必要がある。																																																																																																															
(単位：円)																																																																																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																											
	5,253,788	4,101,015			62,000	4,039,015																																																																																																											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																																										
	2 項	老人福祉費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																																																																																										
	2 目	在宅老人福祉費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		()																																																																																																										
実施計画掲載ページ		P 86		中 事 業	デイサービス事業関係費																																																																																																												
事業コード		004-004-003-00091		事 業 名	生きがいデイサービス事業																																																																																																												
目的及び事業内容		65歳以上の家に閉じこもりがちで心身の機能は自立している高齢者が利用できるサービスで、生活に関する相談や指導、ゲームなどによる日常動作訓練、各種教養講座、健康チェックなどを行い、対象者の自立生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持・向上等を図ることを目的とする。																																																																																																															
取組実績		<p>平成29年度利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>本 庁</th> <th>河 北</th> <th>雄 勝</th> <th>河 南</th> <th>桃 生</th> <th>北 上</th> <th>牡 鹿</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施回数</td> <td>199回</td> <td>28回</td> <td>45回</td> <td>300回</td> <td>204回</td> <td>142回</td> <td>96回</td> <td>1,014回</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,536人</td> <td>326人</td> <td>302人</td> <td>3,170人</td> <td>1,750人</td> <td>1,211人</td> <td>814人</td> <td>9,109人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿	計	実施回数	199回	28回	45回	300回	204回	142回	96回	1,014回	延利用者数	1,536人	326人	302人	3,170人	1,750人	1,211人	814人	9,109人																																																																														
区分	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿	計																																																																																																									
実施回数	199回	28回	45回	300回	204回	142回	96回	1,014回																																																																																																									
延利用者数	1,536人	326人	302人	3,170人	1,750人	1,211人	814人	9,109人																																																																																																									
成 果		<p>創作活動や日常動作訓練を通じて、高齢者の心身機能の維持向上に資することができ、在宅高齢者の福祉の増進が図られた。</p> <p>利用状況【過去5年】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>区分</th> <th>本 庁</th> <th>河 北</th> <th>雄 勝</th> <th>河 南</th> <th>桃 生</th> <th>北 上</th> <th>牡 鹿</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>実施回数</td> <td>199回</td> <td>39回</td> <td></td> <td>343回</td> <td>168回</td> <td>159回</td> <td>98回</td> <td>1,006回</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,745人</td> <td>586人</td> <td></td> <td>3,048人</td> <td>1,484人</td> <td>1,766人</td> <td>737人</td> <td>9,366人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H26</td> <td>実施回数</td> <td>200回</td> <td>44回</td> <td></td> <td>350回</td> <td>168回</td> <td>143回</td> <td>99回</td> <td>1,004回</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,667人</td> <td>487人</td> <td></td> <td>2,689人</td> <td>1,548人</td> <td>1,465人</td> <td>598人</td> <td>8,454人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H27</td> <td>実施回数</td> <td>197回</td> <td>43回</td> <td>36回</td> <td>353回</td> <td>204回</td> <td>139回</td> <td>93回</td> <td>1,065回</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,556人</td> <td>482人</td> <td>311人</td> <td>3,007人</td> <td>1,955人</td> <td>1,380人</td> <td>738人</td> <td>9,429人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H28</td> <td>実施回数</td> <td>196回</td> <td>33回</td> <td>45回</td> <td>321回</td> <td>204回</td> <td>139回</td> <td>92回</td> <td>1,030回</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,434人</td> <td>505人</td> <td>330人</td> <td>2,924人</td> <td>1,886人</td> <td>1,241人</td> <td>682人</td> <td>9,002人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H29</td> <td>実施回数</td> <td>199回</td> <td>28回</td> <td>45回</td> <td>300回</td> <td>204回</td> <td>142回</td> <td>96回</td> <td>1,014回</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>1,536人</td> <td>326人</td> <td>302人</td> <td>3,170人</td> <td>1,750人</td> <td>1,211人</td> <td>814人</td> <td>9,109人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	区分	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿	計	H25	実施回数	199回	39回		343回	168回	159回	98回	1,006回	延利用者数	1,745人	586人		3,048人	1,484人	1,766人	737人	9,366人	H26	実施回数	200回	44回		350回	168回	143回	99回	1,004回	延利用者数	1,667人	487人		2,689人	1,548人	1,465人	598人	8,454人	H27	実施回数	197回	43回	36回	353回	204回	139回	93回	1,065回	延利用者数	1,556人	482人	311人	3,007人	1,955人	1,380人	738人	9,429人	H28	実施回数	196回	33回	45回	321回	204回	139回	92回	1,030回	延利用者数	1,434人	505人	330人	2,924人	1,886人	1,241人	682人	9,002人	H29	実施回数	199回	28回	45回	300回	204回	142回	96回	1,014回	延利用者数	1,536人	326人	302人	3,170人	1,750人	1,211人	814人	9,109人
年度	区分	本 庁	河 北	雄 勝	河 南	桃 生	北 上	牡 鹿	計																																																																																																								
H25	実施回数	199回	39回		343回	168回	159回	98回	1,006回																																																																																																								
	延利用者数	1,745人	586人		3,048人	1,484人	1,766人	737人	9,366人																																																																																																								
H26	実施回数	200回	44回		350回	168回	143回	99回	1,004回																																																																																																								
	延利用者数	1,667人	487人		2,689人	1,548人	1,465人	598人	8,454人																																																																																																								
H27	実施回数	197回	43回	36回	353回	204回	139回	93回	1,065回																																																																																																								
	延利用者数	1,556人	482人	311人	3,007人	1,955人	1,380人	738人	9,429人																																																																																																								
H28	実施回数	196回	33回	45回	321回	204回	139回	92回	1,030回																																																																																																								
	延利用者数	1,434人	505人	330人	2,924人	1,886人	1,241人	682人	9,002人																																																																																																								
H29	実施回数	199回	28回	45回	300回	204回	142回	96回	1,014回																																																																																																								
	延利用者数	1,536人	326人	302人	3,170人	1,750人	1,211人	814人	9,109人																																																																																																								
成果に係る評価		介護予防を重視して、事業内容の見直しが必要である。																																																																																																															
(単位：円)																																																																																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																											
	49,413,212	46,738,445				46,738,445																																																																																																											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()		
	2 項	老人福祉費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()		
	2 目	在宅老人福祉費		(2)	生活支援を充実する		()		
実施計画掲載ページ		P 83	中 事 業		在宅高齢者サービス事業費				
事業コード		004-004-002-01105	事 業 名		在宅高齢者サービス事業				
目的及び事業内容		在宅において福祉サービスを必要とする高齢者（非課税世帯等）に対し、日常生活等の必要となる介護保険制度以外のサービスを提供する。 （外出支援サービス、寝具洗濯乾燥消毒サービス、訪問理美容サービス、老人日常生活用具付事業、バリアフリー住宅普及促進事業）							
取組実績	1 外出支援サービス								
	区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計
	助成券交付者数	204 人	34 人	0 人	111 人	33 人	17 人	0 人	399 人
	利用件数	688 件	84 件	1 件	245 件	62 件	16 件	0 件	1,096 件
									金額 3,177,800 円
	2 寝具洗濯乾燥消毒サービス								
区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計	
助成券交付者数	19 人	0 人	0 人	0 人	1 人	7 人	0 人	27 人	
利用件数	19 件	0 件	0 件	0 件	2 件	8 件	0 件	29 件	
								金額 142,680 円	
3 訪問理美容サービス									
区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計	
助成券交付者数	27 人	0 人	0 人	2 人	1 人	0 人	0 人	30 人	
利用件数	41 件	0 件	0 件	1 件	1 件	0 件	0 件	43 件	
								金額 64,500 円	
4 老人日常生活用具付事業									
区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計	
利用件数	1 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	1 件	
金額	32,940 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	32,940 円	
5 バリアフリー住宅普及促進事業									
区分	本庁	河北	雄勝	河南	桃生	北上	牡鹿	計	
利用件数	2 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	2 件	
金額	180,000 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円	180,000 円	
成 果	サービスを提供して、対象者の生活支援及び介護者の負担軽減が図られた。								
	区分	交付者数			利用件数				
		目標値	実績	達成率	目標値	実績	達成率		
H28	543人	465人	86%	1,551件	1,189件	77%			
H29	411人	459人	112%	1,549件	1,171件	76%			
成果に係る評価	福祉サービスを必要とする高齢者やその家族の在宅における生活の支援を図るために、5つの事業を実施している。前年度に比べ、交付者数・利用者数はほぼ横ばいであるが、高齢化率の上昇により、事業への一定のニーズは見込まれるため、引き続き広報等での周知徹底に努めるとともに、高齢者を支える地域包括支援センターと連携し、事業を継続する必要がある。								
(単位：円)									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源			
	5,400,000	3,597,920				3,597,920			

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	()	
	2 項	老人福祉費		第 節			()	
	3 目	老人福祉施設費		()			()	
実施計画掲載ページ			中 事 業		高齢者福祉センター管理費			
事業コード			事 業 名		老人福祉センター寿楽荘運営事業			
目的及び事業内容		高齢者に対して、各種相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーション等の場を供与し、高齢者福祉の増進に資する。						
取組実績	1 年間の利用状況 開館日数 291日 利用者数 21,717人							
	2 施設の概要							
	施設名称	石巻市老人福祉センター寿楽荘						
	所在地	石巻市日和が丘1丁目1番1号						
	施設内容	集会室、娯楽室(2)、談話室、浴室(2)、機能回復室、会議室						
	利用料	設置条例に基づき徴収						
指定管理者	石巻市寿楽荘コンソーシアム							
指定管理料	14,188,000円							
駐車場借上料	594,000円							
指定管理期間	平成28年11月26日から平成33年3月31日							
成 果	平成28年度に移転新築したことにより利用者が増え、老人福祉法に基づく老人福祉センターとして、より多くの高齢者に対し、各種相談に応じたほか、レクリエーションや生きがいを供与し、高齢者福祉の増進が図られた。							
	【入浴状況】							
	年度	入浴者数	総利用者数	利用率				
H25	4,487人	12,318人	36%					
H26	4,621人	13,324人	35%					
H27	4,363人	11,961人	36%					
H28	5,461人	14,433人	38%					
H29	8,327人	21,717人	38%					
成果に係る評価	老人福祉センター寿楽荘は移転後およそ1年半が経過し、総利用者数が前年比50%増となっており、高齢者の憩いの場として欠くことのできない施設となっている。今後も高齢者福祉の増進を図るためにも事業を継続する必要がある。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	14,782,000	14,782,000				14,782,000		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	()																	
	2 項	老人福祉費		第 節			()																	
	3 目	老人福祉施設費		()			()																	
実施計画掲載ページ			中 事 業	高齢者福祉センター管理費																				
事業コード			事 業 名	河南老人福祉センター運営事業																				
目的及び事業内容		地域の高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もって高齢者が健康で明るい生活を営むことに寄与する。																						
取組実績		<p>1 利用状況 施設利用者数：延7,972人</p> <p>2 施設状況</p> <table border="1"> <tr><td>施設名称</td><td>河南老人福祉センター</td></tr> <tr><td>所在地</td><td>石巻市前谷地字黒沢前35番地</td></tr> <tr><td>施設概要</td><td>栄養指導室、教養娯楽室、健康相談室、工作室、集会及び運動指導室、生活相談室、図書室</td></tr> <tr><td>利用料</td><td>設置条例に基づき徴収</td></tr> <tr><td>指定管理者</td><td>社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会</td></tr> <tr><td>指定管理料</td><td>2,950,000円</td></tr> <tr><td>修繕料</td><td>996,732円</td></tr> <tr><td>指定期間</td><td>平成28年4月1日～平成33年3月31日</td></tr> </table>							施設名称	河南老人福祉センター	所在地	石巻市前谷地字黒沢前35番地	施設概要	栄養指導室、教養娯楽室、健康相談室、工作室、集会及び運動指導室、生活相談室、図書室	利用料	設置条例に基づき徴収	指定管理者	社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会	指定管理料	2,950,000円	修繕料	996,732円	指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日
施設名称	河南老人福祉センター																							
所在地	石巻市前谷地字黒沢前35番地																							
施設概要	栄養指導室、教養娯楽室、健康相談室、工作室、集会及び運動指導室、生活相談室、図書室																							
利用料	設置条例に基づき徴収																							
指定管理者	社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会																							
指定管理料	2,950,000円																							
修繕料	996,732円																							
指定期間	平成28年4月1日～平成33年3月31日																							
成 果		<p>老人福祉法に基づく老人福祉センターとして、多くの高齢者に対し、各種相談に応じたほか、健康の増進やレクリエーション等の便宜を総合的に供与することにより、高齢者の健康で明るい生活を営むことに寄与した。</p> <p>【利用者数】</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>利用者数</th></tr> <tr><td>H25</td><td>7,743人</td></tr> <tr><td>H26</td><td>6,182人</td></tr> <tr><td>H27</td><td>6,536人</td></tr> <tr><td>H28</td><td>8,293人</td></tr> <tr><td>H29</td><td>7,972人</td></tr> </table>							年度	利用者数	H25	7,743人	H26	6,182人	H27	6,536人	H28	8,293人	H29	7,972人				
年度	利用者数																							
H25	7,743人																							
H26	6,182人																							
H27	6,536人																							
H28	8,293人																							
H29	7,972人																							
成果に係る評価		河南老人福祉センターは、利用者数は年間およそ8千人であり、河南地区の高齢者の憩いの場として重要な施設となっている。今後も高齢者福祉の増進を図るためにも事業を継続する必要がある。																						
(単位：円)																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																		
	3,946,732	3,946,732						3,946,732																

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																									
	2 項	老人福祉費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		()																																									
	4 目	老人保護費		(2)	生活支援を充実する		()																																									
実施計画掲載ページ			P82	中 事 業	老人保護対策費																																											
事業コード		004-004-002-00092	事 業 名	老人保護対策事業																																												
目的及び事業内容		老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者であって、在宅において日常生活を営むのに支障がある者に対して、心身の状況、その置かれている環境の状況等を総合的に勘案して、老人ホームに入所措置を行い、老人福祉の増進に資する。																																														
取組実績		<p>1 老人ホーム入所等の生活相談受付 養護老人ホームの入所に際し、市民からの生活相談に応じた。</p> <p>2 生活実態調査 養護老人ホームの入所を希望する者の生活状況等の実態調査を行った。</p> <p>3 老人ホーム入所判定委員会の開催 2回 養護老人ホームへ措置する者の適否を審査した。</p> <p>4 老人ホーム入所依頼数 13人</p> <p>養護老人ホーム措置者数 平成30年3月31日現在</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th>万生園</th> <th>ひばり園</th> <th>偕楽園</th> <th>松風荘</th> <th>松寿園</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>(石巻市)</th> <th>(美里町)</th> <th>(大和町)</th> <th>(名取市)</th> <th>(名取市)</th> </tr> <tr> <td>年度当初入所者数</td> <td>73人</td> <td>10人</td> <td>0人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> <td>86人</td> </tr> <tr> <td>増 新規入所者数</td> <td>8人</td> <td>5人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>減 退所者数</td> <td>11人</td> <td>4人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>年度末入所者数</td> <td>70人</td> <td>11人</td> <td>0人</td> <td>2人</td> <td>1人</td> <td>84人</td> </tr> </table>							施設名	万生園	ひばり園	偕楽園	松風荘	松寿園	計	(石巻市)	(美里町)	(大和町)	(名取市)	(名取市)	年度当初入所者数	73人	10人	0人	2人	1人	86人	増 新規入所者数	8人	5人	0人	0人	0人	13人	減 退所者数	11人	4人	0人	0人	0人	15人	年度末入所者数	70人	11人	0人	2人	1人	84人
施設名	万生園	ひばり園	偕楽園	松風荘	松寿園	計																																										
	(石巻市)	(美里町)	(大和町)	(名取市)	(名取市)																																											
年度当初入所者数	73人	10人	0人	2人	1人	86人																																										
増 新規入所者数	8人	5人	0人	0人	0人	13人																																										
減 退所者数	11人	4人	0人	0人	0人	15人																																										
年度末入所者数	70人	11人	0人	2人	1人	84人																																										
成 果		環境的、経済的等の理由により、在宅での生活が困難な高齢者を老人ホームへ入所措置することにより、老人福祉の増進が図られた。																																														
成果に係る評価		老人福祉法に基づく入所措置により、在宅で生活が困難な高齢者の生活環境が整備された。 ○平成29年度措置者数 13人（うち 万生園入所者数8人、ひばり園入所者数5人）																																														
(単位：円)																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																										
	243,062,304	235,172,917					26,877,009	208,295,908																																								

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																													
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																													
	1 目	児童福祉総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																													
実施計画掲載ページ		P 75	中 事 業		民間保育所助成費																																															
事業コード		004-003-001-00129	事 業 名		民間保育所助成事業																																															
目的及び事業内容		市内に設置されている認可外保育施設に対し、補助金を交付することで、当該施設の適正な運営と当該施設に勤務する職員の研究活動の助長を図る。																																																		
取組実績		要件を満たす認可外保育施設に補助金を交付し、保育施設の適正な運営に寄与した。																																																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th rowspan="2">職員数</th> <th rowspan="2">対象延べ児童数</th> <th colspan="4">補助金額内訳</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>施設運営費</th> <th>児童保育費</th> <th>職員研究奨励費</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ちびっこランド石巻向陽園</td> <td>6人</td> <td>228人</td> <td>22,000円</td> <td>1,990,000円</td> <td>233,500円</td> <td></td> <td>2,245,500円</td> </tr> <tr> <td>フレンドくらぶ</td> <td>2人</td> <td>91人</td> <td>55,000円</td> <td>998,000円</td> <td>93,500円</td> <td></td> <td>1,146,500円</td> </tr> <tr> <td>びよちゃんらんど</td> <td>4人</td> <td>96人</td> <td>55,000円</td> <td>967,000円</td> <td>163,500円</td> <td></td> <td>1,185,500円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12人</td> <td>415人</td> <td>132,000円</td> <td>3,955,000円</td> <td>490,500円</td> <td></td> <td>4,577,500円</td> </tr> </tbody> </table>							施設名	職員数	対象延べ児童数	補助金額内訳				計	施設運営費	児童保育費	職員研究奨励費		ちびっこランド石巻向陽園	6人	228人	22,000円	1,990,000円	233,500円		2,245,500円	フレンドくらぶ	2人	91人	55,000円	998,000円	93,500円		1,146,500円	びよちゃんらんど	4人	96人	55,000円	967,000円	163,500円		1,185,500円	合計	12人	415人	132,000円	3,955,000円	490,500円		4,577,500円
施設名	職員数	対象延べ児童数	補助金額内訳				計																																													
			施設運営費	児童保育費	職員研究奨励費																																															
ちびっこランド石巻向陽園	6人	228人	22,000円	1,990,000円	233,500円		2,245,500円																																													
フレンドくらぶ	2人	91人	55,000円	998,000円	93,500円		1,146,500円																																													
びよちゃんらんど	4人	96人	55,000円	967,000円	163,500円		1,185,500円																																													
合計	12人	415人	132,000円	3,955,000円	490,500円		4,577,500円																																													
成 果		認可外保育施設の適正な運営及び低年齢児童の保育の確保により、児童福祉の向上が図られた。 ※ 入所児童数は、各年度4月1日現在																																																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象施設数</td> <td>7施設</td> <td>7施設</td> <td>6施設</td> <td>6施設</td> <td>3施設</td> <td>3施設</td> <td>3施設</td> </tr> <tr> <td>対象施設定員数</td> <td>385人</td> <td>348人</td> <td>298人</td> <td>288人</td> <td>190人</td> <td>180人</td> <td>60人</td> </tr> <tr> <td>入所児童数</td> <td>159人</td> <td>162人</td> <td>155人</td> <td>121人</td> <td>107人</td> <td>93人</td> <td>32人</td> </tr> </tbody> </table>							項目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	対象施設数	7施設	7施設	6施設	6施設	3施設	3施設	3施設	対象施設定員数	385人	348人	298人	288人	190人	180人	60人	入所児童数	159人	162人	155人	121人	107人	93人	32人												
項目	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																													
対象施設数	7施設	7施設	6施設	6施設	3施設	3施設	3施設																																													
対象施設定員数	385人	348人	298人	288人	190人	180人	60人																																													
入所児童数	159人	162人	155人	121人	107人	93人	32人																																													
成果に係る評価		現在問題視されている待機児童の受け皿として、認可外保育施設の存在は大きく、本事業を継続して実施することにより、運営の適正化と職員の資質向上に寄与することができる。																																																		
(単位：円)																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
	4,577,500	4,577,500	1,729,000			2,848,500																																														

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																								
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																																																																								
	1 目	児童福祉総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																																																																								
実施計画掲載ページ		P 75	中 事 業		私立認可保育所運営費																																																																																										
事業コード		004-003-001-00130	事 業 名		私立認可保育所助成事業																																																																																										
目的及び事業内容		私立認可保育所に、運営費を支弁して保育所の運営の安定化を図ることに伴い、保育の受け皿を確保し、保育を必要とする保護者への支援と児童の福祉の増進を図る。																																																																																													
取組実績		<ol style="list-style-type: none"> 1 私立認可保育所に対して運営費・補助金の支弁を通じて、保育の受け皿を確保し、保護者の就労支援と児童福祉の増進に取り組んだ。 2 私立認可保育所が実施している特別保育事業（延長保育事業）に係る補助金の支弁を通じて、保護者の就労支援と児童福祉の増進に取り組んだ。 <p>【保育所ごとの委託料等の内訳】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>保 育 所 名</th> <th>委託料等の額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>なかよし保育園</td><td>90,752,680円</td></tr> <tr><td>ひまわり保育園</td><td>87,101,840円</td></tr> <tr><td>インターナショナル"リスキル"ノッチ</td><td>88,232,410円</td></tr> <tr><td>ブルーバード"インターナショナル"リスキル</td><td>113,277,740円</td></tr> <tr><td>石巻ひがし保育園</td><td>69,122,760円</td></tr> <tr><td>石巻たから保育園</td><td>73,720,120円</td></tr> <tr><td>さくら保育園</td><td>98,994,850円</td></tr> <tr><td>ケヤキッズあゆみの保育園</td><td>76,994,620円</td></tr> <tr><td>乳幼児保育園ミルク</td><td>67,017,250円</td></tr> <tr><td>広瀬保育所</td><td>81,928,400円</td></tr> <tr><td>メロン保育園</td><td>161,525,950円</td></tr> <tr><td>アリス保育園</td><td>93,481,110円</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,102,149,730円</td></tr> </tbody> </table>							保 育 所 名	委託料等の額	なかよし保育園	90,752,680円	ひまわり保育園	87,101,840円	インターナショナル"リスキル"ノッチ	88,232,410円	ブルーバード"インターナショナル"リスキル	113,277,740円	石巻ひがし保育園	69,122,760円	石巻たから保育園	73,720,120円	さくら保育園	98,994,850円	ケヤキッズあゆみの保育園	76,994,620円	乳幼児保育園ミルク	67,017,250円	広瀬保育所	81,928,400円	メロン保育園	161,525,950円	アリス保育園	93,481,110円	合計	1,102,149,730円																																																											
保 育 所 名	委託料等の額																																																																																														
なかよし保育園	90,752,680円																																																																																														
ひまわり保育園	87,101,840円																																																																																														
インターナショナル"リスキル"ノッチ	88,232,410円																																																																																														
ブルーバード"インターナショナル"リスキル	113,277,740円																																																																																														
石巻ひがし保育園	69,122,760円																																																																																														
石巻たから保育園	73,720,120円																																																																																														
さくら保育園	98,994,850円																																																																																														
ケヤキッズあゆみの保育園	76,994,620円																																																																																														
乳幼児保育園ミルク	67,017,250円																																																																																														
広瀬保育所	81,928,400円																																																																																														
メロン保育園	161,525,950円																																																																																														
アリス保育園	93,481,110円																																																																																														
合計	1,102,149,730円																																																																																														
成 果		子ども・子育て支援法に基づく支弁を行うことで、事業が安定的に運営でき、児童の健全な育成と子育て家庭の就労支援が図られた。（※延長保育事業は、各保育所で実施）																																																																																													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保 育 所 名</th> <th rowspan="2">認可定員</th> <th colspan="3">入所児童数（4月1日現在）</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なかよし保育園</td> <td>60人</td> <td>67人</td> <td>67人</td> <td>67人</td> <td>一時預かり事業実施</td> </tr> <tr> <td>ひまわり保育園</td> <td>90人</td> <td>92人</td> <td>92人</td> <td>84人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>インターナショナル"リスキル"ノッチ</td> <td>70人</td> <td>70人</td> <td>70人</td> <td>72人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブルーバード"インターナショナル"リスキル</td> <td>110人</td> <td>100人</td> <td>100人</td> <td>110人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石巻ひがし保育園</td> <td>60人</td> <td>88人</td> <td>88人</td> <td>65人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石巻たから保育園</td> <td>60人</td> <td>58人</td> <td>58人</td> <td>58人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>さくら保育園</td> <td>75人</td> <td>63人</td> <td>63人</td> <td>84人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ケヤキッズあゆみの保育園</td> <td>74人</td> <td>48人</td> <td>48人</td> <td>48人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>乳幼児保育園ミルク</td> <td>60人</td> <td>39人</td> <td>39人</td> <td>39人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>広瀬保育所</td> <td>60人</td> <td>71人</td> <td>71人</td> <td>69人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>メロン保育園</td> <td>140人</td> <td>157人</td> <td>157人</td> <td>159人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アリス保育園</td> <td>70人</td> <td>71人</td> <td>71人</td> <td>76人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>929人</td> <td>716人</td> <td>837人</td> <td>931人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							保 育 所 名	認可定員	入所児童数（4月1日現在）			備 考	H27	H28	H29	なかよし保育園	60人	67人	67人	67人	一時預かり事業実施	ひまわり保育園	90人	92人	92人	84人		インターナショナル"リスキル"ノッチ	70人	70人	70人	72人		ブルーバード"インターナショナル"リスキル	110人	100人	100人	110人		石巻ひがし保育園	60人	88人	88人	65人		石巻たから保育園	60人	58人	58人	58人		さくら保育園	75人	63人	63人	84人		ケヤキッズあゆみの保育園	74人	48人	48人	48人		乳幼児保育園ミルク	60人	39人	39人	39人		広瀬保育所	60人	71人	71人	69人		メロン保育園	140人	157人	157人	159人		アリス保育園	70人	71人	71人	76人		合計	929人	716人	837人	931人	
保 育 所 名	認可定員	入所児童数（4月1日現在）			備 考																																																																																										
		H27	H28	H29																																																																																											
なかよし保育園	60人	67人	67人	67人	一時預かり事業実施																																																																																										
ひまわり保育園	90人	92人	92人	84人																																																																																											
インターナショナル"リスキル"ノッチ	70人	70人	70人	72人																																																																																											
ブルーバード"インターナショナル"リスキル	110人	100人	100人	110人																																																																																											
石巻ひがし保育園	60人	88人	88人	65人																																																																																											
石巻たから保育園	60人	58人	58人	58人																																																																																											
さくら保育園	75人	63人	63人	84人																																																																																											
ケヤキッズあゆみの保育園	74人	48人	48人	48人																																																																																											
乳幼児保育園ミルク	60人	39人	39人	39人																																																																																											
広瀬保育所	60人	71人	71人	69人																																																																																											
メロン保育園	140人	157人	157人	159人																																																																																											
アリス保育園	70人	71人	71人	76人																																																																																											
合計	929人	716人	837人	931人																																																																																											
成果に係る評価		私立認可保育所の運営の安定に寄与するとともに、保育サービスの拡充が図られ、保護者への支援に結びついている。																																																																																													
(単位：円)																																																																																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																									
	1,120,001,000	1,102,149,730	747,359,035	0	97,892,790	256,897,905																																																																																									

予算科目	3 款	民生費	総合計画	復興計画	()																																																															
	3 項	児童福祉費			()																																																															
	1 目	児童福祉総務費			()																																																															
実施計画掲載ページ		中 事 業	地域型保育事業運営費																																																																	
事業コード		事 業 名	地域型保育事業																																																																	
目的及び事業内容																																																																				
地域型保育事業所（小規模保育事業所）に運営費を支弁して、地域型保育事業の運営の安定化を図ることにより、保育の受け皿を確保し、保育を必要とする保護者への支援と児童福祉の増進を図る。																																																																				
取組実績																																																																				
<p>1 地域型保育事業所（小規模保育事業所）に対しての運営費・補助金の支弁を通じて、保育の受け皿を確保し保護者の就労支援と児童福祉の増進に取り組んだ。</p> <p>2 地域型保育事業所（小規模保育事業所）が実施している特別保育事業（延長保育事業）に係る補助金の支弁を通じて、保護者の就労支援が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業所名</th> <th>給付費等の額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GENKIっこ保育園石巻園</td> <td>29,112,330円</td> </tr> <tr> <td>保育園ほこあぼこ</td> <td>28,917,700円</td> </tr> <tr> <td>ケヤキッズへびた保育園</td> <td>37,517,790円</td> </tr> <tr> <td>ピーターパン石巻南中里園</td> <td>37,597,830円</td> </tr> <tr> <td>ケヤキッズにばんやち保育園</td> <td>39,806,980円</td> </tr> <tr> <td>ちるびよ</td> <td>44,159,750円</td> </tr> <tr> <td>石巻中里メリー保育園</td> <td>32,263,390円</td> </tr> <tr> <td>ハビネス保育園</td> <td>37,659,530円</td> </tr> <tr> <td>吉田保育園</td> <td>24,423,740円 ※H29.7月から開園（9ヶ月分）</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>311,459,040円</td> </tr> </tbody> </table>						事業所名	給付費等の額	GENKIっこ保育園石巻園	29,112,330円	保育園ほこあぼこ	28,917,700円	ケヤキッズへびた保育園	37,517,790円	ピーターパン石巻南中里園	37,597,830円	ケヤキッズにばんやち保育園	39,806,980円	ちるびよ	44,159,750円	石巻中里メリー保育園	32,263,390円	ハビネス保育園	37,659,530円	吉田保育園	24,423,740円 ※H29.7月から開園（9ヶ月分）	合計	311,459,040円																																									
事業所名	給付費等の額																																																																			
GENKIっこ保育園石巻園	29,112,330円																																																																			
保育園ほこあぼこ	28,917,700円																																																																			
ケヤキッズへびた保育園	37,517,790円																																																																			
ピーターパン石巻南中里園	37,597,830円																																																																			
ケヤキッズにばんやち保育園	39,806,980円																																																																			
ちるびよ	44,159,750円																																																																			
石巻中里メリー保育園	32,263,390円																																																																			
ハビネス保育園	37,659,530円																																																																			
吉田保育園	24,423,740円 ※H29.7月から開園（9ヶ月分）																																																																			
合計	311,459,040円																																																																			
成果																																																																				
子ども・子育て支援法に基づく支弁を行うことで、事業が安定的に運営でき、保護者の就労支援と児童福祉の増進が図られた。																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業所名</th> <th rowspan="2">認可定員</th> <th colspan="3">入所児童数（4月1日現在）</th> </tr> <tr> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>GENKIっこ保育園石巻園</td> <td>12人</td> <td>12人</td> <td>12人</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>乳幼児保育園ミルク</td> <td>19人</td> <td>15人</td> <td>14人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>保育園ほこあぼこ</td> <td>15人</td> <td>12人</td> <td>13人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>ケヤキッズへびた保育園</td> <td>19人</td> <td>18人</td> <td>19人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>ピーターパン石巻南中里園</td> <td>19人</td> <td>17人</td> <td>17人</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>ケヤキッズにばんやち保育園</td> <td>19人</td> <td>18人</td> <td>18人</td> <td>18人</td> </tr> <tr> <td>ちるびよ</td> <td>19人</td> <td>18人</td> <td>17人</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>石巻中里メリー保育園</td> <td>19人</td> <td>17人</td> <td>17人</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td>ハビネス保育園</td> <td>19人</td> <td>19人</td> <td>19人</td> <td>19人</td> </tr> <tr> <td>吉田保育園</td> <td>19人</td> <td>13人</td> <td>13人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>179人</td> <td>57人</td> <td>111人</td> <td>144人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H29年度は私立認可保育所へ移行</p> <p>※吉田保育園は7月1日現在</p>						事業所名	認可定員	入所児童数（4月1日現在）			H27年度	H28年度	H29年度	GENKIっこ保育園石巻園	12人	12人	12人	12人	乳幼児保育園ミルク	19人	15人	14人	14人	保育園ほこあぼこ	15人	12人	13人	13人	ケヤキッズへびた保育園	19人	18人	19人	18人	ピーターパン石巻南中里園	19人	17人	17人	17人	ケヤキッズにばんやち保育園	19人	18人	18人	18人	ちるびよ	19人	18人	17人	17人	石巻中里メリー保育園	19人	17人	17人	17人	ハビネス保育園	19人	19人	19人	19人	吉田保育園	19人	13人	13人	13人	合計	179人	57人	111人	144人
事業所名	認可定員	入所児童数（4月1日現在）																																																																		
		H27年度	H28年度	H29年度																																																																
GENKIっこ保育園石巻園	12人	12人	12人	12人																																																																
乳幼児保育園ミルク	19人	15人	14人	14人																																																																
保育園ほこあぼこ	15人	12人	13人	13人																																																																
ケヤキッズへびた保育園	19人	18人	19人	18人																																																																
ピーターパン石巻南中里園	19人	17人	17人	17人																																																																
ケヤキッズにばんやち保育園	19人	18人	18人	18人																																																																
ちるびよ	19人	18人	17人	17人																																																																
石巻中里メリー保育園	19人	17人	17人	17人																																																																
ハビネス保育園	19人	19人	19人	19人																																																																
吉田保育園	19人	13人	13人	13人																																																																
合計	179人	57人	111人	144人																																																																
成果に係る評価																																																																				
地域型保育事業所（小規模保育事業所）の開始により、待機児童が多い0歳児から2歳児までの保育の受け皿の拡大、保育サービスの拡充、利用者の利便が図られた。																																																																				
（単位：円）																																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																	
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																														
	319,151,000	311,459,040	211,369,033			100,090,007																																																														

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	()										
	3 項	児童福祉費			第 節	()									
	1 目	児童福祉総務費			()	()									
実施計画掲載ページ		中 事 業	民間保育所助成費												
事業コード		事 業 名	民間保育所建設補助事業												
目的及び事業内容															
保育所等整備交付金及び子育て支援対策臨時特例交付金（安心子ども基金）を活用して社会福祉法人等が保育所等を創設、増築、増改築を行う場合に、保育所等の整備に要する費用の一部を補助し、保育環境の整備と待機児童の解消を図る。															
取組実績															
<p>1 民間保育所建設補助事業</p> <p>(1) レインボーインターナショナルプリスクール（事業者：社会福祉法人夢みの里） 施設所在地：石巻市門脇字二番谷地 敷地面積：1,323.27㎡ 建物面積：526.66㎡ 建物：木造1階 開所日：平成30年4月1日 認可定員：70人 総事業費：161,497千円 補助金額：112,813千円</p> <p>(2) ケヤキッズのぞみの保育園（事業者：株式会社ケヤキ福祉） 施設所在地：石巻市新蛇田南区画整理地内 敷地面積：1,652.91㎡ 建物面積：633.04㎡ 建物：鉄骨造2階 開所日：平成30年4月1日 認可定員：90人 総事業費：212,836千円 補助金額：157,630千円</p> <p>(3) ケヤキッズさくらまち保育園（事業者：株式会社ケヤキ福祉） 施設所在地：石巻市渡波字栄田 敷地面積：1,652.91㎡ 建物面積：633.48㎡ 建物：鉄骨造2階 開所日：平成30年4月1日 認可定員：90人 総事業費：238,721千円 補助金額：152,671千円</p>															
成果															
保育施設が増え、保育の受け皿が拡大したことで、保育を必要とする保護者の就労支援等が図られ、児童の保育環境が整備された。															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保育施設名</th> <th>認可定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>レインボーインターナショナルプリスクール</td> <td>70人</td> </tr> <tr> <td>ケヤキッズのぞみの保育園</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td>ケヤキッズさくらまち保育園</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>250人</td> </tr> </tbody> </table>						保育施設名	認可定員	レインボーインターナショナルプリスクール	70人	ケヤキッズのぞみの保育園	90人	ケヤキッズさくらまち保育園	90人	合計	250人
保育施設名	認可定員														
レインボーインターナショナルプリスクール	70人														
ケヤキッズのぞみの保育園	90人														
ケヤキッズさくらまち保育園	90人														
合計	250人														
成果に係る評価															
公立保育所及び民間保育施設の整備により、保育の受け皿を拡大し、待機児童の解消を着実に進めているところであるが、保育の利用を希望する保護者の増加により、待機児童は解消に至っていない。今後も待機児童解消に向けて必要な保育施設を整備し、保育環境の充実に向けた取り組みを推進する。															
（単位：円）															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源									
	468,378,500	423,114,000	376,101,000	0	0	47,013,000									

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																													
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																													
	1 目	児童福祉総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																													
実施計画掲載ページ		P 78	中 事 業	母子支援事業費																																																
事業コード	004-003-001-00146		事 業 名	助産施設入所助成事業																																																
目的及び事業内容 母子保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由により入院助産を受けることができない妊産婦に対し出産費用を助成することにより、安心して出産ができるよう助産施設への入所を図る。																																																				
取 組 実 績																																																				
<p>1 助産施設 県内9施設が対象</p> <table border="1"> <tr> <td>石巻赤十字病院</td> <td>仙台医療センター</td> <td>東北大学病院</td> </tr> <tr> <td>仙台市立病院</td> <td>仙台赤十字病院</td> <td>みやぎ県南中核病院</td> </tr> <tr> <td>大崎市民病院</td> <td>気仙沼市立病院</td> <td>光ヶ丘スペルマン病院</td> </tr> </table> <p>2 利用対象者</p> <table border="1"> <tr> <td>保健上必要</td> <td>異常分娩のおそれがある場合だけでなく、正常分娩の予想であっても住居が狭小であるとか、多子世帯で人手がないとか、あるいは、不衛生等のため家庭環境が劣悪で安全な分娩が期待できない場合等</td> </tr> <tr> <td>経済的理由</td> <td>一般の産科病院、診療所または助産所に入院するための費用の全額を自分で負担することができない場合。また、費用を全く支払うことができない者及び費用の一部を支払うことができるが、全部を支払うことができない者。</td> </tr> </table> <p>3 利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">利用施設名</th> <th rowspan="2">利用者数</th> <th colspan="2">区 分</th> </tr> <tr> <th>普通分娩</th> <th>帝王切開</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>石巻赤十字病院</td> <td>6人</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>石巻赤十字病院</td> <td>4人</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>石巻赤十字病院</td> <td>3人</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H29</td> <td>石巻赤十字病院</td> <td>6人</td> <td>6</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>東北大学病院</td> <td>2人</td> <td>2</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>									石巻赤十字病院	仙台医療センター	東北大学病院	仙台市立病院	仙台赤十字病院	みやぎ県南中核病院	大崎市民病院	気仙沼市立病院	光ヶ丘スペルマン病院	保健上必要	異常分娩のおそれがある場合だけでなく、正常分娩の予想であっても住居が狭小であるとか、多子世帯で人手がないとか、あるいは、不衛生等のため家庭環境が劣悪で安全な分娩が期待できない場合等	経済的理由	一般の産科病院、診療所または助産所に入院するための費用の全額を自分で負担することができない場合。また、費用を全く支払うことができない者及び費用の一部を支払うことができるが、全部を支払うことができない者。	年度	利用施設名	利用者数	区 分		普通分娩	帝王切開	H26	石巻赤十字病院	6人	4	2	H27	石巻赤十字病院	4人	1	3	H28	石巻赤十字病院	3人	2	1	H29	石巻赤十字病院	6人	6	0	東北大学病院	2人	2	0
石巻赤十字病院	仙台医療センター	東北大学病院																																																		
仙台市立病院	仙台赤十字病院	みやぎ県南中核病院																																																		
大崎市民病院	気仙沼市立病院	光ヶ丘スペルマン病院																																																		
保健上必要	異常分娩のおそれがある場合だけでなく、正常分娩の予想であっても住居が狭小であるとか、多子世帯で人手がないとか、あるいは、不衛生等のため家庭環境が劣悪で安全な分娩が期待できない場合等																																																			
経済的理由	一般の産科病院、診療所または助産所に入院するための費用の全額を自分で負担することができない場合。また、費用を全く支払うことができない者及び費用の一部を支払うことができるが、全部を支払うことができない者。																																																			
年度	利用施設名	利用者数	区 分																																																	
			普通分娩	帝王切開																																																
H26	石巻赤十字病院	6人	4	2																																																
H27	石巻赤十字病院	4人	1	3																																																
H28	石巻赤十字病院	3人	2	1																																																
H29	石巻赤十字病院	6人	6	0																																																
	東北大学病院	2人	2	0																																																
成 果 経済的な理由により、助産施設を利用できない妊産婦の安全な出産確保が図られた。利用者は未婚者や若年齢者が多く、妊娠により就労困難や家族等の支援が乏しい場合も多いため、より安心して出産できるよう、相談・申請の段階において、保健師及び家庭児童相談員による適切な母子支援を行い、安心して出産できる体制づくりに努めた。																																																				
成果に係る評価 児童福祉法に基づく安全な出産を確保するための施策であり、今後とも継続して実施していく必要がある。利用者は、未婚者や若年齢者が多く、妊娠により就労困難や家族等の支援が乏しい場合も多いため、より安心して出産できるよう、相談・申請時における母子支援体制のより一層の充実・強化を図るとともに、病院及び関係機関との連携を更に図っていく必要がある。																																																				
(単位：円)																																																				
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																															
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																												
	4,400,000		3,710,866		2,417,427			1,293,439																																												

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																					
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																					
	1 目	児童福祉総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																					
実施計画掲載ページ		P 79	中 事 業	母子支援事業費																								
事業コード	004-003-001-00148		事 業 名	養育支援訪問事業（ホームヘルパー支援事業）																								
目的及び事業内容 要保護児童対策の一環として、養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、保健師、助産師、ホームヘルパー等がその居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行い、当該家庭の適切な養育の確保を図る。																												
取 組 実 績																												
<p>育児に対する強い不安や不衛生な生活環境にあるなど、特に養育支援が必要とされる家庭に対しホームヘルパー、保健師、助産師等を派遣し、家事援助や育児支援を行い、適切な養育環境の確保を実施した。</p> <p>1 対象者</p> <p>(1) 生活環境等が不適切な養育状態にあり、虐待の恐れがある家庭</p> <p>(2) 出産後、間もない時期（概ね1年程度）の養育者が育児ストレス等により、強い不安を抱える家庭</p> <p>(3) 若年の妊婦、望まない妊娠などで、妊娠から継続的な支援が必要とする家庭</p> <p>2 支援内容</p> <p>(1) ホームヘルパーによる育児、家事の援助</p> <p>(2) 保健師、助産師などによる専門的な育児指導及び栄養指導</p> <p>3 派遣決定 「養育支援個別ケース検討会議」を開催し、派遣の可否を検討している。</p> <p>4 支援基準 1回2時間以内とし、1日2回までとしている。</p> <p>【利用実績：ホームヘルパー派遣】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用世帯数</th> <th>利用延回数</th> <th>派遣時間数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>7世帯</td> <td>860回</td> <td>1,063時間</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>4世帯</td> <td>189回</td> <td>262時間</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>2世帯</td> <td>38回</td> <td>35.5時間</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>3世帯</td> <td>278回</td> <td>191.5時間</td> </tr> </tbody> </table>									区分	利用世帯数	利用延回数	派遣時間数	H26	7世帯	860回	1,063時間	H27	4世帯	189回	262時間	H28	2世帯	38回	35.5時間	H29	3世帯	278回	191.5時間
区分	利用世帯数	利用延回数	派遣時間数																									
H26	7世帯	860回	1,063時間																									
H27	4世帯	189回	262時間																									
H28	2世帯	38回	35.5時間																									
H29	3世帯	278回	191.5時間																									
成 果 訪問したホームヘルパー等による育児・家事の援助及び養育に関する指導・助言などを行うことで、家事負担及び育児不安の軽減と養育環境の改善が図られ、子供の安全が守られた。																												
成果に係る評価 特定妊婦の増加等の社会的背景もあり、児童虐待などの要保護児童等が年々増加傾向にあることから、母親の育児ストレスを軽減し、安定した子どもの養育環境を確保すると共に、養育能力の低い母親への指導・支援を継続して実施していく必要がある。また、関係各課はもとより、各関係機関・団体とより一層連携し、支援・援助が必要な家庭をサポートしていく体制づくりの強化が求められる。																												
(単位：円)																												
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																							
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	3,540,000		451,940		300,000			151,940																				

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																										
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																										
	1 目	児童福祉総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																										
実施計画掲載ページ		P 74	中 事 業		子ども・子育て利用者支援事業																																												
事業コード		004-003-001-01045	事 業 名		子育て世代包括支援センター事業 (地域子ども・子育て利用者支援事業)																																												
目的及び事業内容		妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を実施し、安心して子どもを生み育てられる環境づくりを目的とする。子ども又はその保護者に身近な場所で、教育・保育・保健その他の子ども・子育て支援の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連携調整等を行う。																																															
取組実績		<p>平成28年11月より実施。</p> <p>妊娠期から出産・子育て期までの各ステージを包括的に網羅する仕組みとして、地域子ども・子育て利用者支援事業を子育て世代包括支援センター事業と位置づけ実施。基本型を子育て支援課、特定型を子ども保育課、母子保健型を健康推進課に置き、総合支所保健福祉課も一体化した体制とする。基本型の機能として子育て支援課では子育てに関する総合相談窓口を実施。より子育て世代が身近で相談しやすい体制作りのために、民間子育て支援団体へも業務委託している。</p> <p>基本型…「利用者支援」と「地域連携」を担い、妊産婦、生活、発育（発達）、医学的問題、家庭環境等に関する相談を行う。</p> <p>特定型…市の窓口において、保育所入所に関する相談を行う。</p> <p>母子保健型…保健師等の専門職が関係機関と協力しながら、妊産婦及び乳幼児に関する専門的な相談を行う。</p>																																															
成 果		<p>妊娠に関する相談に次いで保育所・ファミリー・サポート等預け先に関する相談が多かった。</p> <p>相談件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">基本型</th> <th rowspan="2">特定型</th> <th rowspan="2">母子保健型</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>直営</th> <th>委託</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>31件</td> <td>137件</td> <td>170件</td> <td>402件</td> <td>740件</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>183件</td> <td>793件</td> <td>524件</td> <td>877件</td> <td>2,377件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成28年度は11月～3月までの5か月分</p> <p>相談内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>妊娠</th> <th>基本的な生活</th> <th>発育・発達</th> <th>医学的問題</th> <th>家庭・地域</th> <th>保育所・ファミサポ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>405件</td> <td>36件</td> <td>58件</td> <td>13件</td> <td>30件</td> <td>198件</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>878件</td> <td>200件</td> <td>211件</td> <td>25件</td> <td>416件</td> <td>647件</td> </tr> </tbody> </table>								基本型		特定型	母子保健型	計	直営	委託	H28	31件	137件	170件	402件	740件	H29	183件	793件	524件	877件	2,377件		妊娠	基本的な生活	発育・発達	医学的問題	家庭・地域	保育所・ファミサポ	H28	405件	36件	58件	13件	30件	198件	H29	878件	200件	211件	25件	416件	647件
	基本型		特定型	母子保健型	計																																												
	直営	委託																																															
H28	31件	137件	170件	402件	740件																																												
H29	183件	793件	524件	877件	2,377件																																												
	妊娠	基本的な生活	発育・発達	医学的問題	家庭・地域	保育所・ファミサポ																																											
H28	405件	36件	58件	13件	30件	198件																																											
H29	878件	200件	211件	25件	416件	647件																																											
成果に係る評価		妊娠中または0歳から18歳未満の子どもを子育て中の方が気軽に相談できる窓口という周知が進んできたことで、相談件数が増加した。今後は子育てに関する地域資源の情報収集と関係機関との協力・連携をさらに推進したい。																																															
(単位：円)																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																											
	10,627,000	9,656,770	6,424,000			3,232,770																																											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																
	1 目	児童福祉総務費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																
実施計画掲載ページ		P 72	中 事 業		病児・病後保育事業関係費																		
事業コード		004-003-001-00140	事 業 名		病後児保育事業																		
目的及び事業内容		児童の保護者が就労等により病気の児童を保育することが困難である場合において、保育需要に対応するため、市が業務を委託した保育所において病気の回復期の児童を一時的に保育するほか、保育中に体調不良となった児童への緊急対応することにより、保護者が安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上を図ることを目的とする。																					
取組実績		<p>(1) 病後児保育対応型</p> <p>平成29年4月より特定非営利活動法人乳幼児保育園ミルクに業務を委託し開始。児童が病気の「回復期」であり、かつ、集団保育が困難な期間において、当該保育所等に付設された専用スペースで一時的に保育する。保育所・幼稚園等に通園している児童で概ね生後6か月から就学前の児童。1日の定員は3名。看護師、保育士を1名ずつ配置。職員は利用の少ない日に、市内保育所等に対し感染症流行状況、予防策等の情報提供や巡回支援等を適宜実施する。</p> <p>(2) 体調不良児対応型</p> <p>平成28年9月より特定非営利活動法人乳幼児保育園ミルクに業務を委託し開始。本保育所に通所する児童が保育中に微熱を出すなど「体調不良」となった場合に保健的な対応を図る事業。看護師等を1名配置し、預かる児童は2名まで。担当看護師は、実施保育所における児童全体の健康管理、衛生管理等の保健的な対応を日常的に行うとともに、地域の子育て支援センターを会場に子育て家庭や妊産婦等に対する相談支援を、地域のニーズに応じて定期的実施する。</p>																					
成 果		<p>平成29年4月から開始した病後児対応型の利用者は年間26人であったが、保護者の子育てと就労の両方の支援を図ることができた。</p> <p>体調不良児対応型では、275人の利用があった。また担当看護師が子育て支援センター利用親子63人に保健講話および相談支援を実施した。</p> <p>(1) 病後児保育対応型</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>年間利用者</th> <th>感染症予防策情報提供等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>26人</td> <td>93回</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 体調不良児対応型 (H28年度は7か月実施)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>年間利用者</th> <th>相談支援等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>37人</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>275人</td> <td>63人</td> </tr> </tbody> </table>								年間利用者	感染症予防策情報提供等	H29	26人	93回		年間利用者	相談支援等	H28	37人	28人	H29	275人	63人
	年間利用者	感染症予防策情報提供等																					
H29	26人	93回																					
	年間利用者	相談支援等																					
H28	37人	28人																					
H29	275人	63人																					
成果に係る評価		病後児保育対応型の利用者については、今後も周知活動を図る必要がある。病後児保育に従事する看護師が「ほけんだより」を毎月発行し配布しながら、地域の小規模保育所・認可保育所を巡回して感染症状況把握や予防策等の情報提供を行う取組みは今後も継続する。																					
(単位：円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	9,903,800	8,493,857	4,926,000			3,567,857																	

予算科目	3 款	民生費	総合計画		復興計画	()							
	3 項	児童福祉費				()							
	1 目	児童福祉総務費				()							
実施計画掲載ページ			中 事 業	小学校入学祝金支給事業費									
事業コード			事 業 名	小学校入学祝金支給事業									
目的及び事業内容		少子化対策の推進及び子育て家庭等における経済的負担を軽減するため、第3子以降の子を監護する保護者等に対して小学校入学祝金を支給する。											
取組実績		平成29年度より実施 地元新聞、市報及び市のホームページに掲載して周知を図るとともに、子育て支援課及び各総合支所保健福祉課窓口及び市内各小学校にチラシと申請書を配置し、対象者の確実な支給に努めた。											
成果		<p>第3子以降の子で小学校に入学する児童を監護する保護者等に対して、小学校入学祝金として1人につき3万円を支給することによって、少子化対策の推進及び子育て家庭等における経済的負担の軽減に一定の成果があった。</p> <p>【平成29年度支給状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>支給者数</th> <th>支 給 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>162人</td> <td>4,860,000円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	支給者数	支 給 額	H29	162人	4,860,000円
年度	支給者数	支 給 額											
H29	162人	4,860,000円											
成果に係る評価		平成29年度は、第3子以降の子どもを持つ保護者に小学校入学祝金を支給することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ったが、統計的に出生子どもの数が2人である割合が高いことから更なる経済的負担の軽減を図るため、平成30年度より支給対象を第2子以降に拡大する。											
(単位：円)													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
	5,000,000	4,882,656	2,430,000			2,452,656							

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																		
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																		
	2 目	児童手当費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																		
実施計画掲載ページ		P71	中 事 業	児童手当費																					
事業コード		004-003-001-00124	事 業 名	児童手当支給事業																					
目的及び事業内容		<p>中学校修了前の児童を養育している保護者に、児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。(2月、6月、10月に前月までの4か月分を支給)</p> <p>3歳未満及び小学生までの第3子以降 15,000円 小学生までの第1子、第2子及び中学生まで 10,000円 所得制限以上の所得がある者は中学生まで一律 5,000円</p>																							
取組実績		<p>【平成29年度支給状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>支給対象延べ人数</th> <th>支 給 総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>随時払</td> <td>3,595人</td> <td>36,915,000円</td> </tr> <tr> <td>定例払</td> <td>183,503人</td> <td>2,027,295,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>187,098人</td> <td>2,064,210,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※定例払・・・年3回(2・6・10月) 随時払・・・定例払の月を除く各月(資格喪失者等)</p>							支給対象延べ人数	支 給 総 額	随時払	3,595人	36,915,000円	定例払	183,503人	2,027,295,000円	計	187,098人	2,064,210,000円						
	支給対象延べ人数	支 給 総 額																							
随時払	3,595人	36,915,000円																							
定例払	183,503人	2,027,295,000円																							
計	187,098人	2,064,210,000円																							
成果		<p>児童を養育している保護者に手当を支給することにより、生活の安定と次代の社会を担う児童の健全育成が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>支給対象延べ児童数</th> <th>支 給 総 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>204,611人</td> <td>2,271,260,000円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>201,579人</td> <td>2,235,140,000円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>197,312人</td> <td>2,188,470,000円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>192,127人</td> <td>2,128,610,000円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>187,098人</td> <td>2,064,210,000円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	支給対象延べ児童数	支 給 総 額	H25	204,611人	2,271,260,000円	H26	201,579人	2,235,140,000円	H27	197,312人	2,188,470,000円	H28	192,127人	2,128,610,000円	H29	187,098人	2,064,210,000円
年度	支給対象延べ児童数	支 給 総 額																							
H25	204,611人	2,271,260,000円																							
H26	201,579人	2,235,140,000円																							
H27	197,312人	2,188,470,000円																							
H28	192,127人	2,128,610,000円																							
H29	187,098人	2,064,210,000円																							
成果に係る評価		対象児童数の減少により支給額は減少傾向にあるが、少子化が問題となっている現在、子育てしやすい環境づくりや社会形成が喫緊の課題となっており、当事業はその一助を担っている。今後も国の動向を踏まえて情報の発信と適正な給付に努め、子育て世帯の生活の安定を図る必要がある。																							
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	2,067,545,000	2,064,210,000	1,747,887,109			316,322,891																			

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																									
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																									
	3 目	児童扶養手当費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																									
実施計画掲載ページ		P71	中 事 業		児童扶養手当費																											
事業コード		004-003-001-00126	事 業 名		児童扶養手当支給事業																											
目的及び事業内容		<p>父又は母と生計を同じくしていない児童を監護している母、児童を監護し生計を同じくする父又は当該父母にかわって児童を養育している方に、手当を支給し、生活の安定と自立を促進し、児童の福祉の向上を図る。</p> <p>手当額 H29.4月～</p> <p>全部支給 42,290円 一部支給 9,980円～42,280円</p> <p>2人目 全部支給 9,990円 一部支給 9,980円～5,000円</p> <p>3人目以降 全部支給 5,990円 一部支給 5,980円～3,000円</p>																														
取組実績		<p>1 児童扶養手当支給の実施</p> <p>父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭に支給した。</p> <p>支給対象者 1,436人、支給額 765,328,750円</p> <p>2 現況届の実施</p> <p>児童扶養手当受給者の前年所得、認定後の資格要件及び生活状況の確認を行った。</p>																														
成果		<p>父又は母と生計を同じくしていない児童について児童扶養手当を支給することにより、家庭生活の安定と自立の促進に寄与し、児童福祉の増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>支給対象者数</th> <th>支給対象児童数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25</td> <td>1,780人</td> <td>2,559人</td> <td>905,340,560円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1,669人</td> <td>2,408人</td> <td>850,590,030円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1,594人</td> <td>2,309人</td> <td>800,908,600円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,525人</td> <td>2,170人</td> <td>775,250,320円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,436人</td> <td>2,126人</td> <td>765,328,750円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	支給対象者数	支給対象児童数	支給額	H25	1,780人	2,559人	905,340,560円	H26	1,669人	2,408人	850,590,030円	H27	1,594人	2,309人	800,908,600円	H28	1,525人	2,170人	775,250,320円	H29	1,436人	2,126人	765,328,750円
年度	支給対象者数	支給対象児童数	支給額																													
H25	1,780人	2,559人	905,340,560円																													
H26	1,669人	2,408人	850,590,030円																													
H27	1,594人	2,309人	800,908,600円																													
H28	1,525人	2,170人	775,250,320円																													
H29	1,436人	2,126人	765,328,750円																													
成果に係る評価		<p>人口減少の影響等により、支給対象者数等や支給額は減少傾向にあるが、「離婚」「未婚」の事由で新規に申請する件数は横ばいの状態である。平成28年8月には2子以降加算額を増額し、支援の拡大を図ったが、経済的に厳しい状況にあるひとり親家庭等の生活安定と福祉の増進を図るため、国においては、さらなる支援の拡充について検討しており、動向を注視する必要がある。</p>																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																											
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
	773,684,000		765,328,750		254,203,554			511,125,196																								

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																					
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																					
	4 目	母子福祉費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																					
実施計画掲載ページ		P71	中 事 業		母子・父子家庭医療対策費																							
事業コード		004-003-001-00125	事 業 名		母子・父子家庭医療対策事業																							
目的及び事業内容		<p>母子及び父子家庭に対し、医療費の助成を行い生活の安定と福祉の増進を図る。健康保険等により、本人の負担する自己負担額から次の金額を控除し助成する。</p> <p>入院の場合 1レセプト 2,000円(食事療養費は除く。)</p> <p>外来の場合 1レセプト 1,000円</p> <p>※所得制限あり</p>																										
取組実績		<p>下記の対象者に対して医療費を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子・父子家庭の母、父及び児童 ・父母のいずれかが重度障害により就労困難な家庭の母、父及び児童 ・父母のいない児童及びその児童を監護する母子・父子家庭の母、父 <p>平成26年度からは国保加入者の一部で、震災に伴う医療費一部負担金免除が実施されている。国保当課と連携をとりながら、受給者に有利な医療費免除を優先的に適応して給付した。</p> <p>平成28年10月から子ども医療費の対象年齢が拡大され、中学生までの児童について子ども医療費の対象になったため、母子・父子家庭医療費助成の対象からは除外された。</p> <p>また、母子・父子家庭医療費助成受給資格については、更新申請による受給資格の確認を行い、適正な運用に努めた。</p>																										
成果		<p>母子・父子家庭等にかかる医療費の一部を助成することにより、当該家庭における適正な医療機関受診の機会を確保した。このことにより、当該家庭の経済的負担を軽減し、生活の安定と福祉の増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>所得制限内受給世帯数</th> <th>所得制限内受給者数</th> <th>助成件数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>1,785世帯</td> <td>4,356人</td> <td>11,457件</td> <td>29,575,667円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,686世帯</td> <td>4,118人</td> <td>10,751件</td> <td>27,162,801円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,580世帯</td> <td>3,885人</td> <td>9,142件</td> <td>24,593,327円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 受給世帯数、受給者数は該年度の10月1日現在の数値、助成件数、助成金額は該年度の合計値(市財務上の決算値)を示している。</p>							年度	所得制限内受給世帯数	所得制限内受給者数	助成件数	助成金額	H27	1,785世帯	4,356人	11,457件	29,575,667円	H28	1,686世帯	4,118人	10,751件	27,162,801円	H29	1,580世帯	3,885人	9,142件	24,593,327円
年度	所得制限内受給世帯数	所得制限内受給者数	助成件数	助成金額																								
H27	1,785世帯	4,356人	11,457件	29,575,667円																								
H28	1,686世帯	4,118人	10,751件	27,162,801円																								
H29	1,580世帯	3,885人	9,142件	24,593,327円																								
成果に係る評価		<p>平成28年10月から子ども医療費の対象年齢が拡大されたことにより、平成29年度は助成額が減少したが、国保加入者の一部を対象とした震災による医療費免除が平成29年度で終了となり、助成額の増加が見込まれる。今後も医療費助成を実施することにより母子・父子家庭の経済的負担の軽減に寄与し、生活の安定と福祉の増進を図りたい。</p>																										
(単位：円)																												
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																							
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	25,480,000		24,593,327		12,296,000			12,297,327																				

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																						
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																						
	4 目	母子福祉費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																						
実施計画掲載ページ	P 78		中 事 業	母子家庭等自立支援給付金事業費																																									
事業コード	004-003-001-01222		事 業 名	ひとり親家庭等自立支援事業																																									
目的及び事業内容	<p>ひとり親等（母子家庭の母又は父子家庭の父）の経済的な自立を促進するため、就職の際に有利となり、生活の安定に資する資格を取得するための教育訓練受講等に係る経費について支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等職業訓練促進給付金 市民税非課税世帯 月額 100,000円 市民税課税世帯 月額 70,500円 ・高等職業訓練修了支援給付金 市民税非課税世帯 修了時50,000円 市民税課税世帯 修了時20,500円 ・自立支援教育訓練給付金 受講のための入学金・受講料の60%（H27年度までは20%）相当額 																																												
取組実績	平成29年度																																												
	自立支援教育訓練給付金 ①	費用額	支給割合	件数	支給額	小計																																							
		97,189円 × 60% × 2件 =			116,626円																																								
		89,000円 × 60% × 3件 =			160,200円																																								
		75,600円 × 60% × 1件 =			45,360円	322,186円																																							
高等職業訓練促進給付金 ②	月額	月数	件数	支給額	小計																																								
	100,000円 × 12月 × 4件 =			4,800,000円																																									
	100,000円 × 8月 × 1件 =			800,000円																																									
	100,000円 × 7月 × 1件 =			700,000円																																									
	70,500円 × 8月 × 1件 =			564,000円																																									
	70,500円 × 4月 × 1件 =			282,000円	7,146,000円																																								
高等職業訓練修了支援給付金 ③	支給単価	件数	支給額	小計																																									
	50,000円 × 3件 =		150,000円																																										
	25,000円 × 1件 =		25,000円	175,000円																																									
合 計(①②③)				7,643,186円																																									
成 果	過去2年間と比較し支給件数、支給額が増加している。制度の周知に加え、看護職や介護職の上位講座受講など、ひとり親自身の自立への意識の高まりが大きく影響している。これら受講者に対し、経済的負担の軽減を図ることができ、ひとり親家庭の自立支援と福祉の向上が図られた。																																												
	<p>※高等職業訓練促進給付金の支給件数は、実件数（支給者数）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>事業名</th> <th>支給件数</th> <th>支給額</th> <th>合計(①②③)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">平成27年度</td> <td>自立支援教育訓練給付金 ①</td> <td>0件</td> <td>0円</td> <td rowspan="3">5,359,000円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練促進給付金 ②</td> <td>6件</td> <td>5,184,000円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練修了支援給付金 ③</td> <td>4件</td> <td>175,000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">平成28年度</td> <td>自立支援教育訓練給付金 ①</td> <td>1件</td> <td>47,880円</td> <td rowspan="3">4,657,880円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練促進給付金 ②</td> <td>7件</td> <td>4,610,000円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練修了支援給付金 ③</td> <td>0件</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">平成29年度</td> <td>自立支援教育訓練給付金 ①</td> <td>6件</td> <td>322,186円</td> <td rowspan="3">7,643,186円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練促進給付金 ②</td> <td>7件</td> <td>7,146,000円</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練修了支援給付金 ③</td> <td>4件</td> <td>175,000円</td> </tr> </tbody> </table>								年度	事業名	支給件数	支給額	合計(①②③)	平成27年度	自立支援教育訓練給付金 ①	0件	0円	5,359,000円	高等職業訓練促進給付金 ②	6件	5,184,000円	高等職業訓練修了支援給付金 ③	4件	175,000円	平成28年度	自立支援教育訓練給付金 ①	1件	47,880円	4,657,880円	高等職業訓練促進給付金 ②	7件	4,610,000円	高等職業訓練修了支援給付金 ③	0件	0円	平成29年度	自立支援教育訓練給付金 ①	6件	322,186円	7,643,186円	高等職業訓練促進給付金 ②	7件	7,146,000円	高等職業訓練修了支援給付金 ③	4件
年度	事業名	支給件数	支給額	合計(①②③)																																									
平成27年度	自立支援教育訓練給付金 ①	0件	0円	5,359,000円																																									
	高等職業訓練促進給付金 ②	6件	5,184,000円																																										
	高等職業訓練修了支援給付金 ③	4件	175,000円																																										
平成28年度	自立支援教育訓練給付金 ①	1件	47,880円	4,657,880円																																									
	高等職業訓練促進給付金 ②	7件	4,610,000円																																										
	高等職業訓練修了支援給付金 ③	0件	0円																																										
平成29年度	自立支援教育訓練給付金 ①	6件	322,186円	7,643,186円																																									
	高等職業訓練促進給付金 ②	7件	7,146,000円																																										
	高等職業訓練修了支援給付金 ③	4件	175,000円																																										
成果に係る評価	自立支援教育訓練給付金の給付状況については、平成28年度までは減少傾向にあったが、平成29年度では介護職を中心に研修受講が増加に転じている。また、高等職業訓練促進給付金においても看護師等の資格取得のための受講が増加しており、制度が周知されてきている。 今後も、より多くのひとり親の経済的自立と福祉の増進に寄与できるよう本事業の一層の利用拡大を図っていく。																																												
(単位：円)																																													
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																							
	8,500,000	7,643,186	5,731,000			1,912,186																																							

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()	
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()	
	5 目	保育所管理費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()	
実施計画掲載ページ	P 76		中 事 業	保育所管理費				
事業コード	004-003-001-00132		事 業 名	延長保育事業				
目的及び事業内容	<p>就労形態の多様化に伴い、やむを得ない理由により、保育時間を延長して児童を預けられる環境が求められている。こうした需要に対応するため通常の利用時間以外の時間において、保育所及びこども園で引き続き保育を実施することで、安心して子育てできる環境を整備し、児童福祉の向上を図る。</p>							
取組実績	平成27年度から子ども・子育て支援新制度が開始され、通常保育の保育時間が、保育短時間（午前8時30分から午後4時30分まで）と保育標準時間（午前7時30分から午後6時30分まで）の2区分となり、これにあわせて、延長保育の取り扱いも変更になった。 平成29年度は、公立保育所26施設で、時間外保育（午前7時30分から午前8時30分、午後4時30分から午後6時30分）及び1施設で延長保育（午後6時30分から午後7時00分）を実施し、延べ利用児童数は554人となった。							
	H29年度		施設数	時間外保育	延長保育	計		
公立保育所		26	533人	21人	554人			
※延長保育は蛇田保育所のみで実施								
成 果	平成27年度から平成29年度における、公立保育所の時間外保育利用児童と延長保育利用児童の利用状況は、次のとおりである。							
	(実利用人数)							
		H27年度	H28年度	H29年度				
時間外保育		382人	333人	533人				
延長保育		29人	17人	21人				
計		411人	350人	554人				
成果に係る評価	就労形態の多様化に伴い、本事業に対する保護者の要望は高まりを見せており、今後も継続していく必要がある。							
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源		
	4,811,335	4,811,335				2,910,150		
						1,901,185		

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																	
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																	
	6 目	一時保育事業管理費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																	
実施計画掲載ページ		P 75		中 事 業	一時預かり事業関係費																																			
事業コード		004-003-001-00131		事 業 名	一時保育事業																																			
<p>目的及び事業内容</p> <p>保育所等を利用していない家庭においても、日常生活の突発的な事情や社会参加などにより、一時的に家庭での保育が困難になる場合がある。また、核家族化の進行により、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援が必要となる。こうしたニーズに対応するため、保育所において、児童を一時的に預かることで、安心して子育てできる環境を整備し、あわせて児童福祉の向上を図る。</p>																																								
<p>取組実績</p> <p>公立保育所（3施設）及び私立認可保育所（1施設）において、一時預かり事業を実施した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>実施保育所</th> <th>1日当たりの実施時間</th> <th>1日当たりの定員</th> <th>平成29年度延利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公立</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鹿妻保育所</td> <td>8時間</td> <td>おおむね10人</td> <td>1,012人</td> </tr> <tr> <td>二俣保育所</td> <td>8時間</td> <td>おおむね5人</td> <td>334人</td> </tr> <tr> <td>北村保育所</td> <td>8時間</td> <td>おおむね5人</td> <td>180人</td> </tr> <tr> <td>私立</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>なかよし保育園</td> <td>8時間</td> <td>おおむね10人</td> <td>1,663人</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>3,189人</td> </tr> </tbody> </table>									実施保育所	1日当たりの実施時間	1日当たりの定員	平成29年度延利用者数	公立				鹿妻保育所	8時間	おおむね10人	1,012人	二俣保育所	8時間	おおむね5人	334人	北村保育所	8時間	おおむね5人	180人	私立				なかよし保育園	8時間	おおむね10人	1,663人	計			3,189人
実施保育所	1日当たりの実施時間	1日当たりの定員	平成29年度延利用者数																																					
公立																																								
鹿妻保育所	8時間	おおむね10人	1,012人																																					
二俣保育所	8時間	おおむね5人	334人																																					
北村保育所	8時間	おおむね5人	180人																																					
私立																																								
なかよし保育園	8時間	おおむね10人	1,663人																																					
計			3,189人																																					
<p>成 果</p> <p>保育士不足の影響により公立保育所では9月からの事業開始となった平成28年度は、利用者が減少したが、平成29年度においては通年実施することにより、利用者が増加した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>延利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23年度</td> <td>1,398人</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>1,870人</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>2,124人</td> </tr> <tr> <td>H26年度</td> <td>2,884人</td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>3,939人</td> </tr> <tr> <td>H28年度</td> <td>2,664人</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>3,189人</td> </tr> </tbody> </table>									年度	延利用者数	H23年度	1,398人	H24年度	1,870人	H25年度	2,124人	H26年度	2,884人	H27年度	3,939人	H28年度	2,664人	H29年度	3,189人																
年度	延利用者数																																							
H23年度	1,398人																																							
H24年度	1,870人																																							
H25年度	2,124人																																							
H26年度	2,884人																																							
H27年度	3,939人																																							
H28年度	2,664人																																							
H29年度	3,189人																																							
<p>成果に係る評価</p> <p>通年の実施により子育ての負担緩和、安心して子育てができる環境の提供が図られた。今後も、保護者のニーズに合わせ、安定した事業実施が必要である。</p>																																								
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																
	19,773,000		13,483,251		8,416,000		2,628,200	2,439,051																																

予算科目	3 款	民生費	総合計画	()		復興計画	()																																																		
	3 項	児童福祉費		()			()																																																		
	7 目	心身障害児通園施設費		()			()																																																		
実施計画掲載ページ				中 事 業	かもめ学園管理費																																																				
事業コード				事 業 名	かもめ学園管理事業																																																				
<p>目的及び事業内容</p> <p>心身障害児に対して障害の克服に必要な機能訓練及び生活指導を行い、児童の健全な育成に資するとともに、保護者の就労支援等を図るため、かもめ学園内において児童発達支援事業等を実施する。児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業、障害児日中一時支援サービス、出張子育て支援事業に係る支援業務、たんぼほ広場に係る支援業務、発達・療育支援業務に係る支援業務、放課後児童クラブに係る支援業務。</p>																																																									
<p>取組実績</p> <p>1 かもめ学園における児童福祉サービス等の提供（利用）状況</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">児童発達支援</th> <th colspan="3">放課後等デイサービス</th> <th colspan="3">日中一時支援</th> </tr> <tr> <th>利用者数</th> <th>開設日数</th> <th>日平均</th> <th>利用者数</th> <th>開設日数</th> <th>日平均</th> <th>利用者数</th> <th>開設日数</th> <th>日平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>1,182人</td> <td>238日</td> <td>4.9人</td> <td>1,429人</td> <td>243日</td> <td>5.8人</td> <td>303人</td> <td>320日</td> <td>0.9人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,370人</td> <td>249日</td> <td>5.5人</td> <td>1,419人</td> <td>223日</td> <td>6.3人</td> <td>278人</td> <td>107日</td> <td>2.5人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,784人</td> <td>247日</td> <td>7.2人</td> <td>1,406人</td> <td>247日</td> <td>5.6人</td> <td>249人</td> <td>80日</td> <td>3.1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 児童発達支援：未就学児童を対象とする事業（療育の観点から発達段階に合わせた個別療育・集団療育を実施、親へは助言及び指導を通じこの時期に必要なとされる家庭での療育を実施するに資するよう支援） ○開設日等 月～金 9:30～13:30</p> <p>(2) 放課後等デイサービス：就学児童を対象とする事業（学齢期に必要な人と人との関係作りを中心に療育を行い、コミュニケーションによる行動の促しや、要求手段の獲得、意欲を引き出すことに重点を置き支援） ○開設日等 月～金 14:30～17:30</p> <p>(3) 日中一時支援事業：児童の日常生活の支援を行うと共に日中における生活の場を提供し見守りや必要な支援を実施。なお、平成27年度は17時以降の利用はない。 ○開設日等 平日（通常）17:00～19:00（希望に応じて9:00～17:00提供） 土日・祝日 9:00～17:00</p> <p>2 指定管理者制度により実施 ・指定管理者：（福）石巻祥心会（H28～H32）□</p>									年度	児童発達支援			放課後等デイサービス			日中一時支援			利用者数	開設日数	日平均	利用者数	開設日数	日平均	利用者数	開設日数	日平均	H27	1,182人	238日	4.9人	1,429人	243日	5.8人	303人	320日	0.9人	H28	1,370人	249日	5.5人	1,419人	223日	6.3人	278人	107日	2.5人	H29	1,784人	247日	7.2人	1,406人	247日	5.6人	249人	80日	3.1人
年度	児童発達支援			放課後等デイサービス			日中一時支援																																																		
	利用者数	開設日数	日平均	利用者数	開設日数	日平均	利用者数	開設日数	日平均																																																
H27	1,182人	238日	4.9人	1,429人	243日	5.8人	303人	320日	0.9人																																																
H28	1,370人	249日	5.5人	1,419人	223日	6.3人	278人	107日	2.5人																																																
H29	1,784人	247日	7.2人	1,406人	247日	5.6人	249人	80日	3.1人																																																
<p>成 果</p> <p>在宅心身障害児が通園により各種事業の利用を通じ、日常生活における基本動作の習得や集団生活の適応を訓練し、児童の健全な育成が図られた。また、保護者に対し、必要な養育支援を行うことにより、家庭での適切な療育が図られた。</p>																																																									
<p>成果に係る評価</p> <p>心身障害児の適切な療育環境整備が図られたが、児童発達支援の利用児童数も年々増加が見られることから、今後も引き続き事業を推進していく必要がある。</p>																																																									
(単位：円)																																																									
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																				
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																	
	7,000,000		6,544,900					6,544,900																																																	

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																																																
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																																																																																																
	8 目	心身障害児通園対策費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																																																																																																
実施計画掲載ページ		P 76		中 事 業	心身障害児通園対策費																																																																																																																		
事業コード		004-003-001-00136		事 業 名	心身障害児通園対策事業																																																																																																																		
目的及び事業内容		障害児保育を実施している保育所及びかもめ学園に通園する心身障害児の通園に要する交通費を助成することにより児童福祉の増進を図る。																																																																																																																					
取 組 実 績		12施設に通園する児童の保護者33人に対して、通園に要する交通費として1,125,722円を交付し、通園児童の福祉増進に寄与した。																																																																																																																					
成 果		<p>障害児保育実施保育所及びかもめ学園へ通園する児童の健全育成と保護者の負担軽減が図られた。</p> <p>事業費及び対象者</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">H27年度</th> <th colspan="2">H28年度</th> <th colspan="2">H29年度</th> </tr> <tr> <th>対象者</th> <th>事業費</th> <th>対象者</th> <th>事業費</th> <th>対象者</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かもめ学園</td> <td>9人</td> <td>98,603円</td> <td>8人</td> <td>87,311円</td> <td>11人</td> <td>146,651円</td> </tr> <tr> <td>石巻保育所</td> <td>2人</td> <td>49,652円</td> <td>3人</td> <td>87,206円</td> <td>4人</td> <td>119,551円</td> </tr> <tr> <td>渡波保育所</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1人</td> <td>17,365円</td> </tr> <tr> <td>若草保育所</td> <td>3人</td> <td>57,235円</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1人</td> <td>17,285円</td> </tr> <tr> <td>ふたば保育所</td> <td>2人</td> <td>35,027円</td> <td>1人</td> <td>15,637円</td> <td>2人</td> <td>43,427円</td> </tr> <tr> <td>鹿妻保育所</td> <td>3人</td> <td>212,609円</td> <td>2人</td> <td>192,133円</td> <td>2人</td> <td>193,224円</td> </tr> <tr> <td>水押保育所</td> <td>1人</td> <td>25,557円</td> <td>1人</td> <td>24,932円</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>井内保育所</td> <td>3人</td> <td>101,512円</td> <td>4人</td> <td>221,068円</td> <td>2人</td> <td>132,208円</td> </tr> <tr> <td>飯野川保育所</td> <td>1人</td> <td>24,870円</td> <td>1人</td> <td>23,031円</td> <td>1人</td> <td>22,202円</td> </tr> <tr> <td>和淵保育所</td> <td>5人</td> <td>237,984円</td> <td>5人</td> <td>166,784円</td> <td>4人</td> <td>166,288円</td> </tr> <tr> <td>桃生新田保育所</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1人</td> <td>32,379円</td> <td>1人</td> <td>94,495円</td> </tr> <tr> <td>橋浦保育所</td> <td>2人</td> <td>98,988円</td> <td>1人</td> <td>27,847円</td> <td>2人</td> <td>86,027円</td> </tr> <tr> <td>牡鹿保育所</td> <td>2人</td> <td>82,807円</td> <td>2人</td> <td>141,286円</td> <td>2人</td> <td>86,999円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33人</td> <td>1,024,844円</td> <td>29人</td> <td>1,019,614円</td> <td>33人</td> <td>1,125,722円</td> </tr> </tbody> </table> <p>支援が必要な児童の入所状況により、対象となる施設は毎年度変動するもの。</p>							区 分	H27年度		H28年度		H29年度		対象者	事業費	対象者	事業費	対象者	事業費	かもめ学園	9人	98,603円	8人	87,311円	11人	146,651円	石巻保育所	2人	49,652円	3人	87,206円	4人	119,551円	渡波保育所	—	—	—	—	1人	17,365円	若草保育所	3人	57,235円	—	—	1人	17,285円	ふたば保育所	2人	35,027円	1人	15,637円	2人	43,427円	鹿妻保育所	3人	212,609円	2人	192,133円	2人	193,224円	水押保育所	1人	25,557円	1人	24,932円	—	—	井内保育所	3人	101,512円	4人	221,068円	2人	132,208円	飯野川保育所	1人	24,870円	1人	23,031円	1人	22,202円	和淵保育所	5人	237,984円	5人	166,784円	4人	166,288円	桃生新田保育所	—	—	1人	32,379円	1人	94,495円	橋浦保育所	2人	98,988円	1人	27,847円	2人	86,027円	牡鹿保育所	2人	82,807円	2人	141,286円	2人	86,999円	計	33人	1,024,844円	29人	1,019,614円	33人	1,125,722円
区 分	H27年度		H28年度		H29年度																																																																																																																		
	対象者	事業費	対象者	事業費	対象者	事業費																																																																																																																	
かもめ学園	9人	98,603円	8人	87,311円	11人	146,651円																																																																																																																	
石巻保育所	2人	49,652円	3人	87,206円	4人	119,551円																																																																																																																	
渡波保育所	—	—	—	—	1人	17,365円																																																																																																																	
若草保育所	3人	57,235円	—	—	1人	17,285円																																																																																																																	
ふたば保育所	2人	35,027円	1人	15,637円	2人	43,427円																																																																																																																	
鹿妻保育所	3人	212,609円	2人	192,133円	2人	193,224円																																																																																																																	
水押保育所	1人	25,557円	1人	24,932円	—	—																																																																																																																	
井内保育所	3人	101,512円	4人	221,068円	2人	132,208円																																																																																																																	
飯野川保育所	1人	24,870円	1人	23,031円	1人	22,202円																																																																																																																	
和淵保育所	5人	237,984円	5人	166,784円	4人	166,288円																																																																																																																	
桃生新田保育所	—	—	1人	32,379円	1人	94,495円																																																																																																																	
橋浦保育所	2人	98,988円	1人	27,847円	2人	86,027円																																																																																																																	
牡鹿保育所	2人	82,807円	2人	141,286円	2人	86,999円																																																																																																																	
計	33人	1,024,844円	29人	1,019,614円	33人	1,125,722円																																																																																																																	
成果に係る評価		通園にかかる経費を補助することで保育所等の通園に対する保護者負担を軽減する。通園を容易にすることで障害児の成長発達を支援し、福祉の増進につながることから今後も事業の継続が必要である。																																																																																																																					
(単位：円)																																																																																																																							
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																																																																																		
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																															
	1,200,000		1,125,722					1,125,722																																																																																																															

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																									
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																																									
	10 目	放課後児童クラブ費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																																									
実施計画掲載ページ		P 76		中 事 業	放課後児童クラブ関係費																																																											
事業コード		004-003-001-00135		事 業 名	放課後児童クラブ事業(運営)																																																											
目的及び事業内容		保護者の就労等により保育ができない小学生を対象に、放課後における遊びと生活の場として放課後児童クラブを開設し、児童の安全確保と健全育成を図る。																																																														
取 組 実 績		<p>待機児童を解消するため、新たに放課後児童クラブ専用教室等を開設したほか、利用定員数の拡大を図った。</p> <p>1 平成29年度開設クラブ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>クラブ名</th> <th>利用定員</th> <th>開設日</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貞山地区放課後児童クラブ</td> <td>50人</td> <td>H29.4.1</td> <td>余裕教室から専用教室へ移行</td> </tr> <tr> <td>前谷地地区放課後児童クラブ</td> <td>50人</td> <td>H29.4.1</td> <td>余裕教室から専用教室へ移行</td> </tr> <tr> <td>須江地区第二放課後児童クラブ</td> <td>50人</td> <td>H29.4.1</td> <td>新設・専用教室</td> </tr> <tr> <td>渡波地区第二放課後児童クラブ</td> <td>39人</td> <td>H29.10.1</td> <td>新設・小学校余裕教室</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 被災利用児童支援対策 被災利用児童支援策として、利用者負担金の災害減免を実施 (1) 災害減免者数 873人 (2) 災害減免額 19,085,000円</p>							クラブ名	利用定員	開設日	備考	貞山地区放課後児童クラブ	50人	H29.4.1	余裕教室から専用教室へ移行	前谷地地区放課後児童クラブ	50人	H29.4.1	余裕教室から専用教室へ移行	須江地区第二放課後児童クラブ	50人	H29.4.1	新設・専用教室	渡波地区第二放課後児童クラブ	39人	H29.10.1	新設・小学校余裕教室																																				
クラブ名	利用定員	開設日	備考																																																													
貞山地区放課後児童クラブ	50人	H29.4.1	余裕教室から専用教室へ移行																																																													
前谷地地区放課後児童クラブ	50人	H29.4.1	余裕教室から専用教室へ移行																																																													
須江地区第二放課後児童クラブ	50人	H29.4.1	新設・専用教室																																																													
渡波地区第二放課後児童クラブ	39人	H29.10.1	新設・小学校余裕教室																																																													
成 果		<p>放課後児童クラブの専用教室の整備や余裕教室の開放等による受入体制を整備し、利用者数の拡大が図られた。</p> <p>【児童クラブ設置数・利用児童数・待機児童数】各年度4月1日現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分(年度)</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施クラブ数</td> <td>28施設</td> <td>31施設</td> <td>32施設</td> <td>34施設</td> <td>43施設</td> <td>45施設</td> </tr> <tr> <td>定員数</td> <td>1,210人</td> <td>1,414人</td> <td>1,464人</td> <td>1,620人</td> <td>2,135人</td> <td>2,225人</td> </tr> <tr> <td>利用児童数</td> <td>876人</td> <td>1,108人</td> <td>1,310人</td> <td>1,600人</td> <td>1,872人</td> <td>1,983人</td> </tr> <tr> <td>待機児童数</td> <td>15人</td> <td>21人</td> <td>41人</td> <td>137人</td> <td>35人</td> <td>51人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【利用者負担金災害減免】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分(年度)</th> <th>災害減免者数</th> <th>災害減免額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H24</td> <td>372人</td> <td>9,198,250円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>469人</td> <td>11,350,250円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>586人</td> <td>13,616,500円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>720人</td> <td>16,134,000円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>794人</td> <td>18,152,250円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>873人</td> <td>19,085,000円</td> </tr> </tbody> </table>							区分(年度)	H24	H25	H26	H27	H28	H29	実施クラブ数	28施設	31施設	32施設	34施設	43施設	45施設	定員数	1,210人	1,414人	1,464人	1,620人	2,135人	2,225人	利用児童数	876人	1,108人	1,310人	1,600人	1,872人	1,983人	待機児童数	15人	21人	41人	137人	35人	51人	区分(年度)	災害減免者数	災害減免額	H24	372人	9,198,250円	H25	469人	11,350,250円	H26	586人	13,616,500円	H27	720人	16,134,000円	H28	794人	18,152,250円	H29	873人	19,085,000円
区分(年度)	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																																										
実施クラブ数	28施設	31施設	32施設	34施設	43施設	45施設																																																										
定員数	1,210人	1,414人	1,464人	1,620人	2,135人	2,225人																																																										
利用児童数	876人	1,108人	1,310人	1,600人	1,872人	1,983人																																																										
待機児童数	15人	21人	41人	137人	35人	51人																																																										
区分(年度)	災害減免者数	災害減免額																																																														
H24	372人	9,198,250円																																																														
H25	469人	11,350,250円																																																														
H26	586人	13,616,500円																																																														
H27	720人	16,134,000円																																																														
H28	794人	18,152,250円																																																														
H29	873人	19,085,000円																																																														
成果に係る評価		平成27年度から利用対象児童を小学6年生に引き上げたことで、利用申込み者が増加していることから、専用教室の建設等や児童クラブ指導員の確保等により、利用定員数を拡大し、待機児童の減少を図った。 引き続き、利用施設の拡大を図り待機児童の解消に取組むとともに、児童クラブ指導員不足の解消や管理運営方法の見直しを検討していく必要がある。																																																														
(単位：円)																																																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																											
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																								
	263,555,000		229,967,865		130,644,000		23,820,750	75,503,115																																																								

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																									
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																									
	10 目	放課後児童クラブ費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																									
実施計画掲載ページ		P77	中 事 業		放課後児童クラブ施設整備事業費																																											
事業コード		004-003-001-01023	事 業 名		放課後児童クラブ整備事業																																											
目的及び事業内容		平成27年度の子ども・子育て支援新制度の開始により、利用対象児童を小学4年生から小学6年生まで引き上げたことから、年々利用者が増加しているため、専用教室の建設や小学校余裕教室の改修などにより、受入体制の拡大を図る。																																														
取組実績		<p>放課後児童クラブ施設整備事業費</p> <p>1 平成29年度整備施設（新規施設2か所整備）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">クラブ名称</th> <th>開設年月日</th> <th>定員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">渡波地区第一・第二放課後児童クラブ（1クラブを2クラブへ変更）</td> <td>H29.10.1</td> <td>各39人</td> </tr> <tr> <td colspan="3">北上地区放課後児童クラブ（北上保健センター内）</td> <td>H30.4.1</td> <td>30人</td> </tr> </tbody> </table> <p>今回整備したことにより、平成29年4月1日と比較して定員ベースで38人増加した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>渡波地区第一・第二</th> <th>70人→39人×2クラブ（8人増）</th> <th>北上（30人増）</th> <th>増加受入数</th> <th>38人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2 費用内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>1. 委託料</th> <th>10,357,200円</th> <th>H29実施設計（4クラブ）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務委託料</td> <td>9,957,600円</td> <td>・渡波地区第一・第二</td> </tr> <tr> <td>地質調査業務委託料</td> <td>399,600円</td> <td>・二俣地区</td> </tr> <tr> <td>2. 備品購入費</td> <td>531,684円</td> <td>・広洲地区</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,888,884円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							クラブ名称			開設年月日	定員数	渡波地区第一・第二放課後児童クラブ（1クラブを2クラブへ変更）			H29.10.1	各39人	北上地区放課後児童クラブ（北上保健センター内）			H30.4.1	30人	渡波地区第一・第二	70人→39人×2クラブ（8人増）	北上（30人増）	増加受入数	38人						1. 委託料	10,357,200円	H29実施設計（4クラブ）	設計業務委託料	9,957,600円	・渡波地区第一・第二	地質調査業務委託料	399,600円	・二俣地区	2. 備品購入費	531,684円	・広洲地区	計	10,888,884円	
クラブ名称			開設年月日	定員数																																												
渡波地区第一・第二放課後児童クラブ（1クラブを2クラブへ変更）			H29.10.1	各39人																																												
北上地区放課後児童クラブ（北上保健センター内）			H30.4.1	30人																																												
渡波地区第一・第二	70人→39人×2クラブ（8人増）	北上（30人増）	増加受入数	38人																																												
1. 委託料	10,357,200円	H29実施設計（4クラブ）																																														
設計業務委託料	9,957,600円	・渡波地区第一・第二																																														
地質調査業務委託料	399,600円	・二俣地区																																														
2. 備品購入費	531,684円	・広洲地区																																														
計	10,888,884円																																															
成 果		待機児童が多い渡波地区においては、1クラス（70人定員）を2クラス（39人定員）へ変更して受入数を8人増加させて待機児童の解消を図ったほか、児童クラブ未整備地区である北上地区へ、新設（北上保健センター内）で放課後児童クラブを開設した。また、平成30年度整備予定の4地区の放課後児童クラブ（渡波地区第一・第二、二俣地区、広洲地区）の実施設計業務を委託し、次年度に向けた施設整備を図った。（※北上地区の設計業務（本設）は、北上こども園建設事業費で一括計上して実施）																																														
成果に係る評価		施設整備による待機児童の解消は、堅実な成果を見せており、今後も待機児童の多い地区を中心に施設整備を行い、待機児童数の解消を図る。																																														
（単位：円）																																																
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																												
				国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																									
		11,858,000	10,888,884		3,400,000		7,488,884																																									

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																									
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																									
	11 目	子育て支援センター費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																									
実施計画掲載ページ		P74	中 事 業		子育て支援センター管理費																											
事業コード		004-003-001-01046	事 業 名		地域子ども・子育て支援拠点事業																											
目的及び事業内容		<p>家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感、不安感の増大等に対応するため、地域において子育て親の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、もって子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援する。</p> <p>【基本事業】 (1) 子育て親が気軽かつ自由に利用できる場の提供 (2) 子育てに不安、悩み等を持つ子育て親子に対する相談及び援助の実施 (3) 子育て親が必要とする身近な地域の子育て支援に関する情報の提供 (4) 子育て及び子育て支援に関する講習等を月1回以上実施</p>																														
取組実績		<p>平成29年度から渡波・釜子育て支援センターを開所し、本事業の拡充を図った。</p> <p>子育て支援センター（12か所）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>湊子育て支援センター</th> <th>湊こども園内</th> <th>北上子育て支援センター</th> <th>相川保育所内</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>渡波子育て支援センター</td> <td>渡波保育所内</td> <td>社鹿子育て支援センター</td> <td>社鹿保健福祉センター内</td> </tr> <tr> <td>河北子育て支援センター</td> <td>飯野川保育所内</td> <td>釜子育て支援センター</td> <td>釜保育所内</td> </tr> <tr> <td>雄勝子育て支援センター</td> <td>雄勝保育所内</td> <td>なかよし保育園子育て支援センター</td> <td>なかよし保育園内</td> </tr> <tr> <td>河南子育て支援センター</td> <td>河南農村環境改善センター内</td> <td>NPO法人ベビースマイル石巻</td> <td>石巻市蛇田宇土和田</td> </tr> <tr> <td>桃生子育て支援センター</td> <td>桃生バイオ研修センター内</td> <td>NPO法人にじいろクレヨン</td> <td>石巻市大街道西二丁目</td> </tr> </tbody> </table>							湊子育て支援センター	湊こども園内	北上子育て支援センター	相川保育所内	渡波子育て支援センター	渡波保育所内	社鹿子育て支援センター	社鹿保健福祉センター内	河北子育て支援センター	飯野川保育所内	釜子育て支援センター	釜保育所内	雄勝子育て支援センター	雄勝保育所内	なかよし保育園子育て支援センター	なかよし保育園内	河南子育て支援センター	河南農村環境改善センター内	NPO法人ベビースマイル石巻	石巻市蛇田宇土和田	桃生子育て支援センター	桃生バイオ研修センター内	NPO法人にじいろクレヨン	石巻市大街道西二丁目
湊子育て支援センター	湊こども園内	北上子育て支援センター	相川保育所内																													
渡波子育て支援センター	渡波保育所内	社鹿子育て支援センター	社鹿保健福祉センター内																													
河北子育て支援センター	飯野川保育所内	釜子育て支援センター	釜保育所内																													
雄勝子育て支援センター	雄勝保育所内	なかよし保育園子育て支援センター	なかよし保育園内																													
河南子育て支援センター	河南農村環境改善センター内	NPO法人ベビースマイル石巻	石巻市蛇田宇土和田																													
桃生子育て支援センター	桃生バイオ研修センター内	NPO法人にじいろクレヨン	石巻市大街道西二丁目																													
成 果		<p>親子・家庭・地域社会の交わりをつくりだす場が充実し、主任児童委員をはじめとする地域住民との連携が図られた。また、遊びの広場の参加者からの子育て相談が大幅に増加した（実数1,208件、延数3,249件）。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>項目</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>電話・来所・訪問（相談件数）</td> <td>707件</td> <td>763件</td> <td>1,208件</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>子育てサークル支援（支援件数）</td> <td>434件</td> <td>617件</td> <td>326件</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>親子教室・遊びの広場（参加親子数）</td> <td>18,060組</td> <td>19,376組</td> <td>17,941組</td> </tr> </tbody> </table>							No.	項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	1	電話・来所・訪問（相談件数）	707件	763件	1,208件	2	子育てサークル支援（支援件数）	434件	617件	326件	3	親子教室・遊びの広場（参加親子数）	18,060組	19,376組	17,941組				
No.	項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度																												
1	電話・来所・訪問（相談件数）	707件	763件	1,208件																												
2	子育てサークル支援（支援件数）	434件	617件	326件																												
3	親子教室・遊びの広場（参加親子数）	18,060組	19,376組	17,941組																												
成果に係る評価		<p>個別の相談が増加した背景には、子育て支援指導員が、利用者理解に努めるとともに信頼関係の構築を目指した結果と考えられる。子育ての悩みや不安を親が一人で抱え込まず、気兼ねなく相談できる指導員の存在は、子どもの虐待やネグレクトなどの問題を未然に防ぐ「第一次予防（発生予防）」の働きを担っている。子育てサークル支援件数はメンバーの世代交代等により年によって増減があるが、支援センターの利用を継続することで、必要な時に指導員に手助けを求められることができるため、今後も活動支援を継続していく。</p>																														
（単位：円）																																
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																												
				国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																									
		65,650,000	61,371,938	40,914,000			20,457,938																									

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																	
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																																																																																	
	12 目	ファミリーサポート費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																																																																																	
実施計画掲載ページ		P 72	中 事 業		ファミリーサポート事業費																																																																																			
事業コード		004-003-001-00133	事 業 名		ファミリーサポート事業																																																																																			
目的及び事業内容		<p>・市民が相互に行う育児援助活動に対し、その活動を支援することにより安心して子育てができる環境づくりを推進する。</p> <p>・仕事と家庭の両立や保護者の急用等により子どもを預かってほしい場合に、石巻市ファミリーサポートセンターへ登録した会員同士がそれぞれの信頼のもとに相互援助活動を行う。</p>																																																																																						
取組実績		<p>1 職員配置 アドバイザー2人（囑託）</p> <p>2 事務局開局日 月曜日から土曜日 午前9時30分～午後6時</p> <p>3 協会の研修の実施 ・新規協会の初回研修 3回 ・既協会のステップアップ研修 3回</p> <p>4 事業PRの推進 ・会報の発行 4回 ・会員の交流会 3回</p>																																																																																						
成果		<p>平成29年度から、事務職員を2人体制とし開設日を週4日から6日とするなど、より利用しやすい体制としたことで利用件数、会員登録数が増加した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">会員数</th> <th colspan="4">利用件数</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>H27末</th> <th>H28末</th> <th>H29末</th> <th>項目</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>協会会員</td> <td>49人</td> <td>53人</td> <td>65人</td> <td>仕事(仕事復帰準備含む)</td> <td>107件</td> <td>45件</td> <td>186件</td> </tr> <tr> <td>利用会員</td> <td>113人</td> <td>159人</td> <td>206人</td> <td>保育所・幼稚園の送り</td> <td>39件</td> <td>52件</td> <td>139件</td> </tr> <tr> <td>両方会員</td> <td>11人</td> <td>38人</td> <td>46人</td> <td>保育所・幼稚園の迎え</td> <td>22件</td> <td>8件</td> <td>76件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>173人</td> <td>250人</td> <td>317人</td> <td>小学校への送迎</td> <td>118件</td> <td>0件</td> <td>53件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保護者の外出の際の援助</td> <td>6件</td> <td>9件</td> <td>48件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>放課後児童クラブの迎え</td> <td>0件</td> <td>29件</td> <td>27件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>その他</td> <td>15件</td> <td>39件</td> <td>94件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>合 計</td> <td>307件</td> <td>182件</td> <td>623件</td> </tr> </tbody> </table>							会員数				利用件数				区分	H27末	H28末	H29末	項目	H27	H28	H29	協会会員	49人	53人	65人	仕事(仕事復帰準備含む)	107件	45件	186件	利用会員	113人	159人	206人	保育所・幼稚園の送り	39件	52件	139件	両方会員	11人	38人	46人	保育所・幼稚園の迎え	22件	8件	76件	合 計	173人	250人	317人	小学校への送迎	118件	0件	53件					保護者の外出の際の援助	6件	9件	48件					放課後児童クラブの迎え	0件	29件	27件					その他	15件	39件	94件					合 計	307件	182件	623件
会員数				利用件数																																																																																				
区分	H27末	H28末	H29末	項目	H27	H28	H29																																																																																	
協会会員	49人	53人	65人	仕事(仕事復帰準備含む)	107件	45件	186件																																																																																	
利用会員	113人	159人	206人	保育所・幼稚園の送り	39件	52件	139件																																																																																	
両方会員	11人	38人	46人	保育所・幼稚園の迎え	22件	8件	76件																																																																																	
合 計	173人	250人	317人	小学校への送迎	118件	0件	53件																																																																																	
				保護者の外出の際の援助	6件	9件	48件																																																																																	
				放課後児童クラブの迎え	0件	29件	27件																																																																																	
				その他	15件	39件	94件																																																																																	
				合 計	307件	182件	623件																																																																																	
成果に係る評価		<p>事業の広報活動や利用しやすい体制の強化により利用件数は増加している。今後も協会の研修の強化、利用会員と協会の丁寧なマッチングなどにより、事業の拡充を図っていく。</p>																																																																																						
(単位：円)																																																																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																		
	4,642,000	4,297,100	1,866,000				2,431,100																																																																																	

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																									
	3 項	児童福祉費		第3節	安心して子どもを産み育てられる支援体制を確立する		()																									
	13 目	子どもセンター費		(1)	子育てを支援する環境を整備する		()																									
実施計画掲載ページ		P 73	中 事 業		子どもセンター管理費																											
事業コード		004-003-001-00142	事 業 名		子どもセンター事業																											
目的及び事業内容		<p>児童に健全な遊びと安心して過ごせる居場所を与え、その健康を増進し、子どもたちの声を運営に反映させるとともに、子どもの社会参加の推進を図るため、遊び・学び・集う場を提供する。あわせて子育て支援サークルや子育て中の保護者の交流を推進し、子育て環境の充実に寄与する。また、運動を主とする遊びを通して児童の体力増進や「石巻市子どもの権利に関する条例」に基づく児童の社会参加を推進する事業を実施する。</p>																														
取組実績		<p>1 開設日：祝日及び年末年始、毎月第1、3木曜日を除く毎日</p> <p>2 開設時間：午前9時30分～午後7時(小学生以下は午後5時まで※保護者等の同伴は除く)</p> <p>3 事業内容 (1) 遊び場・居場所の提供 ……開設日数 315日 (2) 定期開催事業・イベント ……開催回数 216回 (3) 子育て支援関係者の団体利用…利用団体数 201団体</p> <p>4 その他 子どもたちと市役所との意見交換会 (H29.5) らいつ夏祭り (H29.8) ハロウィン祭り (H29.10) らいつの日004 (4周年記念イベント) (H30.1)</p>																														
成果		<p>本年度も子ども参加で運営される児童館として、施設内で継続的に行われている乳幼児向けの子育て支援事業や移動児童館のほか、夏祭りやハロウィン祭り等、季節に応じて近隣商店街と連携したイベントの実施、また、企業との連携により商店街への花の植栽活動を行う等、多方面にわたる事業を行った。</p> <p>利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一 般 来 館</td> <td>19,604人</td> <td>20,212人</td> <td>19,170人</td> </tr> <tr> <td>定期事業・イベント</td> <td>5,031人</td> <td>5,735人</td> <td>4,930人</td> </tr> <tr> <td>団 体 利 用</td> <td>3,478人</td> <td>2,166人</td> <td>2,406人</td> </tr> <tr> <td>見 学</td> <td>804人</td> <td>658人</td> <td>411人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>28,917人</td> <td>28,771人</td> <td>26,917人</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	一 般 来 館	19,604人	20,212人	19,170人	定期事業・イベント	5,031人	5,735人	4,930人	団 体 利 用	3,478人	2,166人	2,406人	見 学	804人	658人	411人	合 計	28,917人	28,771人	26,917人
区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度																													
一 般 来 館	19,604人	20,212人	19,170人																													
定期事業・イベント	5,031人	5,735人	4,930人																													
団 体 利 用	3,478人	2,166人	2,406人																													
見 学	804人	658人	411人																													
合 計	28,917人	28,771人	26,917人																													
成果に係る評価		<p>子どもセンターは子どもが主体的に企画、活動することを重視する特性をもつが、事業の運営については多様化する住民ニーズへの対応や、子育て支援にかかる専門性が必要とされることから、管理運営方法の見直しを実施し、平成30年度より指定管理制度を導入した。</p>																														
(単位：円)																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
	23,071,000	21,838,670	10,318,000				11,520,670																									

予算科目	3 11 款	民生費 災害復旧費	総合計画	第 章	復興計画	(4)	未来のために伝統・文化を守り、人・新たな産業を育てる															
	3 1 項	児童福祉費 厚生労働施設災害復旧費				(1)	未来の人を育てる															
	14 1 目	東日本大震災関係費 民生施設災害復旧費				(2)	子育て環境の復興															
実施計画掲載ページ		P207	中 事 業	(仮称)北上こども園建設事業費																		
事業コード		004-102-001-00890	事 業 名	(仮称)北上保育所建設事業																		
目的及び事業内容		橋浦保育所を廃止・移行し、にっこりサンパーク内の高台に北上地区こども園を建設することで、津波等の自然災害に備え、より安全性が確保される場所に建築し、保護者及び児童の安全を確保することを目的とする。 ・平成32年度開所予定、施設規模は60人定員、0歳から5歳児までを受け入れるほか、障害児保育も実施する。 ・敷地面積 2,916.28㎡ ・延べ面積 937.89㎡																				
取組実績		北上こども園の建設工事に向け、建設予定地の地質調査を行った。 <table border="0"> <tr> <td>・地質調査費</td> <td>3,329,796円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,329,796円</td> <td>(平成29年度決算額)</td> </tr> </table> <table border="0"> <tr> <td>・基本設計</td> <td>4,683,573円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・実施設計</td> <td>14,993,102円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>19,676,675円</td> <td>(平成29年度契約額：執行額0円、平成30年度執行)</td> </tr> </table> ・繰越明許費 32,000,000円 (設計分を平成30年度へ繰越)						・地質調査費	3,329,796円		合計	3,329,796円	(平成29年度決算額)	・基本設計	4,683,573円		・実施設計	14,993,102円		合計	19,676,675円	(平成29年度契約額：執行額0円、平成30年度執行)
・地質調査費	3,329,796円																					
合計	3,329,796円	(平成29年度決算額)																				
・基本設計	4,683,573円																					
・実施設計	14,993,102円																					
合計	19,676,675円	(平成29年度契約額：執行額0円、平成30年度執行)																				
成 果		震災復興基本計画実施計画に基づき、北上地区の橋浦保育所を廃止・移行し、幼保連携型認定こども園として整備するため、建設予定地の地質調査を行った。																				
成果に係る評価		地質調査結果を基本・実施設計に反映させることにより、適正かつ円滑な事業進捗が見込める。																				
(単位：円)																						
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																
	35,330,000		3,329,796		0	3,300,000	0	29,796														

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 4 章	復興計画	()																																		
	4 項	生活保護費				第 1 節	お互いに支えあい生活で できる仕組みを構築する	()																																
	2 目	扶助費				(2)	生活保護制度等を適正に 運用する	()																																
実施計画掲載ページ		P58	中 事 業	各種扶助費																																				
事業コード		004-001-002-00123	事 業 名	生活保護事業																																				
目的及び事業内容		生活に困窮する市民に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。																																						
取組実績		1 生活保護の実施 現業員16名、査察指導員2名を配置し、保護の実施に当たった。 2 新規相談の受理 面接相談員2名を配置し、292世帯(延べ422件)からの相談を受理した。 3 就労支援の実施 就労支援員2名を配置して就労支援事業活用プログラムによる支援を実施することにより、就労可能な生活保護受給者39名に対してハローワーク等との連携による就労支援を行い、うち14名が就労につながった。 4 各種調査・点検等の実施 生活保護受給者宅への訪問調査や課税調査、扶養能力調査などの必要な調査を行い、扶助費の適正支出を図った。 また、レセプト点検員2名を配置してレセプト点検を行い、後発医薬品の利用促進など、医療費の適正な支出に努めた。																																						
成 果		保護の必要な世帯に対し、国の定める保護基準による最低限度の生活を保障するとともに、自立の助長が図られた。 各種保護の実施 <table border="0"> <tr> <td>1 保護の相談件数</td> <td>422 件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 保護の開始件数</td> <td>145 件</td> <td>195 人</td> </tr> <tr> <td>3 保護の廃止件数</td> <td>105 件</td> <td>126 人</td> </tr> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被保護世帯数</td> <td>1,029世帯</td> <td>1,072世帯</td> <td>1,098世帯</td> <td>1,103世帯</td> <td>1,146世帯</td> </tr> <tr> <td>被保護人員</td> <td>1,342 人</td> <td>1,394 人</td> <td>1,449 人</td> <td>1,442 人</td> <td>1,492 人</td> </tr> <tr> <td>保護率</td> <td>8.95 %</td> <td>9.36 %</td> <td>9.84 %</td> <td>9.84 %</td> <td>10.19 %</td> </tr> </tbody> </table> ※保護率＝保護受給人員÷人口×1,000(単位：％＝パーミル、千分率) ※年度平均数値						1 保護の相談件数	422 件		2 保護の開始件数	145 件	195 人	3 保護の廃止件数	105 件	126 人	年度	H25	H26	H27	H28	H29	被保護世帯数	1,029世帯	1,072世帯	1,098世帯	1,103世帯	1,146世帯	被保護人員	1,342 人	1,394 人	1,449 人	1,442 人	1,492 人	保護率	8.95 %	9.36 %	9.84 %	9.84 %	10.19 %
1 保護の相談件数	422 件																																							
2 保護の開始件数	145 件	195 人																																						
3 保護の廃止件数	105 件	126 人																																						
年度	H25	H26	H27	H28	H29																																			
被保護世帯数	1,029世帯	1,072世帯	1,098世帯	1,103世帯	1,146世帯																																			
被保護人員	1,342 人	1,394 人	1,449 人	1,442 人	1,492 人																																			
保護率	8.95 %	9.36 %	9.84 %	9.84 %	10.19 %																																			
成果に係る評価		生活保護は、国民が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を保障した憲法第25条の理念に基づき、社会保障制度における最後のセーフティネットとしての役割を果たしてきた。 生活保護の動向は、近年の経済的・社会的要因から全国的に増加傾向で推移してきたが、本市においては、震災の影響により保護世帯数・人員ともに減少がみられた。しかし、これは一時的な現象で、平成24年度中には再び増加に転じ、以後引き続き増加で推移しているが、このことは生活に困窮した市民の生活を保障してきた証でもある。 今後、各種震災支援策の終了等により、新たに保護を必要とする市民の増加も見込まれるところであり、引き続き実施体制の整備を図り、被災者の生活再建支援を含め事業を継続するとともに、生活困窮者自立支援事業との連携により、多層的なセーフティネットを構築していく。																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																		
	2,381,602,000		2,283,761,059		1,755,490,042	0	0	528,271,017																																

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	()																																																																																				
	5 項	災害救助費		第1節	お互いに支えあい生活で きる仕組みを構築する		()																																																																																				
	1 目	災害救助費		(1)	みんなで支えあう地域 づくりを推進する		()																																																																																				
実施計画 掲載ページ		P 57	中 事 業		災害援護費																																																																																						
事業コード		004-001-001-00090	事 業 名		災害援護事業																																																																																						
目的及び事業内容		<p>【火災見舞金】 火災により被害を受けた市民を援護し、もってその生活の安定に資することを目的とする。</p> <p>【高齢者世帯災害援護資金】 自然災害により被害を受けた高齢者世帯の住宅復旧を援護し、生活の安定を図ることを目的とする。</p>																																																																																									
取 組 実 績		<p>1 火災見舞金 (1) 支給額等 ア 弔慰金：(死亡した世帯員1名につき)20万円 イ 損害見舞金：(全焼・全壊)自家10万円、貸家3万円 (半壊・半焼)自家 5万円、貸家2万円 (小損)1万円 ウ 負傷見舞金：(療養期間2か月以上)4万円 (療養期間1か月以上)1万円</p> <p>2 高齢者世帯災害援護資金の支給 (1) 対象者：以下のいずれにも該当する者 ア 災害により自らが居住し、かつ所有する市内の住宅に被害を受けた者 イ 災害時において満65歳以上の者のみの世帯に属する者 ウ 災害を受けた年度において市民税が課税されていない世帯に属する者</p> <p>(2) 支給限度額 住宅復旧工事に要する費用の2分の1以内、上限20万円</p>																																																																																									
成 果		<p>火災等により、被災した市民に対して見舞金等を支給することにより、り災者支援の一助とすることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">災害状況</th> <th colspan="2">平成27年度</th> <th colspan="2">平成28年度</th> <th colspan="2">平成29年度</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> <th>件数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>弔慰金(1人当り)</td> <td>4</td> <td>800,000円</td> <td>1</td> <td>200,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>全焼(自家)</td> <td>4</td> <td>400,000円</td> <td>1</td> <td>100,000円</td> <td>4</td> <td>400,000円</td> </tr> <tr> <td>全焼(賃貸)</td> <td>1</td> <td>30,000円</td> <td>1</td> <td>30,000円</td> <td>1</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td>半焼(自家)</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>50,000円</td> <td>3</td> <td>150,000円</td> </tr> <tr> <td>半焼(賃貸)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>20,000円</td> </tr> <tr> <td>小損(自家)</td> <td>2</td> <td>20,000円</td> <td>1</td> <td>10,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>小損(賃貸)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>負傷(2月以上)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>負傷(1月以上)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>11</td> <td>1,250,000円</td> <td>5</td> <td>390,000円</td> <td>9</td> <td>600,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>高齢者世帯災害援護資金の支給は、平成26年度に(9件、1,209,455円)実績がある。</p>							災害状況	平成27年度		平成28年度		平成29年度		件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額	弔慰金(1人当り)	4	800,000円	1	200,000円			全焼(自家)	4	400,000円	1	100,000円	4	400,000円	全焼(賃貸)	1	30,000円	1	30,000円	1	30,000円	半焼(自家)			1	50,000円	3	150,000円	半焼(賃貸)					1	20,000円	小損(自家)	2	20,000円	1	10,000円			小損(賃貸)							負傷(2月以上)							負傷(1月以上)							合 計	11	1,250,000円	5	390,000円	9	600,000円
災害状況	平成27年度		平成28年度		平成29年度																																																																																						
	件数	支給額	件数	支給額	件数	支給額																																																																																					
弔慰金(1人当り)	4	800,000円	1	200,000円																																																																																							
全焼(自家)	4	400,000円	1	100,000円	4	400,000円																																																																																					
全焼(賃貸)	1	30,000円	1	30,000円	1	30,000円																																																																																					
半焼(自家)			1	50,000円	3	150,000円																																																																																					
半焼(賃貸)					1	20,000円																																																																																					
小損(自家)	2	20,000円	1	10,000円																																																																																							
小損(賃貸)																																																																																											
負傷(2月以上)																																																																																											
負傷(1月以上)																																																																																											
合 計	11	1,250,000円	5	390,000円	9	600,000円																																																																																					
成果に係る評価		<p>災害により被害を受けた市民の福祉の向上に資するため、本事業の継続が必要である。(被災者支援の事業のため成果を求めることは困難で、現状維持により評価対象外となる。)</p>																																																																																									
(単位：円)																																																																																											
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																					
	2,600,000	600,000				600,000																																																																																					

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																		
	5 項	災害救助費		第 節			(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																		
	2 目	東日本大震災関係費		()			(2)	被災者の健康支援																		
実施計画 掲載ページ		P 176	中 事 業		被災者生活支援事業費																					
事業コード		002-102-001-00363	事 業 名		心のケア事業																					
目的及び事業内容		<p>震災後に多く発症する、うつ病、孤独死、自殺などを予防するための事業を委託し、精神保健の予防、包括的な地域サポートを実施する。</p>																								
取 組 実 績		<p>ストレスによって心の状態が悪化するのを防ぐために、専門機関に相談して孤立化を防ぐことを推進した。</p> <p>委託先：一般社団法人 震災こころのケア・ネットワークみやぎ(活動拠点：からこころステーション)</p> <p>心のサポート拠点事業</p> <p>1 来所、訪問、電話による個別支援 (1) 来所相談 延1,948件 (2) 訪問 延2,109件 (3) 電話相談 延2,515件 計 延6,572件 平成29年度の相談内容は、不安、抑うつ、いらいら、不眠、無気力の順に多かった。自殺、被災関連の相談件数が増加している。</p> <p>2 乳幼児健診における、臨床心理士等による相談及び事後指導 2歳児歯科健診(本庁地区)で、心の健康相談票に基づき実施した。(延127人)</p> <p>3 イベント、講演会 適正飲酒、ストレスと上手につき合うために、睡眠について、認知症について等、要望に応じて地域や小集団で実施した。また、アルコール問題を抱える方を対象に回復プログラムを提供し開催した。(延87回 1,210人)</p> <p>4 相談会 ・健康に関する相談会を要望に応じて地域で実施した。(延66回 739人) ・ハローワークにおいてメンタルチェックを実施した。(延48回 572人)</p>																								
成 果		<p>復興公営住宅等への移行が本格化しており、心身の改善が図られた方もいる。また、イベント・講演会等を充実させたことにより、仲間づくりの場の提供につながった。 電話相談と来所相談件数が増加している。また、他機関からの新規ケースの相談も多くなっている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">相談件数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>6,000件</td> <td>6,877件</td> <td>114.6%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>6,000件</td> <td>5,620件</td> <td>93.7%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>7,000件</td> <td>6,572件</td> <td>93.9%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	相談件数		達成率	目標値	実績等	H27	6,000件	6,877件	114.6%	H28	6,000件	5,620件	93.7%	H29	7,000件	6,572件	93.9%
区分	相談件数		達成率																							
	目標値	実績等																								
H27	6,000件	6,877件	114.6%																							
H28	6,000件	5,620件	93.7%																							
H29	7,000件	6,572件	93.9%																							
成果に係る評価		<p>土日・祝日を含めた365日、いつでも相談できる体制を目指し活動した。 個別支援と共に、アルコール問題の対象者に向けた回復プログラムや仲間づくりの場を提供することで孤立化を防いだ。また、各々が自分の課題に向き合う環境を整えることにより、重症化を予防できた。 他機関からの新規ケースが増加しており、関係機関との連携が強化されてきている。 新規ケースを含めた個別支援やサロン・相談会等を通じた孤立化予防の継続が必要である。</p>																								
(単位：円)																										
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
	46,397,000	46,128,960	46,128,960																							

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																																																																																																													
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																																																																																																													
	2 目	東日本大震災関係費		()		(2)	被災者の健康支援																																																																																																																													
実施計画掲載ページ	P176		中 事 業	被災者生活支援事業費																																																																																																																																
事業コード	002-102-003-00691	事 業 名	まちの保健室事業																																																																																																																																	
目的及び事業内容	街なかの人が集まりやすい商業店舗等を会場に、買い物ついでに気軽に相談や健康チェックができる場を定期的に設け、看護職による血管年齢や体脂肪、血圧等の測定及び健康相談を実施し、健康の悪化予防及び自立した健康的な生活への一助とすることを目的とする。 主に復興公営住宅や在宅被災者の集まりやすい会場として蛇田、万石浦、鹿妻、大街道の4か所、月5回実施している。また、地域包括連携協定を締結したイトヨーカト-あけぼの店を会場に臨時開催した。																																																																																																																																			
取 組 実 績	1 委託先：宮城県看護協会 2 実施内容：血管年齢測定・肌年齢測定・体脂肪測定・血圧測定等の健康チェック、健康相談、こころの相談等を実施し、継続相談者には健康手帳の配付を行った。 3 実施場所：4か所（イオンモール石巻月2回、イオンパークセンター石巻東店月1回、ヨークベニマル大街道店月1回、ヨークベニマル鹿妻店月1回）※臨時開催1か所 イトヨーカト-あけぼの店 4 実施回数：月5回 62回 5 スタッフ：コーディネーター（看護師）、相談員（保健師・看護師）、相談員補助																																																																																																																																			
成 果	利用者の被災者の割合が約7割となっている。また、女性が約7割、男性が約3割利用しており、定期的な利用が4割を超えており、定着してきている。																																																																																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">開催回数</th> <th colspan="3">参加人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">延従事者数</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>月4回</td> <td>48回</td> <td>2,400人</td> <td>2,729人</td> <td>1,177人</td> <td>113.7%</td> <td>296人</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>月4回</td> <td>47回</td> <td>2,800人</td> <td>2,596人</td> <td>1,038人</td> <td>92.7%</td> <td>330人</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>月5回</td> <td>62回</td> <td>2,900人</td> <td>2,969人</td> <td>1,156人</td> <td>102.4%</td> <td>422人</td> </tr> </tbody> </table>							年度	開催回数	参加人数			達成率	延従事者数	目標	延人数	実人数	H27	月4回	48回	2,400人	2,729人	1,177人	113.7%	296人	H28	月4回	47回	2,800人	2,596人	1,038人	92.7%	330人	H29	月5回	62回	2,900人	2,969人	1,156人	102.4%	422人																																																																																											
	年度	開催回数	参加人数			達成率	延従事者数																																																																																																																													
目標			延人数	実人数																																																																																																																																
H27	月4回	48回	2,400人	2,729人	1,177人	113.7%	296人																																																																																																																													
H28	月4回	47回	2,800人	2,596人	1,038人	92.7%	330人																																																																																																																													
H29	月5回	62回	2,900人	2,969人	1,156人	102.4%	422人																																																																																																																													
<p>内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(1) イオンモール石巻</th> <th colspan="4">(4) ヨークベニマル鹿妻店</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>月2回</td> <td>24回</td> <td>2,009人</td> <td>828人</td> <td>H27</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>月2回</td> <td>23回</td> <td>1,954人</td> <td>749人</td> <td>H28</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>月2回</td> <td>24回</td> <td>1,783人</td> <td>623人</td> <td>H29</td> <td>月1回</td> <td>12回</td> <td>376人</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(2) イオンスーパーセンター石巻東店</td> <td colspan="4">(5)臨時開催：イトヨーカト-あけぼの店</td> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>月1回</td> <td>12回</td> <td>259人</td> <td>125人</td> <td>H27</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>月1回</td> <td>12回</td> <td>251人</td> <td>103人</td> <td>H28</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>月1回</td> <td>12回</td> <td>275人</td> <td>114人</td> <td>H29</td> <td>年</td> <td>2回</td> <td>69人</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(3) ヨークベニマル大街道店</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>月1回</td> <td>12回</td> <td>461人</td> <td>224人</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>月1回</td> <td>12回</td> <td>391人</td> <td>186人</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>月1回</td> <td>12回</td> <td>466人</td> <td>166人</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>							(1) イオンモール石巻				(4) ヨークベニマル鹿妻店				年度	開催回数	延人数	実人数	年度	開催回数	延人数	実人数	H27	月2回	24回	2,009人	828人	H27	—	—	—	H28	月2回	23回	1,954人	749人	H28	—	—	—	H29	月2回	24回	1,783人	623人	H29	月1回	12回	376人	(2) イオンスーパーセンター石巻東店				(5)臨時開催：イトヨーカト-あけぼの店				年度	開催回数	延人数	実人数	年度	開催回数	延人数	実人数	H27	月1回	12回	259人	125人	H27	—	—	—	H28	月1回	12回	251人	103人	H28	—	—	—	H29	月1回	12回	275人	114人	H29	年	2回	69人	(3) ヨークベニマル大街道店								年度	開催回数	延人数	実人数					H27	月1回	12回	461人	224人				H28	月1回	12回	391人	186人				H29	月1回	12回	466人	166人			
(1) イオンモール石巻				(4) ヨークベニマル鹿妻店																																																																																																																																
年度	開催回数	延人数	実人数	年度	開催回数	延人数	実人数																																																																																																																													
H27	月2回	24回	2,009人	828人	H27	—	—	—																																																																																																																												
H28	月2回	23回	1,954人	749人	H28	—	—	—																																																																																																																												
H29	月2回	24回	1,783人	623人	H29	月1回	12回	376人																																																																																																																												
(2) イオンスーパーセンター石巻東店				(5)臨時開催：イトヨーカト-あけぼの店																																																																																																																																
年度	開催回数	延人数	実人数	年度	開催回数	延人数	実人数																																																																																																																													
H27	月1回	12回	259人	125人	H27	—	—	—																																																																																																																												
H28	月1回	12回	251人	103人	H28	—	—	—																																																																																																																												
H29	月1回	12回	275人	114人	H29	年	2回	69人																																																																																																																												
(3) ヨークベニマル大街道店																																																																																																																																				
年度	開催回数	延人数	実人数																																																																																																																																	
H27	月1回	12回	461人	224人																																																																																																																																
H28	月1回	12回	391人	186人																																																																																																																																
H29	月1回	12回	466人	166人																																																																																																																																
成果に係る評価	開催場所を拡大し、利用者も大幅に増えている。身近で健康相談ができる場、定期的な自分の健康管理の場として利用されており、悩みを話せる場として定着し継続利用者も多い。 また、個別相談により、医療機関の受診につながり、健康を意識し食事等の生活習慣を改善するなどの変化が見られた。平成29年度は臨時にイトヨーカト-あけぼの店でも開催し、家庭血圧測定を行う方や、高血圧の改善、生活習慣病予防にも大きな成果が得られており、利用者からも好評を得ている。より身近に相談できる場の確保のため、開催場所等を検討していく。																																																																																																																																			
(単位：円)																																																																																																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																														
	9,312,000	8,878,607	8,878,607																																																																																																																																	

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																																												
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																																												
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災者への生活支援																																																												
実施計画掲載ページ	P171		中 事 業	東日本大震災援護費																																																															
事業コード	002-101-001-00352	事 業 名	災害弔慰金・災害障害見舞金給付事業																																																																
目的及び事業内容	自然災害により死亡された市民の遺族に対する災害弔慰金の支給を行い、また、自然災害により精神又は身体に著しい障害を受けた市民には災害障害見舞金の支給を行うことにより、市民の福祉及び生活の安定に資する。																																																																		
取 組 実 績	1 災害弔慰金支給件数及び金額 (1) 生計維持者 (500万円) 1件 5,000千円 (2) その他 (250万円) 1件 2,500千円 小計 2件 7,500千円 2 災害障害見舞金支給件数及び金額 (1) 生計維持者 (250万円) 支給実績なし (2) その他 (125万円) 支給実績なし																																																																		
成 果	災害弔慰金については、震災関連死等2件を支給したことにより、震災で死亡された方の遺族に対し弔意を示し、市民の福祉・生活の安定に寄与することができた。																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">災害弔慰金支給件数及び金額</th> <th colspan="3">災害障害見舞金支給件数及び金額</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> <th>年度</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>3,410 件</td> <td>10,062,500,000 円</td> <td>H23</td> <td>4 件</td> <td>7,500,000 円</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>105 件</td> <td>310,000,000 円</td> <td>H24</td> <td>0 件</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>18 件</td> <td>51,250,000 円</td> <td>H25</td> <td>1 件</td> <td>1,250,000 円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>35 件</td> <td>102,500,000 円</td> <td>H26</td> <td>1 件</td> <td>1,250,000 円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>21 件</td> <td>57,500,000 円</td> <td>H27</td> <td>0 件</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>8 件</td> <td>22,500,000 円</td> <td>H28</td> <td>0 件</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>2 件</td> <td>7,500,000 円</td> <td>H29</td> <td>0 件</td> <td>0 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,599 件</td> <td>10,613,750,000 円</td> <td>計</td> <td>6 件</td> <td>10,000,000 円</td> </tr> </tbody> </table>							災害弔慰金支給件数及び金額			災害障害見舞金支給件数及び金額			年度	実績件数	金額	年度	実績件数	金額	H23	3,410 件	10,062,500,000 円	H23	4 件	7,500,000 円	H24	105 件	310,000,000 円	H24	0 件	0 円	H25	18 件	51,250,000 円	H25	1 件	1,250,000 円	H26	35 件	102,500,000 円	H26	1 件	1,250,000 円	H27	21 件	57,500,000 円	H27	0 件	0 円	H28	8 件	22,500,000 円	H28	0 件	0 円	H29	2 件	7,500,000 円	H29	0 件	0 円	計	3,599 件	10,613,750,000 円	計	6 件	10,000,000 円
	災害弔慰金支給件数及び金額			災害障害見舞金支給件数及び金額																																																															
年度	実績件数	金額	年度	実績件数	金額																																																														
H23	3,410 件	10,062,500,000 円	H23	4 件	7,500,000 円																																																														
H24	105 件	310,000,000 円	H24	0 件	0 円																																																														
H25	18 件	51,250,000 円	H25	1 件	1,250,000 円																																																														
H26	35 件	102,500,000 円	H26	1 件	1,250,000 円																																																														
H27	21 件	57,500,000 円	H27	0 件	0 円																																																														
H28	8 件	22,500,000 円	H28	0 件	0 円																																																														
H29	2 件	7,500,000 円	H29	0 件	0 円																																																														
計	3,599 件	10,613,750,000 円	計	6 件	10,000,000 円																																																														
成果に係る評価	災害弔慰金の未支給者については、東日本大震災で被災し死亡された方や行方不明者の遺族の確認作業を完了しており、今後は、関連死に係る申請が見込まれる。 また、災害障害見舞金については、負傷または疾病で精神または身体に著しい障害を受けた場合、かつ、その疾病が震災との因果関係がある場合を対象とするものであり、時間の経過により減少している。																																																																		
(単位：円)																																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																													
	7,887,700	7,717,827	5,625,000				2,092,827																																																												

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																																																											
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																																																											
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災者への生活支援																																																																											
実施計画掲載ページ	P171		中 事 業	東日本大震災援護費																																																																														
事業コード	002-101-001-00353		事 業 名	災害援護資金貸付事業																																																																														
目的及び事業内容	自然災害により被災を受けた地域における被災世帯の生活の早期立て直しを図るため、被害を受けた世帯を対象として災害援護資金の貸付を行う。																																																																																	
取組実績	<p>1 貸付の対象</p> <p>(1) 被災日(平成23年3月11日)に、石巻市内に居住していた世帯</p> <p>(2) 世帯主が震災で1か月以上の療養期間が必要な負傷を負った世帯又は住居・家財に著しい損害を受けた世帯 ※ 世帯の人数により所得制限がある。</p> <p>2 貸付限度額 150万円～350万円 負傷の程度、損害の種類・程度で貸付限度額が変わる。</p> <p>3 貸付条件 利 率 連帯保証人あり 無利子 連帯保証人なし 据置期間経過後 年1.5% 償還期間 13年(据置期間を含む。) 据置期間 6年(世帯主の死亡や住居が全壊など特別の事情がある場合は8年) 償還方法 月賦・半年賦・年賦(元利均等償還・繰上償還可)</p> <p>4 申請期間 平成23年5月11日から平成31年3月29日まで</p> <p>5 災害援護資金貸付件数及び金額等</p> <table border="1"> <tr> <td>(1) 貸付件数</td> <td>22件</td> </tr> <tr> <td>(2) 貸付金総額</td> <td>41,600,000円</td> </tr> <tr> <td>(3) 平均貸付金額</td> <td>1,890,909円/件</td> </tr> </table>							(1) 貸付件数	22件	(2) 貸付金総額	41,600,000円	(3) 平均貸付金額	1,890,909円/件																																																																					
(1) 貸付件数	22件																																																																																	
(2) 貸付金総額	41,600,000円																																																																																	
(3) 平均貸付金額	1,890,909円/件																																																																																	
成 果	<p>災害援護資金貸付により、被災者の生活の安定や早期の再建に寄与することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">災害援護資金貸付件数及び金額</th> <th colspan="3">償還状況</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> <th>年度</th> <th>方法</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23</td> <td>2,380 件</td> <td>4,957,530,000 円</td> <td>H23</td> <td>繰上</td> <td>4 件</td> <td>11,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>400 件</td> <td>817,970,000 円</td> <td>H24</td> <td>繰上</td> <td>25 件</td> <td>33,588,141 円</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>134 件</td> <td>312,770,000 円</td> <td>H25</td> <td>繰上</td> <td>39 件</td> <td>54,600,000 円</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>50 件</td> <td>121,430,000 円</td> <td>H26</td> <td>繰上</td> <td>59 件</td> <td>76,713,976 円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>42 件</td> <td>96,278,000 円</td> <td>H27</td> <td>繰上</td> <td>102 件</td> <td>129,600,000 円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>21 件</td> <td>50,339,000 円</td> <td>H28</td> <td>繰上</td> <td>171 件</td> <td>191,862,668 円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>22 件</td> <td>41,600,000 円</td> <td rowspan="2">H29</td> <td>繰上</td> <td>422 件</td> <td>428,181,058 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,049 件</td> <td>6,397,917,000 円</td> <td>約定</td> <td>2,199 件</td> <td>55,606,885 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td>3,021 件</td> <td>981,152,728 円</td> </tr> </tbody> </table>							災害援護資金貸付件数及び金額			償還状況			年度	実績件数	金額	年度	方法	実績件数	金額	H23	2,380 件	4,957,530,000 円	H23	繰上	4 件	11,000,000 円	H24	400 件	817,970,000 円	H24	繰上	25 件	33,588,141 円	H25	134 件	312,770,000 円	H25	繰上	39 件	54,600,000 円	H26	50 件	121,430,000 円	H26	繰上	59 件	76,713,976 円	H27	42 件	96,278,000 円	H27	繰上	102 件	129,600,000 円	H28	21 件	50,339,000 円	H28	繰上	171 件	191,862,668 円	H29	22 件	41,600,000 円	H29	繰上	422 件	428,181,058 円	計	3,049 件	6,397,917,000 円	約定	2,199 件	55,606,885 円	計			計		3,021 件	981,152,728 円
災害援護資金貸付件数及び金額			償還状況																																																																															
年度	実績件数	金額	年度	方法	実績件数	金額																																																																												
H23	2,380 件	4,957,530,000 円	H23	繰上	4 件	11,000,000 円																																																																												
H24	400 件	817,970,000 円	H24	繰上	25 件	33,588,141 円																																																																												
H25	134 件	312,770,000 円	H25	繰上	39 件	54,600,000 円																																																																												
H26	50 件	121,430,000 円	H26	繰上	59 件	76,713,976 円																																																																												
H27	42 件	96,278,000 円	H27	繰上	102 件	129,600,000 円																																																																												
H28	21 件	50,339,000 円	H28	繰上	171 件	191,862,668 円																																																																												
H29	22 件	41,600,000 円	H29	繰上	422 件	428,181,058 円																																																																												
計	3,049 件	6,397,917,000 円		約定	2,199 件	55,606,885 円																																																																												
計			計		3,021 件	981,152,728 円																																																																												
成果に係る評価	<p>平成23年度から平成29年度まで7ヶ年の貸付件数は3,049件であり、貸付金の利用目的は、住宅の建設・補修が約5割、家財の購入が約3割、その他が約2割となっている。平成29年度における22件の貸付金の利用目的は、住宅の建設・補修が約9割以上を占めている。</p> <p>政令の改正により、貸付期間が平成30年度まで延長されたことにもない、今後も区画整理事業、並びに復興公営住宅建設事業等の復興事業の進展に伴う貸付が可能となったことから、本貸付制度が被災世帯の生活再建に寄与するものと思われる。</p>																																																																																	
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																															
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																												
	79,712,300	78,780,057	41,600,000	27,244,000	9,936,057																																																																													

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																													
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																													
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災者への生活支援																																													
実施計画掲載ページ	P174		中 事 業	被災者生活支援事業費																																																
事業コード	002-101-004-00359		事 業 名	被災者生活支援事業																																																
目的及び事業内容	<p>仮設住宅等における相談・生活支援を推進するため、「被災者支援総合交付金実施要綱」等に基づき、被災者生活支援事業を展開し、東日本大震災による被災者の生活支援を図るもの。</p> <p>1 仮設住宅等サポート拠点運営事業</p> <p>2 被災者見守り・相談支援事業</p> <p>3 被災者支援総合事業</p>																																																			
取組実績	<p>1 仮設住宅等サポート拠点運営事業</p> <p>被災者及び仮設住宅入居に対し、仮設住宅等におけるサポートセンターを運営するとともに、被災した高齢者等を支援する事業を実施した。</p> <p>(1) ささえあい拠点センター管理運営 (2) ささえあいセンター施設管理</p> <p>(3) ささえあいセンター利用予約受付 (4) サロン事業の実施</p> <p>2 被災者見守り・相談支援事業</p> <p>石巻市内を16の民生委員・児童委員協議会担当地区に地域福祉コーディネーター、地域生活支援員等を配置し、地区内の応急仮設住宅、復興公営住宅を中心に相談支援、見守り事業等を実施するとともに、在宅自立対象者に対し各種情報提供などの生活支援を実施した。</p> <p>3 被災者支援総合事業</p> <p>被災者及び仮設住宅入居者に対し、様々な専門職種や関係機関・団体による相談・生活支援事業等を実施した。</p> <p>(1) 看護師等相談支援事業</p> <p>(2) 心のサポート拠点事業(からころステーション)</p> <p>(3) 高齢者等ケア付き仮設住宅運営事業(あがらいん)</p> <p>(4) 「まちの保健室」事業</p> <p>(5) 在宅被災者等支援事業</p> <p>(6) 虐待防止センター設置運営事業(虐待防止センター事業で予算化)</p> <p>4 その他事業</p> <p>カーシェアリングコミュニティサポート事業、被災者管理・情報提供システム保守管理事業、被災者見守りシステム設置事業</p>																																																			
成 果	<p>東日本大震災による被災者及び仮設住宅入居者に対し、仮設住宅等における介護・看護・福祉サービス拠点等を整備運営することにより、被災者の生活支援が図られた。</p> <p>・ささえあいセンター(仮設住宅サポートセンター)利用実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用件数</th> <th>左のうち市主催</th> <th>利用者数</th> <th>左のうち市主催</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本庁地区</td> <td>5,004件</td> <td>887件</td> <td>35,232人</td> <td>7,042人</td> </tr> <tr> <td>河北地区</td> <td>1,562件</td> <td>261件</td> <td>12,627人</td> <td>1,657人</td> </tr> <tr> <td>雄勝地区</td> <td>41件</td> <td>0件</td> <td>578人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>河南地区</td> <td>27件</td> <td>0件</td> <td>141人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>桃生地区</td> <td>4件</td> <td>1件</td> <td>49人</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>北上地区</td> <td>171件</td> <td>5件</td> <td>1,647人</td> <td>167人</td> </tr> <tr> <td>牡鹿地区</td> <td>71件</td> <td>5件</td> <td>802人</td> <td>69人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,880件</td> <td>1,159件</td> <td>51,076人</td> <td>8,975人</td> </tr> </tbody> </table>							区分	利用件数	左のうち市主催	利用者数	左のうち市主催	本庁地区	5,004件	887件	35,232人	7,042人	河北地区	1,562件	261件	12,627人	1,657人	雄勝地区	41件	0件	578人	0人	河南地区	27件	0件	141人	0人	桃生地区	4件	1件	49人	40人	北上地区	171件	5件	1,647人	167人	牡鹿地区	71件	5件	802人	69人	合計	6,880件	1,159件	51,076人	8,975人
区分	利用件数	左のうち市主催	利用者数	左のうち市主催																																																
本庁地区	5,004件	887件	35,232人	7,042人																																																
河北地区	1,562件	261件	12,627人	1,657人																																																
雄勝地区	41件	0件	578人	0人																																																
河南地区	27件	0件	141人	0人																																																
桃生地区	4件	1件	49人	40人																																																
北上地区	171件	5件	1,647人	167人																																																
牡鹿地区	71件	5件	802人	69人																																																
合計	6,880件	1,159件	51,076人	8,975人																																																
成果に係る評価	<p>応急仮設住宅においては、ささえあいセンター等を中心に支援事業を展開したが、応急仮設住宅から復興公営住宅等への移行後も専門的かつ重層的な支援は引き続き継続する必要があり、孤立防止や地域のコミュニティに関し継続した支援が必要となっている。</p>																																																			
予算の執行状況	(単位：円)																																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																														
	613,665,000	529,692,018	529,692,018																																																	

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																								
	5 項	災害救助費					(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																								
	2 目	東日本大震災関係費					(1)	被災者への生活支援																																								
実施計画掲載ページ		P175	中 事 業		応急仮設住宅管理費																																											
事業コード		002-101-004-00360	事 業 名		応急仮設住宅運営管理補助事業〔復興基金〕																																											
目的及び事業内容		宮城県応急仮設住宅共同施設維持管理等補助金交付要綱に基づき、石巻市応急仮設住宅管理推進協議会を設置し、応急仮設住宅の適正な維持管理を図るもの。 協議会の所掌 1 共同利用施設の維持管理 2 入居者の維持管理支援 3 防火安全対策 4 集会所等の維持管理等 など																																														
取組実績		<p>1 経常的経費・・・・・・・・全団地</p> <p>(1) 共同利用施設の維持管理 ア 外灯、合併処理浄化槽、受水槽、共用盤（テレビアンテナ、屋根裏換気扇）の電気代 イ 仮設団地内通路補修等 ウ テレビアンテナの修繕等</p> <p>(2) 入居者の維持管理支援 ア 共同アンテナ用配線電柱共架料 イ 共用部環境整備</p> <p>(3) 防火安全対策費及び空き住戸の防犯設置費 ア 住宅等鍵交換、外灯修繕、団地閉鎖用消耗品等</p> <p>(4) その他 ア 個別住戸修繕、支障木伐採、害虫駆除、残置物処分、仮設間転転に伴う住戸修繕</p> <p>2 義務的経費 (1) 合併処理浄化槽維持管理経費・・・H29年度から災害救助費で支出 (2) 解体時管理経費（遊具復旧、整地、解体時浄化槽清掃・汚泥処理等）・・・仮設大宝団地他21団地</p> <p>3 団地集約化経費 (1) 応急仮設住宅間転費・・・・水押球場団地ほか50団地（195戸181世帯移転） (2) 居住環境整備費・・・・・・・・向陽団地ほか4団地</p> <p>○平成30年3月末応急仮設住宅管理状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本 庁</th> <th>河北総合支 所</th> <th>雄勝総合支 所</th> <th>河南総合支 所</th> <th>桃生総合支 所</th> <th>北上総合支 所</th> <th>牡鹿総合支 所</th> <th>合計</th> <th>解体済</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>仮設住宅</td> <td>3,622戸</td> <td>847戸</td> <td>112戸</td> <td>739戸</td> <td>331戸</td> <td>199戸</td> <td>198戸</td> <td>6,048戸</td> <td>1,105戸</td> </tr> <tr> <td>仮設グループホーム</td> <td>50戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>0戸</td> <td>7戸</td> <td>57戸</td> <td>87戸</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,672戸</td> <td>847戸</td> <td>112戸</td> <td>739戸</td> <td>331戸</td> <td>199戸</td> <td>205戸</td> <td>6,105戸</td> <td>1,192戸</td> </tr> </tbody> </table>								本 庁	河北総合支 所	雄勝総合支 所	河南総合支 所	桃生総合支 所	北上総合支 所	牡鹿総合支 所	合計	解体済	仮設住宅	3,622戸	847戸	112戸	739戸	331戸	199戸	198戸	6,048戸	1,105戸	仮設グループホーム	50戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	7戸	57戸	87戸	計	3,672戸	847戸	112戸	739戸	331戸	199戸	205戸	6,105戸	1,192戸
	本 庁	河北総合支 所	雄勝総合支 所	河南総合支 所	桃生総合支 所	北上総合支 所	牡鹿総合支 所	合計	解体済																																							
仮設住宅	3,622戸	847戸	112戸	739戸	331戸	199戸	198戸	6,048戸	1,105戸																																							
仮設グループホーム	50戸	0戸	0戸	0戸	0戸	0戸	7戸	57戸	87戸																																							
計	3,672戸	847戸	112戸	739戸	331戸	199戸	205戸	6,105戸	1,192戸																																							
成 果		<p>県補助金を活用し、集会所、個別住戸の修繕を含め、応急仮設住宅の共同利用施設の適正な維持管理が図られた。</p> <p>団地集約化については、仮設住宅の解体工事に影響が出ないよう、181世帯の仮設間転転を行い、64団地の解体が完了した。</p>																																														
成果に係る評価		<p>応急仮設住宅については、一律延長の供与期限を迎え、再建先への移転が進み入居世帯数も少なくなるが、特定延長対象世帯が入居する集約拠点団地は平成31年度まで使用するため、引き続き適正な維持管理を行うことが必要不可欠であり、事業を継続する必要がある。</p> <p>退去が完了しているもしくは今後完了する団地については、県が解体工事を実施していくこととなるが、引き続き入居している団地については、浄化槽の管理経費や躯体に係る修繕は災害救助費、軽微な修繕や環境整備等は引き続き県補助金を活用し市が実施する。</p>																																														
（単位：円）																																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																													
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																										
	201,816,240	201,257,753			134,400,151	66,857,602																																										

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章		復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																																																						
	5 項	災害救助費					(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保																																																						
	2 目	東日本大震災関係費					(1)	被災者への生活支援																																																						
実施計画掲載ページ		P175	中 事 業		災害救助費																																																									
事業コード		002-101-004-00360	事 業 名		応急仮設住宅運営管理補助事業（仮設住宅コールセンター業務）																																																									
目的及び事業内容		災害救助法に基づき供与された応急仮設住宅及び共同利用施設について、迅速かつ適切な維持管理を図るため、コールセンターを設置することにより、入居者の利便性の向上を図る。																																																												
取組実績		<p>1 仮設住宅コールセンターの設置状況等</p> <p>(1) 運用開始日：平成24年5月1日（火）</p> <p>(2) 電話受付時間：午前8時30分から午後6時まで（土日祝日を含む。2回線）</p> <p>(3) 現場対応時間：午前9時から午後5時まで</p> <p>(4) 現場対応体制：2チーム（1チーム2人1組）</p> <p>(5) 委託先：同和興業株式会社（同社内にコールセンター設置）</p> <p>(6) 対応内容等：仮設住宅等の不具合対応（小破修繕）、退去立会、受水槽・浄化槽の管理、害虫駆除等</p> <p>2 応急仮設住宅入居状況等（平成30年3月末現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本 庁</th> <th>河北総合支 所</th> <th>雄勝総合支 所</th> <th>河南総合支 所</th> <th>桃生総合支 所</th> <th>北上総合支 所</th> <th>牡鹿総合支 所</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>着工戸数</td> <td>4,174戸</td> <td>847戸</td> <td>161戸</td> <td>961戸</td> <td>331戸</td> <td>234戸</td> <td>445戸</td> <td>7,153戸</td> </tr> <tr> <td>解体済戸数</td> <td>552戸</td> <td>0戸</td> <td>49戸</td> <td>222戸</td> <td>0戸</td> <td>35戸</td> <td>247戸</td> <td>1,105戸</td> </tr> <tr> <td>入居戸数</td> <td>442戸</td> <td>249戸</td> <td>19戸</td> <td>61戸</td> <td>22戸</td> <td>19戸</td> <td>34戸</td> <td>846戸</td> </tr> <tr> <td>入居率</td> <td>10.59%</td> <td>29.40%</td> <td>11.80%</td> <td>6.35%</td> <td>6.65%</td> <td>8.12%</td> <td>7.64%</td> <td>11.83%</td> </tr> <tr> <td>集会所等（プレハブ）</td> <td>23所</td> <td>7所</td> <td>3所</td> <td>4所</td> <td>1所</td> <td>所</td> <td>3所</td> <td>41所</td> </tr> </tbody> </table>								本 庁	河北総合支 所	雄勝総合支 所	河南総合支 所	桃生総合支 所	北上総合支 所	牡鹿総合支 所	合計	着工戸数	4,174戸	847戸	161戸	961戸	331戸	234戸	445戸	7,153戸	解体済戸数	552戸	0戸	49戸	222戸	0戸	35戸	247戸	1,105戸	入居戸数	442戸	249戸	19戸	61戸	22戸	19戸	34戸	846戸	入居率	10.59%	29.40%	11.80%	6.35%	6.65%	8.12%	7.64%	11.83%	集会所等（プレハブ）	23所	7所	3所	4所	1所	所	3所	41所
	本 庁	河北総合支 所	雄勝総合支 所	河南総合支 所	桃生総合支 所	北上総合支 所	牡鹿総合支 所	合計																																																						
着工戸数	4,174戸	847戸	161戸	961戸	331戸	234戸	445戸	7,153戸																																																						
解体済戸数	552戸	0戸	49戸	222戸	0戸	35戸	247戸	1,105戸																																																						
入居戸数	442戸	249戸	19戸	61戸	22戸	19戸	34戸	846戸																																																						
入居率	10.59%	29.40%	11.80%	6.35%	6.65%	8.12%	7.64%	11.83%																																																						
集会所等（プレハブ）	23所	7所	3所	4所	1所	所	3所	41所																																																						
成 果		<p>コールセンターを設置することにより、仮設住宅、共同利用施設の不具合について、迅速な現場対応、適正な維持管理が図られた。</p> <p>【依頼対応案件】 （平成29年4月～平成30年3月）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>雨漏り、建付、鍵の不具合、網戸</th> <th>145 件</th> <th>浄化槽、受水槽、排水関係</th> <th>162 件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>カビの除去等</td> <td>3 件</td> <td>敷地内不具合（砂利、除草、外灯等）</td> <td>343 件</td> </tr> <tr> <td>スロープ・ステップ等建物関連</td> <td>789 件</td> <td>防虫、防鼠</td> <td>81 件</td> </tr> <tr> <td>照明器具・換気扇・アンテナ等不具合</td> <td>163 件</td> <td>その他（苦情、問い合わせ対応等）</td> <td>575 件</td> </tr> <tr> <td>給湯器、電化製品の不具合</td> <td>174 件</td> <td>総対応件数</td> <td>2,435 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【退去立会い対応案件】 予約電話受付件数・・・・1,126件 立会い実施件数・・・・1,094件</p>							雨漏り、建付、鍵の不具合、網戸	145 件	浄化槽、受水槽、排水関係	162 件	カビの除去等	3 件	敷地内不具合（砂利、除草、外灯等）	343 件	スロープ・ステップ等建物関連	789 件	防虫、防鼠	81 件	照明器具・換気扇・アンテナ等不具合	163 件	その他（苦情、問い合わせ対応等）	575 件	給湯器、電化製品の不具合	174 件	総対応件数	2,435 件																																		
雨漏り、建付、鍵の不具合、網戸	145 件	浄化槽、受水槽、排水関係	162 件																																																											
カビの除去等	3 件	敷地内不具合（砂利、除草、外灯等）	343 件																																																											
スロープ・ステップ等建物関連	789 件	防虫、防鼠	81 件																																																											
照明器具・換気扇・アンテナ等不具合	163 件	その他（苦情、問い合わせ対応等）	575 件																																																											
給湯器、電化製品の不具合	174 件	総対応件数	2,435 件																																																											
成果に係る評価		<p>仮設住宅及び共同利用施設の不具合については、受水槽、浄化槽の不具合やスロープ・玄関ステップ等の修繕をはじめ、合計2,435件の修繕依頼に対応しており、そのほか、集約及び再建先の移転に伴う退去立会いについても、1,094件対応と一定の事業効果が認められる。</p> <p>応急仮設住宅は一律延長の供与期限（7年目）を迎え、再建先への移転がピークとなることから、平成30年度も退去件数が800件程度見込まれるとともに、管理する団地についても、特定延長対象世帯が入居する集約拠点団地は平成31年度まで使用するため、規模を縮小しつつも、入居者の生活環境維持管理上、事業を継続する必要がある。</p>																																																												
（単位：円）																																																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																											
			国（県）支出金	地方債	その他	一般財源																																																								
	79,664,000	79,488,000	79,488,000																																																											

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	5 項	災害救助費		第 節		(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災者への生活支援

実施計画掲載ページ	P175	中 事 業	応急仮設住宅等被災者自立生活支援事業費
-----------	------	-------	---------------------

事業コード	002-101-004-01093	事 業 名	応急仮設住宅等被災者自立生活支援事業〔復興交付金〕
-------	-------------------	-------	---------------------------

目的及び事業内容

1 応急仮設住宅等被災者自立生活支援事業
 自立する方法、時期等について判断できかねている仮設住宅等入居者に対し、保健、医療、福祉の資格を有する自立生活支援専門員と自立生活支援員が情報提供、相談、手続き等、自立に向けた支援を行い恒久住宅への円滑な移転を支援する。

2 伴走型被災者支援事業
 様々な課題を抱えた被災者の自立を支援するため、再建の妨げとなっている課題を的確に把握し、関係機関と連携しながら、被災者を伴走する形で住まい探しや被災者が抱える課題の解決に取り組み、経済的自立と恒久的住まいへの円滑な移転を支援する。

仮設住宅入居者のうち自立する方法、時期等について判断できかねている高齢者、障害者等の世帯に対し、自立再建に向けた相談、手続等の支援を実施した。
 また、様々な課題を抱えた被災者に対し、伴走する形で住まい探しや課題の解決に取り組むため、平成29年10月より伴走型被災者支援事業を実施した。

1 応急仮設住宅等被災者自立生活支援事業
 (1) 自立生活専門員(9名)
 自立生活支援員(20名)
 (2) 活動内容

項 目	延べ世帯数	項 目	延べ世帯数
自立支援事業対象世帯	494	潜在未定調査	1,202
特定延長に関する届出書関係	892	供与期限2ヶ月前通知	125
仮設住宅実態調査	2,024	計	4,737

2 伴走型被災者支援事業
 (1) 伴走型支援員(7名)
 (2) 活動内容

項 目	延べ世帯数	項 目	延べ世帯数
訪問	239	情報提供	71
電話	330	同行支援(生活保護相談、納税相談、物件内覧等)	51
連携機関(食料支援等)	111	計	802

支援対象世帯への戸別訪問による実態調査や、仮設住宅入居者の再建のための状況把握を図るとともに、情報提供、相談、手続等当該世帯に必要な支援を実施することで自立再建が促された。

支援対象世帯数

区分	H27年度	H28年度	H29年度
自立困難	59 世帯	42 世帯	50 世帯
自立再建支援	30 世帯	72 世帯	91 世帯
調査中等	57 世帯	27 世帯	6 世帯
今後調査対象	170 世帯	0 世帯	0 世帯
伴走型	— 世帯	— 世帯	84 世帯
計	316 世帯	141 世帯	231 世帯

支援対象世帯への訪問等による状況把握が図られ、個別ケースごとに自立再建や今後の生活に必要な手続支援が必要となっており、自立再建促進プログラムによる仮設住宅解消を計画しているものの、仮設住宅の解消後も引き続き、住まいや暮らし等に関する課題を抱えた被災者からの相談が見込まれることから、事業完了時期については慎重に検討していく必要がある。

(単位：円)

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	203,005,000	163,306,154	63,531,246		23,993,000	75,781,908

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	5 項	災害救助費		第 節		(2)	住まいの再建
	2 目	東日本大震災関係費		()		(1)	恒久住宅の復旧・復興

実施計画掲載ページ	P179	中 事 業	被災者住宅再建補助事業費
-----------	------	-------	--------------

事業コード	002-201-004-00683	事 業 名	被災者住宅再建支援事業〔復興交付金〕〔復興基金〕
-------	-------------------	-------	--------------------------

目的及び事業内容

東日本大震災により被災した住宅の早期復興に資するため、被災住宅の再建を行う被災者に対し、住宅再建資金の一部を補助することにより、被災者の負担軽減を図り、本市への定住促進を促す。また、災害危険区域の指定日(平成24年12月1日)前に移転した被災者に対し、国の制度である「がけ地近接等危険住宅移転事業」と同等の支援を行なうことにより、被災者支援の格差の解消を図る。

取組実績

1 東日本大震災被災者住宅再建事業補助金
 (1) 建設・購入
 ア 利子補給補助 上限額 444万円
 イ 取得費用補助 上限額 250万円
 ウ かさ上げ工事等 上限額 100万円(工事費用の1/1)
 (2) 補修
 ア 利子補給補助 上限額 150万円
 イ 補修費用補助 上限額 100万円(生活再建支援金の加算支援金を控除した金額の1/1)

2 東日本大震災被災者危険住宅移転事業補助金
 (1) 住宅・土地取得等 上限額 786万円

3 補助金交付件数及び交付金額
 (1) 被災者住宅再建事業補助金 交付件数 934件
 交付金額 2,606,637,000円(避及分含む)
 (2) 被災者危険住宅移転事業補助金 交付件数 1件
 交付金額 1,665,000円

被災者の住宅再建を促進するとともに住宅再建制度における支援格差の解消に寄与した。

被災者住宅再建補助事業 補助金交付件数及び金額

年度	住宅再建事業		危険住宅移転事業	
	実績件数	金額	実績件数	金額
H25	5,848 件	7,794,672,000 円	200 件	894,415,000 円
H26	1,650 件	3,118,689,000 円	25 件	100,384,000 円
H27	1,284 件	6,546,320,000 円	5 件	29,570,000 円
H28	959 件	2,507,095,000 円	2 件	3,752,000 円
H29	934 件	2,606,637,000 円	1 件	1,665,000 円
計	10,675 件	22,573,413,000 円	233 件	1,029,786,000 円

被災者の住宅再建及び国の制度との支援格差の解消に寄与してきた。
 平成29年度は実績件数は微減したが、金額(交付金額合計)は増え住宅建設や購入による活用がなされた。
 今後も一定程度の制度活用が続くと推測されるため、本事業の継続実施はもとより、補助金交付状況等の分析、制度の周知等に努め、定住支援策の一環としても事業を継続する必要がある。

成果に係る評価

(単位：円)

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	2,663,833,000	2,663,465,947			2,652,142,000	11,323,947

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す																		
	5 項	災害救助費				(2)	住まいの再建																		
	2 目	東日本大震災関係費				(1)	恒久住宅の復旧・復興																		
実施計画掲載ページ		P 179	中 事 業		復興公営住宅等移転支援事業費																				
事業コード		002-201-004-00927	事 業 名		復興公営住宅等移転支援事業〔復興基金〕																				
目的及び事業内容		東日本大震災により自ら居住していた住宅に被害を受けた者が応急仮設住宅等（みなし仮設住宅を含む）の応急一時的な住まいから復興公営住宅、民間賃貸住宅等の恒久的な住まいへの移転（市内での転居又は市外からの転入に限る。）を促し、応急仮設住宅の早期解消と被災者の再建を推進することを目的とし、応急仮設住宅等（みなし仮設住宅を含む）から市内の復興公営住宅、民間賃貸住宅等へ移転（引越し）し、応急仮設住宅等の退去（明渡し）の手続が完了した場合に補助金（上限額10万円）を交付する。																							
取組実績		平成26年7月より、応急仮設住宅の早期解消と被災者の再建を推進することを目的として「復興公営住宅等移転補助金」の事業を実施している。 平成29年度で事業終了予定であったが、復興公営住宅等への仮設住宅等からの移転が今後も見込めることから要綱を改正し平成30年度まで延長した。 石巻市復興公営住宅等移転補助事業 応急仮設住宅等から復興公営住宅、民間賃貸住宅等へ移転した世帯に対し、10万円を上限として支給した。 支給件数 486 件 支給額 47,748,000 円																							
成 果		平成29年度は、実績件数が見込件数を大きく下回ったものの、応急仮設住宅からの退去費用の負担軽減が図られ、復興公営住宅への円滑な移転を進めることができた。 補助金交付件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績件数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>130 件</td> <td>13,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>884 件</td> <td>85,163,000 円</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1,004 件</td> <td>97,302,000 円</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>486 件</td> <td>47,748,000 円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,504 件</td> <td>243,213,000 円</td> </tr> </tbody> </table>						年度	実績件数	金額	H26	130 件	13,000,000 円	H27	884 件	85,163,000 円	H28	1,004 件	97,302,000 円	H29	486 件	47,748,000 円	計	2,504 件	243,213,000 円
年度	実績件数	金額																							
H26	130 件	13,000,000 円																							
H27	884 件	85,163,000 円																							
H28	1,004 件	97,302,000 円																							
H29	486 件	47,748,000 円																							
計	2,504 件	243,213,000 円																							
成果に係る評価		平成29年度は翌年度に仮設住宅の供与期限が到来する関係上、平成28年度と同数程度の実績件数を見込んできたが、当該補助を対象とする復興住宅入居者は想定を大きく下回った。 平成30年度においては、仮設住宅の供与期限を迎えるにあたり、一定の需要が想定される。																							
(単位：円)																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	47,898,000	47,788,422			47,748,000	40,422																			

予算科目	3 款	民生費	総合計画	第 章	復興計画	(2)	市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す
	5 項	災害救助費				(1)	迅速な生活・健康支援と福祉・医療の確保
	2 目	東日本大震災関係費				(1)	被災者への生活支援
実施計画掲載ページ		P 174	中 事 業		被災者生活支援事業費		
事業コード		002-101-004-01177	事 業 名		支え合い活動支援事業		
目的及び事業内容		復興公営住宅等において継続的な見守りや地域での「顔の見える関係づくり」を進めるため、各種のサロン活動団体が実践する小地域福祉活動を推進し、地域コミュニティの構築を図る。					
取組実績		1 事業委託先：石巻市社会福祉協議会 (1) 委託料：3,380,400円 (2) 交付金：@30,000円×111団体=3,330,000円（※年間1回 30,000円） 合計 6,710,400円					
成 果		サロン活動している団体（住民主体）に対し、継続した活動が行えるよう、団体の企画運営などの側面支援を地域福祉コーディネーターと連携して、サロン活動団体に助成することができた。 また、サロン活動を継続していく中で「顔の見える関係」を築くことができ、地域福祉の推進を図ることができた。					
成果に係る評価		サロン活動団体が、健康増進や生きがいづくりを通じて、小地域福祉活動を推進し、地域のコミュニティ構築の継続的活動に繋げていくことが今後も課題である。					
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	9,681,000	6,710,400	6,710,400				